

〔表紙〕

天保十年己亥正月より

日記

正純



- 一 大学
- 一 論語
- 一 孟子
- 一 中庸
- 一 小学
- 一 書經
- 一 易經
- 一 詩經
- 一 春秋
- 二 礼記
- 一 近思錄
- 左 伝
- 一 靖献遺言
- 右素読巡之覚
- 一 大追物
- 一 三七
- 一 同木馬
- 一 五十
- 一 同書物
- 一 同夜
- 一 馬乗木馬
- 一 三八夜

右文武稽古式日式夜覚

天保拾年己亥、

正月元日、雨、戌夜明前大雷鳴、五ツ時分より雨止、後晴、

一 前夜泊番ニ而今朝六ツ時起、四ツ迄相勤御祝儀相濟、  
四ツ後退出より上方江諸々為年首之賀儀、興国寺・福

昌寺墓所、延寿堂、正真軒靈屋江參詣、

(島津家久)  
中納言様・大信院様御靈屋江參詣、其外大目付以上并

ニ親類且知人之宅へ見廻、帰りニ下方通路之分四五ヶ

所見類、左候而八ッ過帰家、供角野喜左衛門・川畑平

之助・森田清五郎、寄番池田三五郎ニ而候事、

一今朝例年通之規式は拙者留守故不相調候事、

一今日為歳頭之祝儀内迄見廻之衆、森利右衛門殿・鎌田

藤之丞殿・上村半兵衛殿・永山清兵衛殿・同清右衛門

殿・森川孫八郎殿ニ而候事、

一今晚四ッ時分寝候事、

一今日中文学武去何も得不学候也、

正月二日、雨、亥、

一今朝六ッ過起候事、

一此日四ッ半比より西田方下方致礼廻候、南林寺墓所・

同所香庵梅心大姉之墓・亡桂氏祖父父母并ニ伯父之墓・

亡叔父伊地知才吉殿墓迄四ヶ所へ參詣、

(島津貴久)  
大中様御靈屋へ參詣、其外大目付以上并ニ親類且知人

之宅へ見廻、草牟田方迄相廻、左候而八ッ過帰家、供

角野喜左衛門・川畑平之助・森田清五郎、寄番濱田三

四郎ニ而候也、

一此日鎌田權右衛門殿・湯地甚之丞殿・鎌田仁仲太殿養

子西田次郎太殿、為年頭祝儀内迄被見舞候事、

一夕方より桂氏祖母様御入来ニ而候、今晚御御帰被成候

事、

一今日中易経素読拾枚・近思録便蒙并ニ説略熟読一説・

保建太記五枚、右相学候事、

一今晚四ッ前比寝候事、

正月三日、曇、子間々雨、

一今朝六ッ少過起候事、

一此日四ッ前より平方辺少々為年頭之賀儀見舞、夫より

御うたひ始ニ付出勤、四ッ打取未相初候へとも御暇ニ

而、退出より新屋敷・荒田・高(應)らひ町・西田方迄大目

付以上、其外親類且知人之宅へ見舞、左候而八ッ前帰  
家、供川畑平之助・森田清五郎・角野喜左衛門、寄番  
池田三五郎ニ而候事、

但諸々礼儀廻いたし候、所々姓名は多人数故都而略  
ス、且元旦より二日迄は間々は加籠ニ乗候、今日は  
毛頭不乗候事、

一此日小森新藏殿・佐々木後右衛門殿・桂真十郎殿・吉  
利祐之丞殿・柴助七殿・鎌田四郎右衛門殿為年首之賀  
儀内迄被見廻候、且渡瀬玄悦ニも見舞候事、

一此日剣術稽古内始家来共と打方いたし候、且立木も打  
初候事、

一此日近思録便蒙并ニ説略熟読一説・保建大記七枚・易  
経素読拾枚計、右相学候事、

正月四日、曇、丑間々雨、

一今朝六ッ少過起、前晩は四ッ過比寝候事、  
一今日も四ッより出勤、四ッ後御暇いたし、帰り掛為年

頭之祝儀一ヶ所見廻、左候而帰家、供川畑平之助・森  
田清五郎ニ而候事、

但今日より七日迄は不洗物上下ニ而候也、  
一此日桂式部殿・嶋津主税殿・鎌田五太右衛門殿・湯地  
甚右衛門殿為年頭之祝儀内迄被見廻候、且渡瀬玄伯ニ  
も見廻候事、

一今晚会説式夜前ニ而飯牟禮八郎殿入来相始候、村田源  
右衛門殿は差支入来無之候、左候而飯牟禮氏は被留候  
事、

但近思録会説ニ而候事、  
一此日易经素読拾枚・近思録便蒙并ニ説略熟読二説、右  
相学候事、

一今晚八ッ時分寝候事、

正月五日、曇、寅七ッ時分より雨、

一今朝六ッ過比起候事、  
一六ッ過飯牟禮氏被帰候事、

一今日も四ツより致出勤、八ツより川上十郎左衛門殿馬  
乗始ニ出八ツ半比相濟、夫より為年礼五六ヶ所見廻、  
左候而七ツ前比歸家、供角野喜左衛門・森田清五郎ニ  
而候事、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来大鐘比被歸候事、

一此日伊集院巨殿・柱長左衛門殿為年礼内迄被見舞候事、

但拙者留主ニ而候也、

一今日中易經素読十枚・近思錄便蒙并ニ説略一説・保建

大記十三枚、右相学候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

正月六日、雨、卯七ツ後より雨止、

一今朝六ツ過起候事、

一此日四ツより出勤八ツより歸家、供角野喜左衛門・川

畑平之助ニ而候也、

一今朝森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一此日岸良清右衛門殿為年礼内迄被見舞候事、

一大鐘過より桂内記殿為年礼御入来、左候而寛々御咄被

成九ツ前後御歸ニ而候事、

一此日文武之稽古何も得不致候也、

一今晚九ツ過比寝候事、

正月七日、曇、辰間々雨、

一今朝六ツ過起候事、

一此日四ツより出勤、当番ニ而七ツ前退出直ニ歸家、供

川畑平之助・森田清五郎ニ而候事、

一此日為年頭之賀儀島津織衛殿入来也、

但拙者留主ニ而候事、

一今晚鎌田藤次郎殿為年礼入来也、

一今晚用頼上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今晚は集義外書読式夜、村田源右衛門殿宅座元ニ而候

へとも、用頼江用事有之候ニ付断申遣出席不致候也、

一此日去ル未年被仰付出候定火消断書差出候、尤先達而

より島津但馬殿方江島津織衛殿を以内迄申入置候、御  
家老座書役高崎五郎右衛門殿へも委相頼置候也、

但当年迄五ヶ年相勤候事、

一 今手中習二三枚・易経素読拾枚計、右相学候事、

一 今晚四ツ過寝候事、

正月八日、晴、巳、

一 今朝日出過起候事、

一 今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供角

野喜左衛門ニ而候也、

但今日より平服ニ而候事、

一 中山次左衛門殿・敷根仲大殿為年首之祝儀今日入来ニ

而候也、

一 八ツ後より鎌田權右衛門殿、用頼上村半兵衛殿入来ニ

而候事、

但此方内用之儀ニ付役所ニ而吟味いたし被具候事、

一 今日中易経素読拾枚内外・近思録便蒙并ニ説略熟読也

章・雜書七八枚、右相学候事、

一 今晚四ツ半比寝候事、

正月九日、晴、午、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今朝出勤前飯牟禮八郎殿入来ニ付同道いたし出勤、四  
ツ後御暇いたし帰家、供森田清五郎ニ而候事、

一 四ツ過福昌寺末寺大尾軒和尚入来ニ而、南村玄朗寺布  
毛被死、跡住持櫻嶋之内江似合之坊主有之との段被申  
化カ

事ニ付、此方ニも仕合之事ニ候間、得と南村之者共へ  
も為申聞、何分返答可致之旨申置候、左候而直ニ被帰  
候事、

一 九ツ過比本田仁左衛門殿、八ツ後春田喜右衛門殿年頭  
之祝儀ニ一刻入来ニ而候事、

一 七ツ時分より飯牟禮八郎殿宅へ為年頭之祝儀見舞暫咄  
夫より二ヶ所為年頭見廻、夫より千眼寺へ參、和尚之  
所ニ而咄暮時分帰家、尤飯牟禮氏も同道ニ而參候ニ付、

今晚唐鑑読式夜ニ而候故此方へ同道ニ而入来、読方等  
いたし四ッ前比被帰候事、

但見廻候処は桂民右衛門殿・宮内源七左衛門ニ而候  
也、

一今晚鎌田藤次郎殿入来ニ而候事、

一今晚九ッ時分寝候事、

一今日中詩経素読二拾五六枚・唐鑑四五枚、右相学候事、

正月十日、曇、未セツ時分より雨、

一今晚六ッ過起候事、

一今日も四ッより出勤、当番ニ而七ッ前帰家、供川畑平  
之助ニ而候也、

一八ッ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今日中文武稽古何も得不習候也、

一今晚は集義外書読式夜、島津主税殿宅座元ニ而候処、

拙者ニはちと疝癩氣ニ有之候故得不差越断申遣候、左  
候而五ッ比ニは寝候事、

正月十一日、雨、申夕方より雨止、

一今朝六ッ半比起候事、

一今日も四ッより出勤、四ッ過御暇ニ而犬追物始ニ出席、

雨天ニ而駒立有之九ッ過相濟、川上十郎左衛門殿宅江  
參、規式一通相濟八ッ過帰家、供森田清五郎・川畑平  
之助ニ而候也、

一今日は段々御役替有之、拙者共同役之内より川上矢五

太夫殿・島津權五郎殿、御小姓与番頭江転役ニ而候、

仁禮小吉殿物頭より当番頭へ転役ニ而候事、

一七ッ比より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一例年之通鎧之餅仁付(マ)規式いたし候、相伴用頼上村半兵  
衛殿、終而詰中之家来共は勿論、南村役人其外相中ニ

參候者、吉野・花糊家中并ニ下人迄通り為吞之候事、

但刻限七ッ後、尤於書院規式いたす也、且南村より

役人名代森田宇兵衛家中相中ニ岩元助七郎・森田宗

四郎・肥後平左衛門・永山覺十、外二年貫大明神

主永山和泉參候事、

一 森田宇兵衛此内より与頭寄申付置候付、今日規式等無之内ニ本役申付候事、

但誓詞迄もいたし礼迄今日相濟候也、

一 岩元助七郎此内横目申付候ニ付、今日誓詞いたし礼迄も相濟候也、

一 有川藤左衛門殿今日物奉行ニ而勤方は迄之通転役ニ付肴一折遣之候、使川畑平之助ニ而候也、

一 今日中近思録便蒙并ニ説略熟読老説、右相学候事、  
一 今晚九ツ過比寝候事、

正月十二日、晴、酉、

一 今朝日出時分起候事、

一 今日も四ツより出勤、四ツ後御暇ニ而御祖父様・御親父様(兼田正徳)御忌日ニ而候間、南林寺墓所へ参詣九ツ時分帰家、

供森田清五郎ニ而候事、

一 九ツ過森川孫八郎殿入来暫は被語帰ニ而候事、  
一 八ツ後小森八左衛門殿一刻入来ニ而候也、

但年頭之祝儀ニ而候事、

一 七ツ前比より仁禮小吉殿昨日拙者共同役被仰付候祝儀ニ見廻、夫より和田源太兵衛殿所劍術稽古初二日出席、稽古は不為日入時分帰家、供川畑與八ニ而候事、

但此方家中岩元助七郎・森田宗四郎・同姓清五郎・永山覺十・肥後平左衛門・川畑平之助ニも致出席候事、且惣出席人数百人内外有之候也、

一 今日中ニ詩経素読ニ拾枚・近思録便蒙并ニ説略熟読老説・手習少々、右相学候也、

一 今晚家来共と劍術稽古三四篇いたし候事、  
一 今晚九ツ時分寝候事、

正月十三日、曇、戌、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一 今日森田宇兵衛初其外二才共相帰候ニ付、宇兵衛召呼

南村中仕置等万事申付置候、岩元助七郎ニも昨夜召呼稽古事等之儀、其外万端氣を付候様申付置候事、

但今日助七郎江諸稽古差引いたし、一統相為励候様

ニと半兵衛殿を以別段申付置候事、

一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一七ツ後森田孫八郎殿入来、近思録素説被致、暫有而被

歸候事、

一此日詩経素説二拾枚計・近思録便蒙并ニ説略熟読老説、

一今朝鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚四ツ過比寝候事、

正月十四日、晴、亥、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供森田清五郎ニ

而候事、

一日入時分和田源太兵衛殿宅へ稽古へ出、打方は不為、

夫より村田源右衛門殿宅江近思録会説式夜ニ付參、飯

牟禮八郎殿ニも被參、左候而九ツ時分帰ル、供川畑平之助、後森田清五郎也、

但飯牟禮氏ニも此方へ被來被留候事、

一今日中詩経素説拾九枚・近思録便蒙并ニ説略・大極図

説熟読老説、右相学候事、

一今晚八ツ時寝候事、

正月十五日、曇、子四ツ後より雨、

一今朝五ツ前比起候事、

一今日も四ツより出勤御礼後御暇ニ而、島津新五郎殿・

川上矢五太夫殿・島津權五郎殿へ先日転役之祝儀として見舞、九ツ過帰家、供川畑平之助・角野喜左衛門ニ

而候事、

但島津新五郎殿は初而詰衆へ御役入ニ而候、右之祝

儀ニ差越候也、

一七ツ後より森川孫八郎殿素説ニ入来大鐘過被帰候事、

一幕時分より同人入来、孫子説式夜ニ而説方いたし、四

ツ時分被帰候事、

一今日中詩経素読ニ拾余枚・孫子国字解ニ拾枚計・手習

少々、右相学候事、

一今晚四ツ半比寝候事、

正月十六日、晴、丑、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供森田清五郎ニ

而候事、

一今日は例年之通講読有之、朝音院坊主入来、尤濱田本

覺院ニも為亭主振来候事、

但用頼亭主振ニ何も入来ニ而候へとも、今日は上村

氏御座長詰之由ニ而右之掛ニ不被逢候事、

一八ツ前より鎌田權右衛門殿入来之由、八ツ後被帰候事、

一七ツ前より森川孫八郎殿素読ニ入来大鐘前被帰候事、

一日入時分より和田源太兵衛殿所へ剣術稽古へ出、打方

は不為、夫より今晚は市來清十郎殿宅へ可參旨承居候

ニ付參、左候而九ツ過比帰家、供森田清五郎、後川畑

平之助ニ而候事、

但逢客<sup>想</sup>は島津又七郎殿・桂内記殿父子・桂式部殿兄

弟ニ而候事、

一今晚拙者留主ニ上村半兵衛殿入来之由也、

一今日中詩経素読七八枚、右之分相学候事、

一此夜九ツ過比寝候事、

正月十七日、晴、寅、

一今朝六ツ半時分起候事、

一今日は終日別ニ相頼、出勤不致候也、

一今日は同席中九拾輩永吉村鎌田奎之丞殿、別業へ出張

有之九ツ前比より出張暮過帰家、供角野喜左衛門、後

森田清五郎ニ而候事、

但參掛島津主税殿宅へ一刻參、今晚は集義外書読式

夜、此方座元之筈候へとも出張へ差越候故、座元彼

方へ相付被具候様相頼置候、尤拙者ニは得出席不致

候事、

一今日中詩経素読八九枚・近思録便蒙熟読老説、右相学候也、

一今晚四ツ前鎌田柰之丞殿屋敷より帰之衆、嶋津又七郎殿宅へ参居候由ニ而、又々此方へ入来暫いたし被帰候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

正月十八日、晴、卯、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日も四ツより出勤いたし、九ツ前御暇いたし帰家、  
供角野喜左衛門也、

一八ツ前比火事と走働、瀧上塩焔拵所へ火入候由承候ニ付、上立ば、迄出馬いたし候処、早鎮火之由承候ニ付引返し帰家、供川井田清右衛門・森田清五郎・角野喜左衛門・大津與十郎ニ而候也、  
一八ツ半比より火事場へ被出張候差引人衆野津次郎左衛

門殿・大脇兵左衛門殿・上村孫太郎殿・竹之山喜藤太殿・川上箭七郎殿追々入来、外ニ伊東主左衛門殿・小野甚五左衛門殿ニも入来、左候而夜入五ツ時分被帰候事、

但差引人抜替等被申出筋吟味杯被致、抜替有之筋ニ被決候事、

一今晚四ツ前比寝候事、

正月十九日、晴、辰、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供森田清五郎ニ而候事、

一川畑平之助一昨日より暇申吉田へ参、今日相帰候事、  
但母様逢度、其上祖父墓参杯いたし度申候事ニ付暇為取候事、

一今晚小森八左衛門殿へ此方内用之儀段々相談申事有之入来被呉度申置候処、暮時分より入来、用頼上村半兵

衛殿ニも入来ニ而四ツ過比被帰候事、

一今日中詩経素読ニ拾枚内外・雑書三四枚、右相学候事、

一今晚九ツ前後寢候事、

正月廿日、晴、巳、

一今朝六ツ半前起候事、

一今日も四ツより出勤、四ツ後御暇ニ而帰家、供川畑平

之助ニ而候事、

但出掛桂内記殿御宅へ一刻参候、尤内記殿腫物いた

し不快之由承候ニ付見舞ニ参候事、

一当分郡奉行有川藤左衛門殿田上村門わりニ他行ニ而候

間、郡方書役久保田清兵衛殿へ門わり見物ニ同道いた

し参度旨申置候処、今八ツ前より入来ニ付同道いたし

差越候而大鐘時分相帰候、供川畑平之助也、

一今日中詩経素読ニ拾枚内外・近思録便蒙并ニ大極図説

熟読卷説、右相学候事、

一今晚九ツ前比寢候事、

正月廿一日、晴、午、

一今朝日出時分起候事、

一昨夜集義和書読之式夜ニ而此方座元之管候処、誰も入

来無之候、村田源右衛門殿は差支候段申来候事、

一七ツ時分森川孫八郎殿素読ニ入来同過被帰候事、

一今晚は泊ニ而大鐘時分より出勤泊番いたし候、供角野

喜左衛門、外ニ川畑平之助召呼置候事、

一今日中近思録便蒙并ニ説略熟読卷説・春秋素読ニ拾九

枚・雑書数枚、右相学候也、

一今晚四ツ過寢候事、

正月廿二日、雨、未、

一今朝六ツ時起、同半時分朝出江代合帰家、供前晚より

同人也、

一四ツ後より仁禮善左衛門殿・森川孫八郎殿入来ニ而八

ツ前被帰候事、

一七ツ後孫八郎殿素読ニ入来大鐘時分被帰候事、

一大鐘過より飯牟禮八郎殿、門松市兵衛殿同道ニ而入来  
正心終身之咄等いたし、左候而夜入四ツ過被帰候也、

但門松氏初而寛々入来候付、吸物壺ツ・酒・取肴一  
種出之候事、

一今日中詩経素読三拾枚内外、右之分相学候事、

一今晚九ツ前比寝候事、

正月廿三日、曇、申 八ツ前より雨、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一今日濱田本覺院・鳥丸清甫参候也、

一先日午ぼふ央うなきに爰し候由、曾木より地頭伊木七  
郎左衛門殿宅へ参御用人取出候由、段々為見人有之段

承候、且又昨日大こんなまこの形に央爰し、是も御用  
人座へ出候様段々為見人有之候由承候、余り珍敷事故

記置候也、

一先日瀧之上塩焔火事ニ付死人四人、其外怪我人拾人内  
外有之候由、是も非常之事故記置もの也、

一今日中近思録便蒙熟読老説・春秋素読三拾枚内外、右  
相学候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

正月廿四日、曇、酉 四ツ後より晴、  
夜入過より雨、

一今朝六ツ半過起候事、

一今日も四ツより出勤八ツより帰家、供川畑平之助ニ而  
候事、

一八ツ後鎌田權右衛門殿入来、暫被語被帰候事、

一御尊母様御持病之御癩氣一向寸切と御快方無之ニ付、

久米田良仙殿療治ニ而候へとも、今日前田善齋老相頼、  
八ツ後入来薬用被成候也、

一八ツ後より濱田本覺院参候事、

但一昨日より内神堂持仏堂作替打立候ニ付、今日床  
之上へ暫直し上方本覺院へ申付候事、

一 今晚会読式夜ニ付暮過より飯牟禮八郎殿入来、左候而読方いたし被留候事、

但村田源右衛門殿ニは差支ニ而候也、

一 今日中近思録便蒙并ニ説略熟読一説・春秋素読三拾枚

内外、右相学候事、

一 今晚九ツ過比寝候事、

正月廿五日、曇、戌 四ツ時分より雨、

一 今朝六ツ過起候、飯牟禮氏ニも六ツ過被帰候事、

一 今日も四ツより出勤四ツ後御暇いたし帰家、供森田清

五郎ニ而候事、

一 七ツ後より上村半兵衛殿入来四ツ時分被帰候事、

一 會於郡中宿之家来、岩元助六・鎌田強兵衛と言者、去

ル十六日之夜争論之場へ掛合 御上之御用有之候由、

右之者共之親類八木連昌院其外三人相付、昨夜助六・

強兵衛列席候、左候処今日会所御用ニ而会所御格護ニ

相成候事、

一 今日中近思録便蒙并ニ説略熟読一説・礼記素読拾枚・

雜書二三枚・手習五三枚、右之通相学候事、

一 今晚四ツ過比候事、

(寢読)

正月廿六日、曇、亥 五ツ過より雨、

一 今朝六ツ過起候事、

一 本日も四ツより出勤、四ツ後御暇いたし退出直ニ帰家、

供森田清五郎也、

一 八ツ後より村田源右衛門殿入来、暮前迄被語帰ニ而候

事、

一 今日中礼記素読拾枚内外、右相学候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

正月廿七日、雨、子 五ツ時分より雨、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日御用之儀有之可罷出旨昨日御用人伊木七郎右衛

門殿より申来候ニ付、四ツより致出勤候処、奏者番兼

務被仰付候、左候而八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候事、

但御用人座ニ而被申渡御礼廻等無之候事、

一七ツ時分森川孫八郎殿素読ニ入来大鐘比被帰候事、

一四ツ後川畑勇健来候事、

但御か様御癩氣ニ付申遣御針被成候事、

一今日中礼記素読拾枚内外・近思録便蒙并ニ説略熟読老

説、右相学候事、

一今日上村半兵衛殿・鎌田權右衛門殿此方内用之儀ニ付

入来ニ而候へとも、役所迄ニ而内へは不被来候事、

一今晚は集義外書読式夜ニ而、村田源右衛門殿宅へ参筈

候へとも、御尊母様御癩氣差起居候故、どふも出候而

は心ニ快足不致候ニ付断申遣候事、

一今晚五ツ半過比寢候事、

正月廿八日、曇、丑 霰間々降、

一今朝六ツ少過起候事、

一今朝家来共朝稽古いたし候也、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤大鐘過帰家、供角野喜

左衛門也、

一今日も御か様御不快ニ付、川畑勇軒申遣参御針被遊

事、

一今日中近思録便蒙并ニ説略老章・礼記素読拾枚内外・

雜書数枚・延平答問拾余枚、右相学候事、

一今晚四ツ時分寢候事、

正月廿九日、曇、寅、

一今朝六ツ過起候事、

一今朝も家来共稽古いたし候也、

一今日は香樹院様・幻住院様江年始ニ付、惠燈院江

大守様御代参被仰付候ニ付四ツ時相勤、夫より御殿へ

御届へ出、四ツ後致帰家候、供川畑平之助・森田清五

郎也、但挾箱をも為持候、且馬ニ乗参詣いたし候事、

一八ツ後森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚は唐鑑会読式夜ニ付暮過より飯牟禮八郎殿入来、

左候而読方等いたし被留事、

一今日中礼記素読十枚内外・近思録便蒙并ニ説略尅章・

写物少々・唐鑑六枚、右相学候也、

一御尊母様御癪氣ニ付、前田善齋老人江申遣入来被呉

候、且川畑勇軒ニも參御針被成候、

但今日は少々ハ御氣分御快方と被仰候、尤御寢居被

成程之事ニ而は無之候事、

一今晚八ツ時分寢候事、

二月朔日、晴、卯、

一今朝六ツ前飯牟禮氏被帰候、拙者ニも六ツ過起候事、

一今朝稽古も昨朝同断ニ而候事、

一今日は又々々詰ニ而八ツ過より出勤、暮時分致帰家候、

供角野喜左衛門也、

一今晚桂内記殿御入来、四ツ時分御帰被成候事、

一今日中礼記素読十枚内外・近思録便蒙并ニ説略熟読尅

章・延平答問拾七八枚、右相学候事、

一八ツ後拙者留主ニ鎌田權右衛門殿入来之事也、

一今晚九ツ前後寢候事、

二月二日、曇、辰、八ツ後より晴、

一今朝六ツ過起候事、

一今朝も朝稽古昨朝同断也、

一今朝森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚泊ニ而大鐘時分より出勤いたし候、供森田清五郎

ニ而候事、

但川畑平之助ニも右召置候事、

一今日中礼記素読十枚内外・近思録便蒙并大極凶説・説

略熟読尅章并ニ一説、右相学候事、

一今晚四ツ過寢候事、

二月三日、晴、巳、

一今朝六ツ打直ニ起六ツ半朝出へ代合帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一八ツ後より桂内記殿・同眞十郎殿・市來清十郎殿・上村半兵衛殿入來、同道ニ而伊敷村別業へ參、左候而暮時分打立、五ツ時分致帰家候、供川井田清右衛門ニ而候事、

一今日中礼記素読十枚内外、右之分相学候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

一今日川畑勇軒來、御か様御針被成候也、

二月四日、晴、午、

一今朝六ツ過起候、家來共稽古いたし候ニ付、拙者ニも

兩三篇打候事、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而八ツ半過帰家、供角野

喜左衛門ニ而候也、

一八ツ後より小森八左衛門殿入來七ツ過被帰候事、

一八ツ後より上村半兵衛殿入來、今晚被帰候也、

一今晚は近思録講義式夜ニ付、村田源右衛門殿宅座元ニ而暮時分より參、左候而九ツ過帰家、供森田清五郎、

後川畑平之助也、

一今日中近思録便蒙并ニ説略熟読老章、外ニ一説・礼記素読十枚内外・写物少々、右相学候事、

一今晚八ツ時分寝候事、

二月五日、雨、未、

一今朝六ツ過比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより同役中義岡藏人殿宅へ参会被相企被参候ニ付同しく参候、左候而夜入五ツ過

帰家、供川畑平之助ニ而候也、

但島津數馬殿、私領江当分差越被居、猪肉同席中へ被遣候ニ付、右之ひらきニ而候事、

一昨日も今日も川畑勇軒參、御か様御針被遊候事、

一今日は文武何も得不学候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

二月六日、晴、申、

一今朝六ツ過起候事、

一家来共朝稽古いたし候事、

一今日も四ツより出勤、四ツ後御暇ニ而帰家、供森田清

五郎ニ而候事、

一七ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一内神堂(かみさん)看経所、跡月廿二日より新造作ニ打立、今日迄

成就ニ相成候事、

但大工一日ニ兩人又は老人ニ而作立候也、

一四ツ後鎌田藤次郎殿御入来ニ而候事、

一今晚野村善七殿入来四ツ時分被帰候事、

一番所詰 森田清五郎代り

田嶋直助

右昨日参着候事、

一八ツ後より山澤甚五右衛門殿入来大鐘比被帰候事、

一今日中近思録便蒙并ニ説略熟読老章・礼記素読十枚内

外・写物少々、右相学候事、

一今晚四ツ過寝候事、

二月七日、晴、酉、

一今朝六ツ過起、家来共朝稽古いたし、我等ニも二三篇

打候事、

一今日も四ツより出勤、四ツ後御暇ニ而帰家、供角野喜

左衛門ニ而候事、

一日入時分より打立高崎善兵衛殿宅へ参、左候而留候、

尤参会之衆村田源右衛門殿・同與兵衛殿・飯牟禮八郎

殿・肝付彦助殿ニ而候、皆々被留候、供川畑平之助ニ

而候事、

一今日中近思録便蒙并ニ説略熟読老章・礼記素読十枚内

外、右相学候事、

一森田清五郎南村之様今日相帰候事、

一今晚七ツ前後寝候事、

二月八日、晴、戌、

一今朝六ツ前起、高崎氏より直ニ磯桜見とし而參、左候而歌共三四首読候而五ツ過帰家いたし候、供昨夜より同人也、尤列之衆は村田兄弟・飯牟禮・肝付亭主兄弟、中途より中山次左衛門殿江行逢是も同道いたし候、且読候歌杯は別書ニ相記故略スル也、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供田嶋直助ニ而候事、

一八ツ過森川孫八郎殿素読ニ入来七ツ過被帰候事、

一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一今日中文武稽古何も得不致候也、

一今晚五ツ時分寝候事、

二月九日、晴天、亥、

一今朝大鐘時起候事、

一朝出ニ而六ツ過より出勤、四ツ後御暇ニ而帰家、供田嶋直助ニ而候事、

一九ツ前より村田長兵衛殿入来、同道ニ而嶋津織衛殿江

參暫咄、夫より主税殿ニも同道いたし、此方伊敷村別業へ出張候、尤出張之人数、村田源右衛門殿・同與兵衛殿・高崎善兵衛殿・飯牟禮八郎殿・島津主税殿・町田助太郎殿舎弟何某殿、是も島津氏へ被參居候ニ付同道ニ而差越候、左候而歌読共いたし暮過帰付候、供川畑平之助ニ而候也、

一今晚唐鑑読式夜ニ付、飯牟禮八郎殿入来、村田源右衛門殿・島津主税殿ニも相誘入来ニ而候、左候而九ツ時分被帰候事、

一今日は織衛殿江拙者火消断之内意、又々嶋津但馬殿へ被申呉候様相頼置候事、

一今日は谷山へ稽古遠馬有之候へとも断申遣不參候、然処馬之儀は出し呉度旨申来候ニ付遣候事、

一今日中唐鑑五枚相学、右外何も得不学候也、

一今晚九ツ過比寝候事、

二月十日、晴、子、

一今朝六ツ半前比起候事、

一今朝五ツ比小森八左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一今日は小森新藏殿宅江可参旨承居、今朝も八左衛門殿

入来、又々右之段承、八ツ後より上村半兵衛殿入来、

同道ニ而参候、<sup>(想)</sup>逢客は中山次左衛門殿ニ而候、左候而

夜入五ツ時分帰り掛、中山次左衛門殿へ立寄四ツ時分

帰家、供川畑平之助ニ而候事、

但拙者ニは平服ニ而参候処、亭主ニは上下被着、馳

走等段々有之候、此方よりは着一折遣し候也、

一八ツ後山澤甚五右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今日中文武何も得不学候事、

一今晚四ツ過寝候事、

二月十一日、雨、丑 九ツ時分より止、  
後晴と成、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一昨日鎌田甚助殿入来之由也、

一今日中近思録便蒙并ニ説略熟読老章・礼記素読二枚、

右相学候事、

一今晚四ツ前比寝候事、

二月十二日、晴、寅、

一今朝日出前起候事、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ過帰家、供田

嶋直助ニ而候事、

但先達より積菜ニ付相止居今日より初り候事、

一七ツ半比より尾畔下辺乘廻いたし、夫より和田源太兵

衛殿宅へ出、稽古は不為日入過帰家、供川畑平之助也、

一先刻乘廻之折、村田源右衛門殿江行逢候ニ付、今晚は

島津主税殿宅へ参候様約束いたし置候間、暮時分より

参候処、早村田氏は被相帰候跡ニ而候間、暫咄五ツ前

ニは帰家いたし候、供川畑平之助ニ而候也、

一八ッ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今日中礼記素読十枚内外、右之分相学候事、

一今晚四ッ時分寝候事、

一今七ッ後小野甚五左衛門殿一刻入来ニ而候事、

二月十三日、晴、卯、

一今朝六ッ時起、同過より朝出ニ而出勤、四ッ後御暇い

たし帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門ニ而候事、

一八ッ後森川孫八郎殿入来暫語被帰候也、

一七ッ時分より飯牟禮八郎殿入来、同道いたし千眼寺へ

参候処、和尚末寺之だんけい院へ参候様被申候ニ付、

参候へは段々客人等有之、酒座ニ而皆酔伏被居候所ニ

而候間、暫居暮前ニは引取相帰候、供田嶋直助也、

但飯牟禮氏はだんけい院へは不被参候也、

一暮過より火消差引人野津次郎左衛門殿・大脇兵左衛門

殿入来、差引人代等吟味被致四ッ時分被帰候事、

一今日中近思録便蒙并ニ説略・大極図説熟読一説、右之  
分相学候也、

一今日堀氏叔母お岩との御入来ニ而候へとも、御か様な

とハ伊敷別業江御出被成、誰も留主ニ而残多事ニ候也、

一今晚九ッ前比寝候事、

二月十四日、曇、辰、五ッ比より雨、

一今朝六ッ過起候事、

一今日も四ッより出勤、八ッより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一跡月中旬過より張付相頼持伝へ候虎狩之絵、巻物ニい

たし大ニ痛居候ニ付、本屏風ニ張有之候由ニ付、此節

又々屏風ニ張付方いたし、昨日迄ニ而成就ニ相成候事、

一今晚近思会読式夜ニ而飯牟禮八郎殿大鐘過より入来、

左候而四ッ過ニは被帰候事、

但村田源右衛門殿は差支ニ而も候半、不被来候也、

一今日中近思録便蒙并ニ説略・大極図説熟読式説・戈止

編二拾余枚・古今集解卷二枚、右相学候事、

一今晚九ツ時分寝候事、

二月十五日、曇、巳辰時分より晴、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、御礼後御暇いたし退出直ニ帰家、

供田島直助ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿入来、同道いたし有馬藤太殿宅へ

參大鐘時分歸候、孫八郎殿ニも又々此方へ入来暫有而

被歸候、供田島直助ニ而候事、

但青山善助殿流儀大筒稽古打立度含ニ而、藤太殿同

流之事ニ而候ニ付、入門之儀被申只度旨相頼置候事、

一八ツ後鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、

一暮時分より森川孫八郎殿江參、相企置候孫子誦式夜ニ

付誦方いたし、左候而四ツ過相歸候事、

一今日中近思(縁説カ)便蒙并ニ説略二章・礼記素誦十枚内外・孫

子国字解二拾枚余、右相学候事、

一今晚四ツ半比寝候事、

二月十六日、雨、午、

一今朝六ツ過起、家来共朝稽古いたし、我等にも二三篇

打候事、

一八ツ後飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ後鳥丸清甫參候事、

一今朝出勤前野村善七殿一刻入来、同道いたし出候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供田島直助ニ而

候事、

一今日中近思便蒙熟誦老章・礼記素誦十枚内外、右相学

候事、

一今晚五ツ時分寝候事、

二月十七日、曇、未、

一今朝大鐘前後起、朝出ニ而六ツ過より出勤、四ツ過御

暇ニ而帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿入来、素読被致大鐘前被帰候事、

一大鐘過より和田源太兵衛殿宅江出席、稽古は不為暮前

帰家、供田島直助ニ而候事、

一今日中近思便蒙熟読卷章・礼記素読十枚内外・戈止論

十余枚、右相学候事、

一今晚集義外書読式夜此方座元ニ而候処、誰も入来無之

候事、

一今晚四ツ過寝候事、

二月十八日、晴、申、

一今朝六ツ半前起候事、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供角

野喜左衛門ニ而候也、

一九ツ時分和田源太兵衛殿・上村甚藏殿・森川孫八郎殿

此方虎狩絵為見入来八ツ前被帰候事、

一七ツ前より堀四郎左衛門殿江咄ニ參、左候而日入前帰

りニ村田源右衛門殿宅へ一刻參、尤今晚は飯牟禮八郎

殿申合、有馬市郎先生所へ參候様約束いたし置候ニ付、

村田氏より直ニ參候処、先生留主ニ而候間無是非暮前

致帰家候、供田島直助ニ而候事、

一暮時分飯牟禮八郎殿入来、明晩之唐鑑読今晚ニいたし

呉候様被申ニ付読方いたし、左候而九ツ前後被帰候也、

但飯牟禮氏も有馬氏へ為被參由、留主ニ而候故此方

へ被參候事、

一今日中近思便蒙熟読卷章・礼記素読十枚内外・唐鑑五

枚・延平答問五六枚、右相学并ニ立木十余篇打方いた

し候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

二月十九日、晴、酉、

一今朝日出前起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより同役中島津縫殿殿高麗

町別業江被參候ニ付參、左候而暮時分帰家、供田島直

助、後川畑平之助也、

但今日之参会は縫殿殿田代より猪肉丸之儘被取寄候

由、右之開方ニ而拙者共参候上、しゝ解方等いたし

候事、

一 今晚上村半兵衛殿入来被居四ツ時分被帰候事、

一 今日中近思便蒙熟読老章、右之分相学候事、

一 今晚四ツ過比寝候事、

二月廿日、晴、戌、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日(島津所宣男子)は惠燈院(島津所興)靈合院様御正忌日ニ付、大守様御代参

被仰付、五ツ半比より打立参詣、帰りニ為御届出殿、

四ツ後夫より穎娃織部殿・入来院平馬殿同道ニ而市見

物ニ参、市中より町田助太郎殿ニも同道いたし、左候

而八ツ前帰家いたし候、供川畑平之助也、

但御代参之供田島直助・川畑平之助ニ而候、挟箱を

も為持候、尤着服のし目・半袴ニ而候事、

一 南村横目岩元助七郎参候ニ付致対面、万事南村仕置等

申付置、集義(外)和書等借用いたし度申候ニ付遣置候事、

但森田宇兵衛二男平之進、森田喜助養子ニ貫居候処、

病氣ニ有之養子いへん此節迄二度ニ及願出候ニ付、

願通申付候、且永山和泉養子ニ花岡家中河野五郎左

衛門と云者之せがれ貫受居候処、是も病氣ニ而いへ

ん之願申出、病氣之成行別条無之段承届候ニ付、願

通申付候事、

一 南村より二才猪之子老丸一統ニ而取得候由遣候ニ付、

右之礼一統江可申置旨助七郎へ申付置候事、

一 猪肉貫候ニ付、今晚桂内記殿父子江入来被成間敷哉と

申遣候処入来、四ツ時分御帰被成候事、

一 今晚は集義外書読式夜ニ而、村田源右衛門殿宅座元ニ

而候へとも、客人ニ付断申遣候事、

一 七ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来也、

一 今日中近思便蒙熟読老章、右之分相学候事、

一 今晚九ツ前後寝候事、

二月廿一日、晴、亥八ツ時分より雨、

一今朝六ツ半時分起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一七ツ時分森川孫八郎殿・和田六郎殿同道ニ而虎狩絵見

ニ来、暫いたし被帰候事、

一大鐘時分より村田源右衛門殿・同與兵衛殿入来、今晚

は島津織衛殿宅へ浄菜びわ引座頭之ミヤうじう召列参

筈之由、びわ聞ニ参候様被申ニ付同道いたし参、左候

而九ツ過比ニ而も候半、未相済候得共帰家いたし候、

供川畑平之助、後田島直助ニ而候也、

一今日中礼記素読七八枚、右之分相学候事、

一今晚八ツ前後寝候事、

二月廿二日、雨、子、

一今朝六ツ前起、同過より朝出ニ而出勤、四ツ打過御暇

ニ而直ニ帰家、供田島直助ニ而候事、

一昨日七ツ後蒲生衆中之二男家鎌田三左衛門入来一刻ニ  
而帰候事、

但先日地頭横目願ニ付せわいたし呉候処、願達いた

し此節表横目へくり上相成候由、右之為礼皮紙二束

持参貫之候事、

一久米田良仙殿七ツ後一刻入来ニ而候事、

但先日南村より到来之猪肉一枚遣候ニ付右之為礼被

来候事、

一川畑勇軒来候而御尊母様御針被遊候事、

但昨日より少々御癪氣有之昨日も勇軒参候事、

一今日中近思便蒙熟読卷章・礼記素読七八枚・延平答問

七八枚・古今集六七枚位・唐詩選三四枚、右学且立木

二三拾篇打候事、

一今晚風邪氣ニ有之五ツ半比寝候也、

二月廿三日、晴、丑、

一今朝日出過起候事、

一七ツ時分森川孫八郎殿素読ニ入来大鐘前被帰候事、

一今日も川畑勇軒參、御か様御針被遊候、尤今日は御氣

分も宜候事、

一今日は(鎌田正條)高穩院様百ヶ日ニ御成被遊候ニ付、為茶入大鐘

前より鎌田藤次郎殿御入来ニ而候、堀氏叔母お岩どの

ニも昨夜より御入来、今晚迄被留候事、

一今晚は泊番ニ而大鐘過より出勤、供川畑平之助ニ而候、

外ニ田島直助召呼置候事、

一今日中近思録便蒙熟読老章・礼記素読十枚・延平答問

拾枚・手習少々、右相学候也、

一今晚四ツ過寝候事、

一九ツ過比伊集院巨殿一刻入来ニ而候也、

但先日巨殿叔父之伊十院十郎次と申人死去ニ付、悔

之使等遣置候ニ付、右之為礼入来ニ而候事、

一八ツ後飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ過より飯牟禮八郎殿宅へ參、尤近思録(マ)録会読式夜

ニ而読方いたし、左候而夜入四ツ過比歸家、供田島直

助、後川畑平之助ニ而候也、

但村田源右衛門殿ニは差支不被參候也、

一今日中近思便蒙并ニ説略・道体氣記等熟読二説、右相

学候也、

一今晚九ツ前後寝候事、

二月廿四日、曇、寅 七ツ時分より雨、

一今朝六ツ時起、五ツ前歸家、供前晚より同人也、

但六ツ半比朝出人代合五ツ前歸家之事、

一八ツ前より森川孫八郎殿素読ニ入来、八ツ時分被帰候

事、

二月廿五日、曇、卯、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而七ツ前歸家、供川畑平

之助、後角野喜左衛門也、

一暮前飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候事、

一暮過より山澤甚五右衛門殿入来、左候而九ツ前比被觸候事、

但今晚は孫子読式夜ニ而森川孫八郎殿入来之賦ニ候へとも不被来候事、

一今日中礼記素読十枚内外・近思便蒙熟読老章、右相学并ニ劍術稽古五六篇・立木二三拾篇打方いたし候事、  
一今晚九ツ前後寝候事、

二月廿六日、晴、辰、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は講堂勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供田島直助ニ而候也、

一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一今日中近思便蒙熟読四章・礼記素読十枚内外・写物老枚余・延平答問老枚、右相学候事、

一今晚五ツ半比寝候事、

二月廿七日、晴、巳、

一今朝六ツ時起、同過より朝出ニ而出勤、四ツ半比御殿ニ而帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来大鐘時分被帰候事、

一大鐘過より鎌田藤次郎殿御宅へ参、左候而暮前帰りニ和田源太兵衛殿宅劍術稽古へ出席、暮時分帰家、供川畑平之助ニ而候事、

但正甫様(鎌田)より泰光院様(鎌田正秀)へ御教訓之条々、藤次郎殿御

持居被成候書拙者へ御遣被成候事、

一今日中近思録便蒙熟読老章半・礼記素読十枚内外・延平答問六枚・写物老枚半・正甫様御教訓之条数卷、右相学候事、

一今晚四ツ過寝候事、

一今晚は集義(外)和書読式夜ニ而候へとも皆々差支候也、

二月廿八日、晴、午、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ過帰家、供角野喜左衛門也、

一九ツ時分より島津織衛殿へ相談いたす儀有之候ニ付参候処、留主ニ而夫より今日は伊敷別業へ御か様杯御出被成候ニ付拙者ニも参、跡より桂内記殿・同式部殿・同太七郎殿ニも被参、左候而暮時分帰付候、供田島直助ニ而候事、

一諏訪甚左衛門殿舎弟畠山主計殿死去、以後甚左衛門殿江寛々咄江得不参候間、今晚暮過より参候、尤山澤甚五右衛門殿ニも申合置候ニ付被参候、左候而八ツ前後帰家いたし候、供川井田清右衛門、後川畑平之助也、但まん頭一重・猪肉一籠遣之候也、

一今日中近思録便蒙熟読老説、右相学候事、  
一今晚八ツ過ニ而も候半寝候事、

二月廿九日、晴、未、

一今朝日出時分起候事、

一今朝於谷山ニ御仕置有之、川畑平之助・田島直助・西牟田六郎右衛門見方ニ参候事、

一今日は四ツより出勤、八ツ前御暇いたし退出掛ちと風邪氣ニ有之候ニ付、久米田良仙殿へ参療治相頼葉貰候、左候而帰家、供角野喜左衛門也、  
一拙者留主ニ島津織衛殿入来之由候事、

一暮時分より島津織衛殿又々入来ニ而、拙者相談いたす儀も有之、左候而四ツ過比被帰候、飯牟禮八郎殿ニも暮時分より入来有之、織衛殿より少し跡ニ被帰候事、但唐鑑式夜ニ而候へとも是は明晩ニ延置候也、  
一今日中近思便蒙熟読老章・論語大全熟読二章・写物少々、右相学候事、

一今晚九ツ前後寝候事、

二月晦日、曇、申夕方より雨、

一今朝五ツ前起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供田島直助ニ而

候事、

一昨夜唐鑑読式夜今晚ニ延置、大鐘時分より飯牟禮八郎殿・森川孫八郎殿入来、読方相濟居候処、暮時分より中山次左衛門殿入来、左候而四ツ過比飯牟禮氏被帰、少跡ニ森川氏被帰、九ツ前後中山氏被帰候事、

但今晚より森川氏唐鑑読ニ被出候事、

一今晚上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一今日中礼記素読十枚内外・写物少し、右相学候事、

一今晚ハ集義外書読之式夜ニ而候処、毛頭取忘居候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

一今日濱田本覺院入来候事、

三月朔日、晴、酉八ツ前より  
少々雨、

一今朝五ツ前起候事、

一今日は終日別相頼置候ニ付出勤不致候事、

一四ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来、九ツ過比被帰候事、

一八ツ前より鎌田權右衛門殿入来、八ツ後被帰候也、

一今日中論語大全熟読卷説・礼記素読十余枚・延平答問

二三枚・写物卷枚計、右修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

三月二日、晴、戌、

一今朝日出時分起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一八ツ半時分より桂内記殿・同眞十郎殿・市來清十郎殿

入来、柝の木ばゝかり座敷へ西田方郷中饒別有之候ニ

付、參候様被申事ニ而同道いたし參候、左候而夜入過

帰家、供川畑平之助也、

一今晚会読式夜ニ而山澤甚五右衛門殿入来、然とも諏訪

甚左衛門殿・毛利理右衛門殿被差支候ニ付読方は不致

左候而九ツ過比被帰候事、

一今日中近思便蒙熟読卷章、右之分修業候事、

一今夜八ツ前後寝候事、

三月三日、晴、亥、

一今朝日出時分起候事、

一今日は四ツより出勤、九ツ前御暇いたし退出より南林

寺墓所へ参詣、桂氏祖父母・伯父之墓へも参詣、夫よ

り野崎良右衛門殿先日御側役勤ニ而当番頭江転役ニ付

右見廻候間、右之為礼参、八ツ前比帰家、供角野喜左

衛門・田島直(助脱カ)ニ而候也、

一今日諸士御祝儀御取合之奏者いたし候事、

但奏者番被仰付候而より初而いたし候也、

一今日鎌田四郎右衛門殿・島津主税殿・鎌田權右衛門殿

為節之祝儀入来ニ而候、且上村半兵衛殿ニも同断ニ付

入来ニ而候事、

一大鐘比森川孫八郎殿入来、日入過被帰候事、

一今日中近思便蒙熟読老説・礼記素読十枚内外・延平答

問七八枚・勸農固本録七八枚、右之通修業候事、

一今晚九ツ時分寝候事、

三月四日、曇、子 今晚四ツ過より雨、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は桂内記殿宅へ参候様御沙汰ニ而、七ツ前より桂

式部殿へ参同道いたし差越、夫より泊番ニ而候間、大

鐘過より出勤泊相勤候、供川畑平之助、外ニ田島直助

招呼置候、桂氏へ之供は角野喜左衛門ニ而候、左候而

泊番相勤居候処、夜明七ツ過比藥馬場(師脱カ)、長尾善左衛門

次池田何某所出火有之由、馬引来候と申候ニ付、則北

郷主膳殿へ右之訳申遣、代りニ出被呉度旨申遣候処、

大鐘過出勤被致候ニ付、次渡相帰候得は、最早鎮火ニ

相成居候ニ付、火元へは不参直ニ帰家候処、差引人衆

拾余人入来被居、左候而夜明六ツ過被帰候也、

但差引人之姓名は多人数故略ス、

一桂内記殿・同眞十郎殿為近火見廻御出居被成候、尤上

村半兵衛殿ニも入来被居候、且鎌田藤次郎殿ニも御入

来之由、飯牟禮八郎殿・比志嶋孫太郎殿ニも玄喚迄被

見廻候由也、

一今日中近思録説略并ニ大極図説熟読二説・伝習録四五枚、

一勸農固本録十七八枚・写物壹枚、右修業候事、

一今晚四ツ過寝候事、

三月五日、晴、丑、

一今日七ツ過比起候事、

一今朝四ツ前永山清兵衛殿、昨夜之火事見廻ニ入来ニ而候事、

一昨夜近思録読之式夜、今八ツ後ニ延置、九ツ過より村田源右衛門殿入来、八ツ後より飯牟禮八郎殿入来、左候而読方いたし大鐘時分被帰候、且中山次左衛門殿ニも昨夜為火事見廻八ツ前より入来、八ツ半時分ニは被帰候事、

一鳥丸清甫昨夜火事見廻ニ入来候也、

一大鐘過より鎌田藤次郎殿江、昨夜火事見廻之為礼一刻參、夫より和田源太兵衛殿宅へ出席、稽古は不為日入

過帰家、供田島直助也、

一近思録説略并ニ大極図説熟読二説・礼記素読十枚内外、

一今日中右之通修業いたし候事、

一今晚鎌田仁仲太殿入来、五ツ過被帰候也、

一今晚四ツ時分寝候事、

三月六日、晴、寅夜入り五ツ過より雨、

一今朝五ツ前起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一今日中近思便蒙熟読壹説・写物少々并ニ立木六七拾篇計、右修業候事、

一今晚五ツ過比寝候事、

三月七日、雨、卯、

一今朝六ツ時起同過より朝出ニ而出勤、四ツ半時分御暇ニ而帰家、供田島直助ニ而候事、

一 九ツ過より伊地知小次郎殿(季女)と申人初而此方文書見ニ入  
来被致候、鎌田藤次郎殿ニも御入来被成、左候而夜入  
九ツ前後被帰候事、

但旧記等尤委キ人物之由、先達而より咄ニ而も聞ニ

参度含候処、彼方より文書見ニ被参度段藤次郎殿よ  
り承候ニ付、幸今日相招談話いたし候処、相招候程  
之人物ニ而候事、

一 今日文武何も稽古不致候事、

一 今晚九ツ前後寝候事、

三月八日、晴、辰、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日は四ツより出勤、八ツより桂内記殿江先夜近火ニ  
付御見廻之為礼一刻参、夫より直ニ帰家、供川畑平之  
助也、

一 八ツ後より上村半兵衛殿入来、暮前被帰候事、

但南村百姓少人数ニ而候間、移百姓之前願郡奉行有

川藤左衛門殿抔いたし候而窮被申事ニ而、願書被差  
出候様ニ半兵衛殿江申置候処、兩日跡御勝手方御用  
人二階堂源太夫殿江差出し被置候由、右書物は別紙  
有之候故略ス、

一 近思錄便蒙熟読卷説・礼記素読十枚内外・写物半枚計・  
伝習録二三枚并ニ立木二三拾篇、右今日中修業いたし  
候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

三月九日、晴、巳、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、当番ニ而七ツ前代合退出直ニ帰  
家、供田島直助、後角野喜左衛門ニ而候事、

一 大鐘前森川孫八郎殿素読ニ入来也、

一 今晚唐鑑読式夜ニ付暮時分より飯卒禮八郎殿・森川孫  
八郎殿入来、左候而四ツ過比被帰候事、

一 今日中近思便蒙熟読卷章・礼記素読十枚内外・唐鑑四

五枚、右相学候事、

一今晚九ツ前後寝候事、

一今日拙者留主ニ鎌田藤次郎殿御入来之由候也、

三月十日、曇、午間々雨降、

一今朝六ツ時起同過より朝出ニ而出勤、四ツ後御暇いたし帰家、供田島直助ニ而候事、

一大脇正右衛門と申仁、此方家ニ付由緒有之仁ニ而、先

日より寛々入来被致度旨島津織衛殿を以承居候ニ付今

日相招、七ツ時分より織衛殿同道ニ而入来、桂内記殿

ニも御入来、上村半兵衛殿・鎌田權右衛門殿ニも入来

ニ而候、且大脇氏嫡子殿ニも被列入来被致候、左候而

夜入五ツ過比被帰候、夫より追々皆々被帰候、

但兩種大脇氏初而入来ニ付被遣之候也、

一大脇殿由緒之分と申者い前は小林衆中ニ而候由、然処

此方へ(島津)光久公御子様為世継御入之時、此方祖藏人正

勝より依願、右大脇氏祖正右衛門と申人御付人ニ被仰

付、其以後御格等被定候折御小姓与ニ被召出、当分は  
小番ニ而候由、右之大意ニ而代々出入いたし来候処、  
此比打過無其儀不埒之至と被申事ニ而、猶又今日右由

緒之分共承候事、

一近思便蒙熟読老章・礼記素読十枚内外・写物半枚計・

伝習録二三枚、右今日中修業候事、

一今晚九ツ前後寝候事、

三月十一日、曇、未八ツ過より雨、

一今朝六ツ過比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来候也、

一近思録便蒙熟読老章・写物少し・大脇自榮覚書老冊、

今日中右通修業候事、

一大鐘過より和田源太兵衛殿宅へ参、夫より式夜ニ而五

ツ過比帰家、供川畑平之助也、

但稽古は不為候事、

一今晚四ツ前後寝候事、

一四ツ後拙者留主ニ鎌田筑左衛門殿入来之由也、

三月十二日、雨、申、

一今朝五ツ前比起候事、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供角

野喜左衛門ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来也、

一大鐘比より諏訪甚左衛門殿・山澤甚五右衛門殿入来、

尤会読式夜ニ而今晚より読方いたし候、左候而八ツ時

分ニ而候半被帰候也、

但毛利理右衛門殿は当分湯治ニ而入来無之候也、

一近思録便豪熟読壹章・礼記素読十枚内外・論語大全熟

読壹説・伝習録二三枚、今日中右通修業いたし候事、

一今晚八ツ前後寝候事、

三月十三日、曇、酉 九ツ比より雨、

一今朝六ツ半前比起候事、

一今日は四ツより出勤、四ツ後御暇いたし帰家、供田島

直助ニ而候事、

一七ツ過より上村半兵衛殿入来、夕方被帰候事、

一近思録説略熟読壹説・礼記素読十枚内外・写物半枚余

手習少々・伝習録六七枚、今日中右通修業候也、

一今晚四ツ過比寝候事、

三月十四日、雨、戌、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一近思録説略并ニ大極図説熟読式説・写物半枚計・勸農

固本録壹二枚、今日中右通修業候也、

一今晚四ツ時比寝候事、

三月十五日、曇、亥、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツ前御暇いたし帰家、供角野

喜左衛門ニ而候事、

但退出より帰掛平田助七郎殿先達而江戸より下着ニ

而玄喚迄見舞候ニ付、今日右之礼為旁参候処幸門外

江出被居、対顔いたし直ニ帰家いたし候也、

一七ツ後市來十左衛門殿兩度入来大鐘比被帰候事、

一大鐘比より上村半兵衛殿入来、跡より鎌田權右衛門殿

ニも入来ニ而暮前被帰候也、

一今晚桂式部殿宅へ参候様市來氏申談置候ニ付参、四ツ

時分帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一今日中礼記素読十枚内外、右修業候事、

一幕時分飯半禮八郎殿入来ニ而候へとも、拙者出ル筈故

被帰候事、

一今晚九ツ前寝候事、

三月十六日、曇、子間々雨、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供田島直助ニ而

候事、

一一昨十四日近思会式夜今八ツ後ニ延置有之、村田源右

衛門殿宅座元之筋ニ而八ツ過より参候処、留主ニ而空

しく相帰候事、供角野喜左衛門也、

一七ツ比飯半禮八郎殿入来、彼も村田氏へ被参候得とも、

留主ニ而此方へ為参と被申、暫被相咄七ツ過ニは被帰

候、七ツ時分より高崎善兵衛殿入来、夫より諏訪甚左

衛門殿・山澤甚五右衛門殿江被参度旨申遣候処、夕方

より入来、山澤との隈崎喜兵衛殿ニも同道ニ而被参、

左候而七ツ前後ニても候半皆々被帰候事、

但歌読など其外四方山の咄ニ而候也、

一近思便蒙熟読卷章・写物半枚計、右今日中修業候事、

一今晚七ツ過比ニ而も候半寝候事、

一渡瀬玄伯御か様御針ニ御頼被成入来也、

三月十七日、晴、丑夜入過より少々雨、

一今朝日出時分起候事、

一六ツ半比村田源右衛門殿、昨日留主ニ而候為断、一刻  
入来ニ而候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ  
而候事、

一七ツ前上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿入来暫被語候也、

一會於郡居中家来、先達而争論之場ニ掛合候岩元助六と  
申者、右之故を以下町会所江被留置候処、今日<sup>(欠文)</sup>江

被召入候由<sup>(欠文)</sup>等入付候様御当り有之候由、上村氏承  
被参候事、

一今晚集義外書読式夜ニ而此方座元相付、島津主税殿・  
板花身之助殿・村田源右衛門殿・松山三次郎殿・面高

尚之丞殿入来、四ツ半比被帰候事、  
但集義外書松山氏へ有之候由、持参無之候ニ付読方

は不致候事、

一伝習録五六枚・手習老二枚并ニ劍術拾余篇・立木其位、

右今日中相学候事、

一今晚九ツ前比寝候事、

三月十八日、雨、寅、

一今日六ツ半比起候事、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、大鐘過帰家、供角野  
喜左衛門ニ而候事、

但一昨十六日より夕詰自分頼ニ相成候、尤以前は自  
分頼ニ而候由、其以後泊、当番、夕詰と順番繰廻し

相勤候様相成爲居由候間、今度皆々申談以前之通ニ  
相成候事、

一渡瀬玄伯御尊母様御針ニ入来候事、

一近思便蒙熟読説・伝習録五六枚・写物半枚、外ニ写  
物七八枚計・勸農固本録拾余枚・礼記素読十枚内外、

今日中右通修業候事、

一今晚は論語会読式夜ニ而候へとも、諏訪氏差支取止ニ

いたし候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

三月廿日、晴、辰、

一 今朝日出時分起候事、

一 飯卒禮うち五ツ半比被帰候事、

三月十九日、晴、卯、

一 今朝六ツ時起朝出ニ而同半時分より出勤、四ツ過御暇

ニ而帰家、供田島直助ニ而候事、

一 八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一 七ツ半比より飯卒禮八郎殿入来、今晚唐鑑よみ昼之内

ニいたし、左候而暮時分より八郎殿同道ニ而、肝付彦

助殿宅へ参、高崎善州ニも参被居四方山之咄、歌よみ

旁ニ而九ツ過比帰家、供田島直助、帰りニは川畑平之

助ニ而候、尤飯卒禮氏は此方へ参被泊候事、

但唐鑑よみニは森川孫八郎殿は差支不被参候事、

一 七ツ後鎌田筑左衛門殿入来ニ而候事、

一 近思録便蒙卷説・五常五倫各義一冊・新古今集七八枚・

伝習録一枚計・唐鑑四五枚、今日中右通修業候事、

一 今晚八ツ半過比寝候事、

一 今朝五ツ前時分森川利右衛門殿江相頼儀有之一刻参候事、

但先祖代より持来候花棚村西屋しき式拾三石余之高

會祖父泰心院様御代上地ニ相成居候を、此節外高差

上繰替之願申出置候処、上地ニ相成候而より百姓支

配ニ成居候を、今更又々家来共支配ニ相替候処、郡

方等六ヶ敷、当分御趣(法)南方御用人江しらべニ相下り

居候段承ニ付、家来共支配いたす儀ニ付而は由緒之

訳も有之、享保年中ニ別段被仰渡候御書付等も有之

候故右書付持参、利右衛門ニ得と相咄、宜吟味相付

候様ニと頼置候事、

一 八ツ半比森川孫八郎殿入来ニ而、今日ハ吉井勘左衛門

と申仁、田上村別業へ親父利右衛門殿と被差越候筈ニ

付、我等被相誘候ニ付、何も差支も無之候間同道いた

し参候、外ニは誰も無之、利右衛門殿など父子之分ニ  
而候、左候而夜入五ツ過時分帰家、供川畑平之助ニ而  
候事、

一御先祖玄朗様御夫婦御神主より隆香様(鎌田政虎)・月船様御夫婦(鎌田政富)・

春峯様御夫婦(鎌田正統)・観幻童子迄本掛物ニいたし有之候処、  
(幼カ)

形相不知候様相成居、是迄かりニ板へ書認置候へとも、  
此節板江一ツ改替へ、磯永孫八殿江相頼書改方いたし  
候処、先日塗方迄出来候ニ付、今日風呂へ入改服いた  
し、御霊屋へ安置いたし候事、

一近思便蒙熟読老説・礼記素読七枚・新古今拾余枚、今  
日中右相学候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

三月廿一日、曇、巳四ツ時分雨、  
夕方より晴、

一今朝五ツ前起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門  
ニ而候事、

一 日入時分より和田源太兵衛殿宅剣術へ出、稽古は不為  
式夜ニ而夜入五ツ時分帰家、供田島直助ニ而候事、  
一 今晚上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一 近思録便蒙熟読老章・礼記素読三四枚・伝習録八九枚・  
新古今集七八枚・写物半枚余并ニ剣術稽古式拾篇計・

立木式三拾篇、今日中右通修業候事、

一 今晚四ツ過比寝候事、

三月廿二日、晴、午、

一 今朝日出時分起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供田島直助ニ而  
候事、

一 今日は飯牟禮八郎殿宅江被相招、八ツ後より門松市兵  
衛殿・村田源右衛門殿・同與兵衛殿誘被参候間同道い  
たし参、相客門松との・村田との外ニ高崎善兵衛殿・  
田中源五左衛門殿ニ而、歌よみ旁四方山之咄ニ而夜入  
八ツ前後帰家、供角野喜左衛門、後田島直助ニ而候事、

一 今日中近思錄便蒙熟読草、右之分相学候事、

一 今晚論語会読式夜ニ而候へとも、飯牟禮氏へ参候故、

又之時ニ相延被具候様、諏訪甚州へ申談置候事、

一 今晚八ツ前後ニ而も候半寝候事、

三月廿三日、晴、未 八ツ後少々雨、  
後又晴

一 今朝六ツ半過起候事、

一 近思便蒙草・礼記素読十枚内外・伝習録八九枚・写

物半枚余・鬼神論四拾余枚并ニ劍術稽古十余篇・立木

其位、今日中右通修業候事、

今晚は泊番ニ而大鐘過より出勤いたし候、供川畑平之

助ニ而候事、外ニ田島直助招呼置候也、

但夕詰仁禮小吉殿へ相頼候事、

一 今晚四ツ半比寝候事、

人ニ而候事、

一 八ツ後村田與兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 八ツ後より飯牟禮八郎殿入来、今晚近思会読前ニ而候

処、昼ニいたし具候様被申候ニ付読方いたし、左候而

七ツ過比被帰候、尤村田源右衛門殿は差支候段與兵衛

殿より承候事、

一 八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 七ツ後濱田本覺院来候事、

一日入時分より山澤甚五右衛門殿入来、四ツ時分被帰候

事、

一 近思錄熟読二説・礼記素読十枚内外・伝習録拾余枚・

新古今七八枚・靖献遺言素読七八枚・鬼神論九枚・写

物老枚計并ニ立木拾篇計、今日中右通修業候事、

一 今晚四ツ半比寝候事、

三月廿四日、雨、申 昼時分より止、  
後晴

一 今朝六ツ時起、同半過朝出へ替合帰家、供前晚より同

三月廿五日、晴、酉 夕方少々雨

一 今朝日出時分起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツ後より伊勢兵部殿宅へ詰衆

中被差越、当番頭より三四人被參候ニ付、拙者ニも參

候様島津又七郎殿より被相誘候間、当番ニ而候故八ツ

半時分夕詰へ代合伊勢氏之様參候、尤八ツ半比迄皆々

御殿へ被待居同道いたし候、左候而夜入五ツ時分帰家、

供角野喜左衛門、後川畑平之助也、

一今晚相帰候処、桂内記殿御出居被成、四ツ過比御帰被

成候事、

一今日中何も修業得不致候事、

一今晚九ツ前比寝候事、

三月廿六日、雨、戌、

一今朝六半比起候事、

一今日茂四ツより出勤、八ツより帰家、供田島直助ニ而

候事、

但去ル廿四日夜、高輪御屋敷近方、大久保采女殿と

中人御旗本衆之所より出火ニ而、高輪西御門并ニ西

御長屋御焼失、其外御殿廻りは御無事ニ鎮火、中<sup>(島)</sup>

将様<sup>(律齊直)</sup>ニも御はづしは不被為在由、此節飛脚便申来候

由、今日伺御機嫌有之候事、

一森川孫八郎殿明日より湯治へ被差越候由、寛々相咄度

申遣候処、七ツ過より入来、暮過被帰候事、

一礼記素読十枚内外、今日中右之分修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

三月廿七日、雨、亥<sup>朝五ツ過より晴</sup>

一今朝日出時分起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一大鐘前比中山次左衛門殿入来、日入前比被帰候事、

一近思便蒙熟読老説右同素読二拾余・天狗芸術論六七枚・

伝習録六七枚并ニ立木三四拾篇、右之通今日修業候事、

一暮前より上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一暮過より高崎善兵衛殿・飯牟禮八郎殿入来、左候而被

泊候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

三月廿八日、晴、子、

一 今朝大鐘前起、六ツ時より高崎氏・飯牟禮氏同道ニ而市來湯之本、小森八左衛門殿旅宿へ差越九ツ過比參付候、湯治ニ鎌田佳藤太殿・野元源五左衛門殿參被居是も取逢候、左候而大鐘前比打立相帰暮六ツ半時分帰着候、尤馬上より差越候、供角野喜左衛門ニ而候事、

但八左衛門殿江先日より掛逢置候処、当分湯之元へ

居候ニ付可參旨申來候ニ付打立參候事、

一 高崎氏・飯牟禮氏帰りニ此方へ被參、高崎とのは五ツ過比被帰候、飯牟禮どのは被泊五ツ半比ニは寝候事、

一 今日は別勤ニ相頼置候事、

三月廿九日、晴、丑、

一 今朝五ツ前起候、尤飯牟禮氏五ツ前被帰候事、

一 今日は四ツより出勤、八ツより島津又七郎殿宅へ同役

中被相招候ニ付參、左候而五ツ時分帰家、供田島直助ニ而候事、

一 今日中文武何も修業得不致候也、

一 今晚は唐鑑式夜ニ而候へとも前条通之事故相断候事、

一 今晚五ツ半比寝候事、

四月朔日、晴、寅、

一 今朝日出時分起候事、

一 今日も四ツより出勤いたし、八ツより帰家、供川畑平

之助ニ而候事、

但今日より月番ニ而候事、

一 八ツ後鎌田權右衛門殿入來ニ而候事、

一 大鐘前より隈崎善兵衛殿入來、日入過被帰候事、

一 近思素読二拾余枚、右之分相学候也、

一 今晚五ツ半比寝候事、

四月二日、晴、卯 昼過より曇、

一今朝五ツ前比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一日入比より和田源太兵衛殿宅へ稽古江出不為、暮時分

夫より諏訪甚左衛門殿宅へ參、尤会読式夜ニ而読方い

たし、左候而九ツ半比帰家、供田島直助、後川畑平之

助ニ而候事、

但山澤甚五右衛門殿出席、毛利氏は差支候、外ニ村

田源右衛門殿入来ニ而候也、

一論語大全三章并ニ立木三四拾篇、右修業候事、

一今晚八ツ時分寝候事、

四月三日、雨、辰、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供田島直助ニ而

候事、

一大鐘前比より桂内記殿御入来ニ付、桂式部殿兄弟へ申

遣候処、太七郎殿計入来、暮前より鎌田筑左衛門殿ニ

も入来ニ而四ツ過比皆々被帰候也、

一近思便蒙熟読替説・天狗芸術論十一枚・近思素読二拾

余枚、今日中右通修業候事、

一今晚九ツ前後寝候事、

一今晚は岸良彦右衛門殿宅へ參候様、暮前村田源右衛門

殿誘被參候へとも、前条通客人故相断候也、

四月四日、曇、巳 後晴、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一今朝出勤前鎌田藤之丞殿入来ニ付同道いたし出候事、

一去ル戌十二月晦日志羅郡山田中宿之家中弓削清左衛門

と云者、御薬園方ニ付不調法之儀有之、主人預リニ相

成居、其以後当二月初下町会所へ被召出、是迄被留置

候処病死いたし候由、死体無御構段大目付島津頼母殿より書付相下り候ニ付、南林寺此方墓所近辺江葬方為致候、尤生居候へは科牢被仰付者候段、今日御書付之内ニ相見へ居候事、

一日入時分より飯牟禮八郎殿入来、同道いたし村田源右衛門殿宅へ参、尤会説式夜ニ而候、左候而九ツ時分帰家、供田島直助、後川畑平之助也、

一近思便蒙并ニ説略熟説ニ説并ニ立木二三拾篇、右修業候事、

一今晚九ツ過寝候事、

一飯牟禮氏此方へ被参被泊候事、

一七ツ後鎌田藤之助殿一刻入来ニ而候也、

四月五日、曇、午暮時分雷大ニ鳴少し雨

一今朝六ツ半比起候事、

一六ツ過飯牟禮氏被帰候事、

一今日も四ツより出勤、今日は島津又七郎殿加世田日新

寺へ先日御代参被致被帰候ニ付、四ツ後よりむかひとして谷山脇田迄同役中参呉候而、月番島津東市郎殿へ相頼、四ツ後御暇ニ而嶋津數馬殿宅へ参、彼方より皆々同道ニ而差越、左候而暮過帰家、供田島直助ニ而候事、

但歩行より皆々参候事、

一相帰候処、桂太七郎殿被参居、左候而四ツ過比被帰候事、

一今日留主ニ中山次左衛門殿・上村半兵衛殿入来之由也、

一今日中文武修業何も得不致候也、

一今日九ツ前後寝候事、

四月六日、晴、未、

一今朝日出時分起候事、

一今日も四ツより出勤、四ツ後相月番嶋津數馬殿江頼合

御暇ニ而帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一今日は伊敷別業江九ツ時分より、桂内記殿・同眞十郎

殿・桂式部殿・同太七郎殿入来ニ而同道いたし差越、  
左候而暮時分帰家いたし候、供川畑平之助ニ而候、帰  
り掛式部殿・眞十郎殿・太七郎殿入来、うなき切ニ参  
候、左候而五ツ時分うな切より相帰、四ツ過比皆々被  
帰候事、

一 今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 今日中近思録素読六枚、右外文武何も得修業不致候也、

一 今晚九ツ前後寢候事、

四月七日、晴、申、

一 今朝日出時分起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一 今晚は集義外書読式夜ニ而、座元嶋津主税殿所ニ付、

暮過より村田與兵衛殿入来同道いたし参、左候而九ツ

時分帰家、供川畑平之助、後田島直助ニ而候事、

一 今日中近思録読七八枚・論語大全熟読三章・伝習録六

枚・集義外書巻冊并ニ立木百篇内外、右通修業候事、

一 八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候事、

四月八日、晴、酉 四ツ時分より曇、

一 今朝日出時分起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供田島直助ニ而

候事、

一 四ツ前隈崎喜兵衛殿入来ニ付同道ニ而出候事、

一 今晚五ツ過より飯牟禮八郎殿入来ニ而被泊候事、

但明日より田舎へ被差越管之由也、

一 近思録素読十四五枚・写物半枚計并ニ立木百篇内外、

今日中右通修業候事、

一 今晚四ツ過比寢候事、

四月九日、雨天、戌、

一 今朝六ツ半前比起、飯牟禮氏ニも被帰候事、

一 昨日田島直助代り永山越右衛門来着候事、

但今日田島直助相帰候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

但進物番稽古式日四九ニ相定、今日より稽古方相始

候事、

一近思便蒙熟読沓章・同素読十余枚・伝習録四枚・天狗

芸術論八枚・写物半枚計、今日中右通修業候事、

一今晚五ツ時分寝候事、

四月十日、曇、亥、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一八ツ後鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、

一大鐘過より隈崎喜兵衛殿入来、暮過より村田與兵衛殿

入来、五ツ時分一所ニ被帰候事、

但今晚は島津主税殿杯取会候式夜ニ而、此方座元ニ

而候処、與兵衛殿迄ニ而外ニ誰も不被来候間、先夜

迄ニ而集義外書相濟、軍書読之賦ニ候へとも(成立たな  
とちま

らす候事、

一今晚上村半兵衛殿入来、四ツ前比被帰候事、

一近思録便蒙熟読沓章・同素読十余枚・絵書七八枚・写

物半枚計、右今日中修業候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

四月十一日、雨、子、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、九ツ半比より御暇いたし、島津

新五郎殿宅へ馬追通見物ニ參候、尤同席中被參候ニ付、

夜入五ツ時分帰掛北郷哲五郎殿所へ暫參、左候而四ツ

過帰家、供永山越右衛門、晚は川畑平之助ニ而候事、

一今日中文武修業何も得不致候也、

一今晚九ツ時分寝候事、

四月十二日、曇、丑 後晴、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一今晚会読式夜ニ而大鐘比より諏訪甚左衛門殿入来、会

読いたし、左候而四ツ過比被帰候事、

但毛利理右衛門殿は申遣候へとも、いか様差支ニ而

も候半不被来、山澤氏は他行ニ而候事、

一七ツ後堀直四郎殿一刻入来ニ而候、尤青山善助殿方へ

大筒入門いたし度、先比有馬藤太殿へ相頼置候処、直

四郎殿より青山氏へ申被呉候由、明朝青山氏此方へ入

来誓詞為致候様被申事ニ而候、余り自由成事ニ候へと

も、右通之仕宜ニ候間其通相頼置候事、

一論語大全熟読三章・近思素読十余枚・伝習録四五枚・

写物半枚計并ニ立木四五拾篇、右通今日中修業候事、

一今晚九ツ前後寝候事、

四月十三日、曇、寅 四ツ過より雨  
降通し、

一今朝六ツ過起候事、

一今朝五ツ時分青山善助殿入来、大筒入門方誓文書調、

誓詞いたし候、鉄炮二篇ため方相習、左候而吸物老通

挟者ニ而取かへしいたし被帰候事、

一今日も四ツより出勤、四ツ後月番頼合御暇いたし帰家、

供川畑平之助ニ而候事、

一今日は田上村之有川十右衛門殿別業江、桂式部殿・内

記殿杯被参候由、拙者被相誘候間、四ツ半比より式部

殿宅へ参同道ニ而差越候、左候而暮時分帰家、供永山

越右衛門、後川畑平之助也、

但小川喜平次と申人、田上塩煇蔵へ他行ニ而式部殿

杯被相招候由、参候人数は、両桂氏・大野藤十郎殿

ニ而候也、

一今日中文武修業何も得不致候也、

一今日上村半兵衛殿入来之由也、

一今晚五ツ過寝候事、

四月十四日、曇、卯、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供永山越右衛門

ニ而候事、

一夕方より上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一今日中近思素読五枚、右之外何稽古も得不致候事、

一今晚近思会読式夜ニ而候へとも、村田氏ハ差支、飯牟

禮氏他行ニ而取止候事、

一七ツ後鎌田筑左衛門殿入来ニ而候事、

一今晚五ツ過寝候事、

四月十五日、雨、辰 四ツ後止  
候由也

一今朝六ツ過起候事、

一春冬内神祭、御祖父様(鎌田正峰)御死去ニ付不致、是迄服中ニ而

昨日迄ニ而服相濟候ニ付、幸今日は拙者誕生日ニ而も

候間、右之祝方ニ付今朝祭方いたし、花棚より神主國

生直記入来、五ツ過祭方相濟参詣いたし候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一今日内神祭且誕生祝ニ付、親類且知人等相招、七ツ前

後桂式部殿・同内記殿・同眞十郎殿・島津織衛殿・久

米田良仙殿・鎌田藤之丞殿・鎌田權右衛門殿・上村半

兵衛殿・川畑勇軒入来ニ而夜入過追々被帰候、鎌田藤

次郎殿・同筑左衛門殿・堀氏叔母お岩どの・織衛殿家

内被参是も追々被帰候事、

一今日文武稽古何も得不致候也、

一今晚九ツ前比寝候事、

一今日客人相濟候跡ニ而役人山次七右衛門并ニ川井田清

右衛門・西田六右衛門招呼酒為吞候事、

但前原金助と申者も招呼候事、

四月十六日、晴、巳間ニ少々ツツ雨、

一今朝大鐘時起候、左候而今日は青山善助殿鉄炮、於谷

山御家老衆見分有之、六ツ時より打立見物ニ参、青山

氏門弟衆たまりより見物いたし候、左候而八ツ時分ニ  
は相濟、島津織衛殿杯六七輩同道ニ而谷山町へ参、日  
入時分打立五ツ時分帰家、供川井田清右衛門ニ而候事、  
一角野喜左衛門・川畑平之助は昨日より谷山青山氏定宿  
へ参居候也、

一 今日小森八左衛門殿入来之由候事、

一 今日月番桂式部殿江相頼置候処、又々伊集院隼衛殿

へ被相頼候段承候、尤別勤之筋ニ相頼置候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

一 今日中文武何も稽古得不致候事、

四月十七日、晴、午、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより伊集院隼衛殿宅へ同役  
中可参旨承参候、左候而夜入五ツ過帰家、供川畑平之  
助、後永山越右衛門也、

但昨日月番拙者より桂式部殿へ相頼置候処、式部殿

より隼衛殿へ被相頼候由、然処隼衛殿家来取次間違  
ニ及、昨日月番は隼衛殿承不被居由、右取次承居隼  
衛殿江不申間違相成候、右断今日皆々江相招候事、

一 今日上村半兵衛殿・鎌田藤之助殿入来之由相帰承候事、

一 今日中文武何も得不学候也、

一 今晚は軍書式夜ニ而島津主税殿宅へ参答候処、伊十院

氏へ参候ニ付得出席不相調候事、

一 今晚四ツ過比寝候事、

四月十八日、晴、未、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供永山越右衛門  
ニ而候事、

一 出勤前鎌田藤之丞殿入来ニ付同道いたし出候事、

一 七ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候事、

但去ル正月廿五日曾於郡中宿之家中岩元助六・鎌田  
(傳) 强兵衛と云者へくあきいたし争論相成候由、右仕方

不宜候欵、先日会所より牢中へ被召入候処、助六儀ハ病死いたし死体土中格護と被仰出、右之書付半兵衛殿持参ニ而候事、

心祝、柙の木ばゝ入口座敷へ出張有之、拙者にも可相加旨承、八ッ過より出張候、左候而暮前帰家、供永山越右衛門、後川畑平之助ニ而候事、

一大鐘過時分隈崎喜兵衛殿入来ニ而暫は被語候事、  
一七ッ時分相良七郎左衛門殿入来、暫は被咄帰ニ而候事、

一取払蔵役西牟田六右衛門為代、岩元助七郎今日参着候事、

但先日京都より下着之由候事、

一近思録便蒙熟読老章、今日中右修業候事、

一今晚は論語会読式夜ニ而候へとも、諏訪氏差支故取止候事、

一今晚五ッ過寝候事、

一今晚四ッ時分寝候事、

四月廿日、曇、酉夕方より晴、四ッ時分より八ッ前迄雨、

一論語大全熟読老章・近思素読四五枚并ニ剣術十篇計・

一今日朝六ッ過起候事、

立木三四拾篇、右今日中修業候也、

一今日も四ッより出勤、八ッより同役中五六輩同道ニ而御休息御座之間旁拝見いたし、左候而八ッ過帰家、供

四月十九日、晴、申夜入過より雨、

川畑平之助ニ而候事、

一今朝六ッ過起候事、

但御座拝見ニ就而は御茶道坊主へ申入拝見相調候事

一今日も四ッより出勤、八ッより帰家、供角野喜左衛門

一八ッ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

ニ而候事、

一七ッ後有馬藤太殿入来暫は被語候也、

一今日は青山善助殿門人中、先日御見分首尾能相濟候為

一大鐘過より桂式部殿江当番繰替之儀ニ付一刻参、夫よ

り鎌田藤次郎殿宅へ用事有之一刻參、帰りニ和田源太  
兵衛殿宅劍術稽古へ出候処、出席人無之ニ付則帰家、

供永山越右衛門ニ而候事、

但亡御祖父様(鎌田正徳)鎌田良右衛門へ金子御借相成、右為質

物名寄一通、高ニして三斗三升三合三勺三才、帖佐

永瀬之内浮免御受取被成候由、右名寄藤次郎殿御貰

被成度旨承候ニ付遣置候事、

一今晚軍書読式夜ニ而暮前より島津主税殿・板花長次郎

殿・村田源右衛門殿入来、左候而九ツ前被帰候事、

一近思便蒙熟読老章・同素読十四五枚・伝習録四五枚・

武家軍談一冊、右之通今日中修業候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

四月廿一日、曇、戌、

一今朝六ツ過起候事、

一六ツ半比村田源右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今日は朝之内、当番相頼九ツ半過より出勤、当番夕詰泊

迄相勤候、供永山越右衛門、外ニ川畑平之助召呼置候  
事、

一近思便蒙熟読老説・同素読十三四枚・伝習録三四枚・

天狗芸術論五拾老枚・写物老枚半、右通今日修業候事、

一今晚四ツ過寝候事、

四月廿二日、曇、亥間々雨、

一今朝六ツ時起候事、

一六ツ半比朝出へ代合帰家、供前晚より同人ニ而候事、

一五ツ前村田源右衛門殿入来、拙者馬借用被致候、尤跡

ニは島津織衛殿馬借用被致被遣置候事、

一八ツ後毛利理右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ前比より森川孫八郎殿素読ニ入来、左候而七ツ過

より同道ニ而彼方鷹師ば、屋敷へ參、相良七郎左衛門

殿ニも被參暮時分迄相咄、夫より論語会読式夜ニ而、

諏訪甚左衛門殿宅へ參、毛利理州ニも出席四ツ過比帰

家、供永山越右衛門、帰は川畑平之助也、

一論語大全熟読考章・近思錄素読十四枚・伝習録三四枚、

今日中右通修業候事、

一今晚九ツ時分寝候事、

一今晚鎌田仁仲太殿入来之由承候事、

四月廿三日、雨、子 後半天、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツ前より帰家、供角野喜左衛

門ニ而候事、

一七ツ時分より青山善助殿所へ鉄炮数ためニ参大鐘前帰

家、尤一々之日ニ此方へ式夜可相定ニ付、入来被呉度

旨相頼置候、供川畑平之助ニ而候也、

一家来岩元助七郎ニも鉄炮入門為致度旨、今日相頼候処、

誓文等ニは不及候ニ付、何ニ而も稽古ニ可遣旨承候事、

一大鐘前鎌田筑左衛門殿入来ニ而候也、

一今日より西牟田六右衛門勘定有之、柴助七殿相頼役所

迄入来被呉候、尤上村半兵衛殿ニも入来ニ而候事、

一近思素読九枚・同便蒙熟読考説・伝習録二三枚・新古

今集三四枚并ニ立木二百篇内外・拾刃鉄炮数ため三四

拾篇、右通今日中修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

四月廿四日、曇、丑 後半天、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツ前頼合帰家、供川畑平之助

ニ而候事、

一今日も勘定ニ付柴氏役所迄入来被呉候、尤上村氏ニも

入来ニ而候事、

一濱田本覺院来候事、

一今晚近思会説式夜ニ而暮前より村田源右衛門殿入来、

左候而九ツ前比被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略二説并ニ二十目鉄炮数ため百篇内外

右之分今日中修業候事、

一今晚九ツ前後寝候事、

一拙者腫物いたし医師前田圓心へ申遣入来、薬用いたし候事、

四日廿六日、雨、卯、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

四月廿五日、半天、寅、

ニ而候事、

一今朝六ツ半過起候事、

一大鐘前比森川孫八郎殿素読ニ入来、大鐘過被帰候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、

一暮時分より同人入来、昨夜孫子読式夜ニ而候へとも、

後角野喜左衛門ニ而候也、

今晚ニ延置候間読方いたし九ツ前比被帰候事、

一七ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来大鐘前被帰候也、

一近思便蒙熟読考説・崎人伝五六枚并ニ二十目筒数ため

一大鐘時分より和田源太兵衛殿所へ稽古へ出候処、土地

百余篇・立木打方二三拾篇・座拔四五篇、今日中右通

悪敷稽古無之ニ付相咄暮前帰家、(供読)川畑平之助也、

修業候事、

一今日も柴助七殿勘定ニ入来被呉候、尤上村氏ニも入来

一今晚九ツ時分寝候事、

暮過より表へ相招候、相良七郎左衛門殿ニも申遣入来

ニ而九ツ前後皆々被帰候也、

四月廿七日、晴、辰 後半天、今日より入梅、

一今日中近思素読十枚内外并ニ二十目筒数ため百篇内外

一今朝六ツ過起候事、

右之分修業候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

一今晚九ツ過比寝候事、

而候事、

一暮前より村田與兵衛殿入来、今晚軍書読式夜、島津主

税殿宅座元ニ而同道いたし參、左候而四ッ過比歸家、

但毛利氏は差支候事、

供角野喜左衛門、後川畑平之助也、

一論語大全熟読二章并ニ二十目筒数ため百余篇、今日中

一近思便蒙熟読二説・同素読八九枚・写物半枚計并ニ二

右通修業候事、

十目筒数ため二百篇内外・劍術表技打四五篇・座拔三

一今晚九ッ過比寢候事、

四篇・立木打七八拾篇、今日中右通修業候事、

一今晚九ッ前比寢候事、

四月廿九日、晴、午、

四月廿八日、曇、巳、

一今朝六ッ過起候事、

一今朝六ッ過起候事、

一今日も四ッより出勤、八ッより歸家、供川畑與八、後川井田清右衛門ニ而候也、

一今日も四ッより出勤、八ッ前より(鎌田正秀)泰光院様御正忌日ニ

一川畑平之助・角野喜左衛門、青山氏鉄炮式日ニ而谷山

付南林寺墓參詣いたし、左候而八ッ過歸家、供角野喜

へ差越候事、

左衛門ニ而候事、

一七ッ前より森川孫八郎殿素読ニ入来、大鐘前被歸候事、

一大鐘時分杓の木ばゞ刃乗廻しいたし相歸候事、

一拙者留主ニ鎌田甚助殿入来之由承候事、

一大鐘過より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一近思便蒙熟読卷章・同素読十余枚・写物半枚計并ニ座

一幕過森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

拔四五篇・十匁筒数ため十余篇、右之通今日中修業候

一今晚論語会読式夜ニ而暮過より諏訪甚左衛門殿入来、

事、

左候而九前後被歸候事、

一今晚四ッ前比寢候事、

五月朔日、晴、未、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一八ツ後より鎌田權右衛門殿入来、暮前被帰候事、

一暮前より上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一今晚より大筒数ため式夜相初、大鐘比より青山善助殿

・二木仲次郎殿入来被呉候、左候而九ツ前後被帰候事、

但兩種持参ニ付右為開吸物沓ツ・取着二三種出之候

事、

一今日中二十目筒数ため百余篇、右之分修業候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

五月二日、晴、申、

一今朝六ツ前起、朝出ニ而六ツ過より出勤、四ツ後御暇

いたし帰家、供永山越右衛門ニ而候事、

一九ツ後より森川孫八郎殿同道ニ而、水上射場へ十匁鉄

炮打方へ参候、尤家来岩元助七郎・角野喜左衛門・川

畑平之助ニも参打方いたし候、左候而八ツ少過帰家候

事、

一七ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来、大鐘時分より同道ニ

而和田源太兵衛殿宅へ出席、稽古一二篇いたし暮時分

帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一今晚相帰候処、桂内記殿御入来(虫クイ)被成四ツ過御帰ニ而

候事、

一八ツ後毛利理右衛門殿入来、暫被為咄被帰候事、

但今晚は会読前ニ而候処、諏訪氏差支又之時ニ延置

候事、

一論語大全熟読一説并ニ劍術表考篇、出し一篇・十匁鉄

炮打方五発数ため百内外、今日中右通修業候也、

一今晚九ツ前比寝候事、

五月三日、曇、西九ツ前少々  
雨あゆる。

一今朝六ツ過起候事、

一 今日は (島津奔興) 大守様御着城ニ而五ツ半比より出勤、午刻

御着城有之候、左候而八ツより帰家、供永山越右衛門

ニ而候事、

一 近思録素読十余枚・同便蒙熟読老章・崎人伝拾枚・新

古今集十余枚并ニ立木二拾篇計、二十目十匁鉄炮数た

め百篇内外、右通今日中修業候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

五月四日、雨、戌、

一 今朝六ツ過起候事、

一 去々酉年当將軍家督ニ付、將軍より之御判物今日下着

候由、(島津奔興) 大守様松之間迄御出むかへ、御対面所且御書

院へ御出座被為在、御判物御頂戴ニ而才領之御記録奉

行中小姓等へ於御書院御目見被仰付筋ニ仰出有之、右

之奏者拙者共相勤筋五ツ半時揃候而致出勤候処、何事

も御出座為有之筋と仰出し、相替り御出座不被遊候、

左候而九ツ過御判物御着城ニ而、九ツ半比御暇いたし

帰家、供川畑平之助・永山越右衛門也、

但着服のしめ・半袴ニ而候事、

一 先日より南村下代永山直右衛門参居、右為勘定八ツ後

より鎌田權右衛門殿、七ツ比より上村半兵衛入来ニ而

候へとも、三日迄は帳面扨不調処有之由ニ而不相済、

一 先南村へ掛合いたし、名主招呼右帳面相調迄之間、

下代当地へ留置候筋ニ半兵衛殿扨吟味ニ付、其通ニ而

可然段相達置候事、

一 今晚は近思会読式夜ニ而大鐘過より飯牟禮八郎殿・村

田源右衛門殿入来ニ而候へとも、皆々下見不調読方は

取止候、左候而兩人共被泊候、暮過より森川孫八郎殿

ニも入来、是は五ツ時分被帰候事、

一 近思便蒙并ニ説略熟読老章并ニ十匁鉄炮数ため百篇内

外、今日中右通修業候事、

一 今晚五ツ過寝候事、

五月五日、雨、亥、

一今朝六ツ過起候事、

一飯牟禮氏・村田氏六ツ過被帰候也、

一今日も四ツより出勤、九ツ御暇ニ而帰家、供川畑平之助・永山越右衛門也、

但今日は琉人登城いたし、右之奏者相勤候、尤御家老謁ニ而候事、

一此日鎌田藤之丞殿・鎌田四郎右衛門殿・鎌田筑左衛門殿・上村半兵衛殿・森川孫八郎殿、右節句為祝儀入来也、

一近思録素読十枚内外・同便蒙熟読卷説・伝習録五六枚并二十匁鉄炮数ため百篇余・剣術座抜三四篇、右今日中修業候事、

一今晚五ツ時分寝候事、

五月六日、晴、子、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出勤、四ツ後帰家、供永

山越右衛門也、

一入時分より和田源太兵衛殿宅へ出候処、誰も出席無之ニ付、直ニ帰り掛桂式部殿宅へ咄ニ参四ツ時分帰家、供永山越右衛門ニ而候事、

一近思便蒙熟読卷説・靖献遺言素読十枚内外・伝習録四  
五枚・崎人伝十枚・写物卷枚半余并二十匁鉄炮数ため  
二百篇内外、今日中右通修業候事、

一今晚四ツ半比寝候事、

五月七日、晴、丑、

一今朝日出時分起候事、

一四ツ後より森川孫八郎殿入来、同道いたし水上射場へ  
十匁鉄炮打方ニ参、八ツ前帰家、家来岩元助七郎・角

野喜左衛門・川畑平之助ニも打方ニ参候事、

一七ツ時分飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚は泊ニ而大鐘時より出勤泊番相勤候、供角野喜左  
衛門、外ニ川畑平之助召呼置候事、

一 今晚軍書式夜ニ而候へとも皆々差支取止之筋、島津主  
税殿へ申遣候也、

一 近思録便蒙熟読老章・靖猷遺言素読拾余枚・伝習録十  
三枚・勅農固本録三四枚并ニ十匁鉄炮打方九発・同数  
ため百篇内外、今日中右通修業候事、

一 今晚九ツ過寝候事、

一 今日森山清藏老字典被片付候由、拙者不相求哉之旨、

島津織衛殿より承、可相求旨申置候処ニ為持参候ニ付  
相求置候事、

五月八日、晴、寅、

一 今朝六ツ時起、日出時分朝出へ代合帰家、供角野喜左  
衛門ニ而候也、

一 先日森山清藏殿(典)字曲被相片付候由、拙者相求共はいた  
ず間敷哉と島津織衛殿より承ニ付相求候様申置候処、

昨日為持参候間相求置候、末代料之儀は在合無之段助  
七郎より承候間、近日此方より為持可遣旨返答いたし

可置旨申聞置候事、

但代料老両之由候事、

一 今日花岡島津若狭同格并ニ大番頭以下月次御礼罷出  
候面々迄御用之儀候間、四ツ時可罷出旨月番御家老よ  
り通達有之、四ツ時出動いたし候処、九ツ前於數舞台  
御家老列座ニ而御右筆仰出弘め方いたし候、右之大意  
三拾年来御精勤被遊候御取訳ニ而、御家まれなる被任  
宰相ニ候ニ付、以来猶以御国政行届候様、皆共精勤い  
たし候様との趣ニ而候、左候而九時退出直ニ帰家、供  
永山越右衛門也、

但今朝出勤掛北郷左門殿、明日御判物御礼使ニ而江  
戸江出立之筈候間、右之暇乞ニ玄喚迄見舞候也、

一 町田監物殿・川田求馬殿・島津矢柄殿、是迄御小姓与  
番頭ニ而御用人兼務被致候処、今日御小姓与頭一篇之  
勤ニ而老人ツ、繰廻、山吹之間へ相詰当番頭詰衆、未  
若年之方も有之候間、折角風俗質素ニ有之候様教訓可  
致旨為被仰付由候事、

一七ツ時分中村仲右衛門殿明後日江戸江出立有之由、為

暇乞一刻入来ニ而候事、

一今晚は同志中中村氏へ餞別之由、拙者ニも相加筈候へ

とも、御尊母様今晚は不參候而、可然旨被仰候間、伺

御意相断不參候事、

一七ツ過より飯牟禮八郎殿入来、大鐘前被帰候、拙者ニ

も同道いたし諏訪甚州所へ会説式夜ニ付參候、飯牟禮

氏は門前より相別レ中村氏餞別之場所へ被參、左候而

式夜之儀は毛利理右衛門殿出席無之候間取止、咄迄い

たし五ツ半比帰家、供永山越右衛門、後川畑平之助也、

一論語大全熟読巻章并ニ十匁鉄炮数ため四五拾篇、今日

中右之分修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

五月九日、晴、卯、

一今朝六ツ過おき候事、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助

ニ而候事、

但出勤掛五ツ半比より打立、中村仲右衛門殿へ明日

出立ニ付暇乞ニ參、歌巻首送り、左候而出勤候也、

一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一七ツ時分より森川孫八郎殿素読ニ入来、跡より山澤甚

五右衛門殿ニも入来、左候而大鐘過森川氏被帰候、山

澤氏ニも無程被帰候事、

一大鐘過森川利右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一四ツ後拙者留主ニ鎌田筑左衛門殿入来之由承候事、

一今晚は唐鑑説式夜ニ付、暮前より飯牟禮八郎殿・森川

孫八郎殿入来、四ツ時分被帰候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

一靖献遺言素読二三枚・唐鑑五枚并ニ二十目鉄炮数ため

二三拾篇、右通今日中修業候事、

五月十日、晴、辰 晚付より少々雨、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供永山越右衛門也、

但出掛桂内記殿所へ一刻参、梅田九左衛門殿所へ、

先日御勘定奉行ニ而勤方本之通転役ニ付、右之祝儀

ニ玄喚迄見廻、夫より講堂へ出席いたし候事、

一八ツ半比大山宗伯殿・森川孫八郎殿同道ニ而十匁鉄炮

打方ニ水上射場江参大鐘比帰家、家来角野喜左衛門・

川畑平之助ニも打方いたし候事、

一靖猷遺言素読拾余枚・

(島津忠良)  
日新公世中百首四五枚并二十匁鉄炮打方七八発・同数

ため四五拾・劍術抜打表七八篇・立木打百篇内外、今

日中修業候事、

一今晚は軍書式夜ニ而得差支相断置候事、

一今晚四ツ半比寝候事、

五月十一日、曇、巳後晴、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツより出勤、当番より夕詰迄相勤、大鐘前泊番出勤代合帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一大鐘過より桂内記殿・同眞十郎殿・同太七郎殿入来、

九ツ前比皆々帰ニ而候事、

一今晚は鉄炮数ため式夜ニ而候也、前条之客人故青山善

助殿へ断申遣候事、

一靖猷遺言素読四五枚・崎人伝十五六枚并二十匁鉄炮数

ため五六篇、今日中右之分相学候也、

一今晚九ツ前後寝候事、

五月十二日、曇、午間々少々雨、夏至、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は講堂別勤ニ而、四ツより出席、四ツ後夫より(高

田正峰) 穩院様・高章院様御忌日ニ付御墓へ参詣、九ツ過比帰

家、供川畑平之助也、

一八ツ後山澤甚五右衛門殿一刻入来也、

一今晚は論語会読式夜ニ而暮時分より諏訪甚左衛門殿・

山澤甚五右衛門殿・毛利理右衛門殿入来、四ツ半比皆々被帰候事、

一靖献遺言素読拾余枚・論語大全熟読老章・(島津忠良)日新公世

中百首五六枚并二十匁鉄炮数ため百余篇計、今日中右通修業候也、

一今晚九ツ前後寢候事、

五月十三日、曇、未間々少々ツ、雨、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供永山越右衛門

ニ而候事、

一八ツ後より飯牟禮八郎殿宅へ可参旨承居、八ツ後村田

與兵衛殿入来ニ付同道いたし參、相客横山正太郎殿・

門松市兵衛殿・岸良庄右衛門殿・村田源右衛門殿兄弟

・木場八郎殿ニ而候、左候而夜入四ツ時分帰家、供角

野喜左衛門、後川畑平之助ニ而候也、

一靖献遺言素読三四枚、今日中右之分相学候事、

一今晚九ツ前後寢候事、

五月十四日、雨、申、

一今朝六ツ前起、朝出ニ而六過より出勤、九ツ前比御殿いたし帰家、供永山越右衛門、後川畑平之助ニ而候也、

七ツ後森川孫八郎殿素読ニ入来大鐘過被帰候事、

一今晚孫子読式夜ニ而暮前より森川孫八郎殿入来ニ而候

処、暮過より青山氏鉄炮門人長崎源登殿・羽田孫助殿

・兒玉助四郎・河野正之助入来ニ付読方は不致、鉄炮

ためかたニ而四ツ過比皆々被帰候事、

但孫子読式夜五九ニ而候処、四之近思録会を拾ニ相

替、九之唐鑑会を十二相替候ニ付、孫子会を四九ニ

相替候事、

一鉄炮十匁数ため二三百篇、右之分今日中修業候事、

一今晚九ツ前後寢候事、

五月十五日、雨、酉ハツ時分より雨止、夕方又少し降晩止候、

一 今晚六ツ過起候事、

一 今日より (島津者與) 大守様御出座被為在、月次御礼御目見被仰

付、五ツ時分より出動、独礼奏者相動、左候而九ツ時

分御暇いたし帰家、供永山越右衛門也、

一 太守様諸御用をも今日より御聞被遊段、先達而通達有

之候事、

一 今日は谷山大鉄炮場青山氏式日ニ而可參旨承候へとも

雨天ニ而候間不參、家来岩元助七郎・川畑平之助差越

候事、

一 大鐘時分より鎌田藤之丞殿入来、暮時分被帰候事、

一 暮前より鎌田權右衛門殿入来、五ツ過被帰候事、

一 今晚唐鑑読式夜ニ付、暮時分より飯牟禮八郎殿・森川

孫八郎殿入来、跡より樋脇郷士柴平太左衛門と言人初

而入来、左候而九ツ時分皆々被帰候、尤平太左衛門は

当分学問為稽古聖堂へ參居候出、飯牟禮氏手引ニ而今

晩參候事、

一 大学素読老冊・近思便蒙熟読老章・写物老枚・唐鑑四

五枚并二十匁鉄炮数ため二三拾篇、右今日中修業候  
事、

一 今晚八ツ前後寝候事、

一 唐鑑式夜九々ニ而候処、飯牟禮氏御差支候由、今晚よ

り五々之晩ニ相替候事、

五月十六日、晴、戌出梅、

一 今朝日出過起候事、

一 今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供角

野喜左衛門也、

一 今日は亡母方祖父桂太郎兵衛殿・同亡伯父・又同宇右

衛門殿法事ニ付可參旨申来、七ツ時分より参暮時分帰

家、供角野喜左衛門、後永山越右衛門ニ而候事、

一 七ツ時分前島津四郎母子入来ニ而、夜入五ツ比被帰候

事、

一 論語素読老冊・近思便蒙熟読老章・崎人伝拾三四枚并

二十匁鉄炮数ため二百内外・立木打方百内外、今日中

右通修業候也、

一今晚九ツ前比寝候事、

五月十七日、晴、亥夜九ツ時分  
より雨

一今朝六ツ半比起候事、

一今日は四ツより当番ニ而八ツ半過比夕詰代合帰家、供

川畑平之助也、

一大鐘比より桂内記殿御入来、少跡より永山清兵衛殿・

市來清十郎殿入来、七ツ前より鎌田權右衛門殿ニも入

来被居、左候而四ツ過比皆々帰ニ而候也、

但内記殿ニは市田美作殿へ遣し候吉田大原抱地取返

し方之儀ニ付相談ニ預り度事有之、申遣候処御入来

被給候事、

一今晚ハ軍書読式夜、村田氏座元ニ而候処、前条之客人

故断申遣候事、

一十匁鉄炮数ため三四拾篇、今日中右之分相学候事、

一今晚九ツ過寝候事、

一拙者留主ニ森川孫太夫殿入来之由承候事、

五月十八日、雨、子時々止間有、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は表御用人新納主税殿より御用之儀候間、可罷出

旨昨日申来ニ付、四ツより出勤いたし御用承いたし候

処、定火消御免被成、代り島津右近へ被仰付候ニ付、

被召付置候人数可次渡旨御家老島津但馬殿御書付之写

を以承知いたし候事、

一御家老菱刈安房殿御用人より、二階堂右八郎取次を以

今日四ツ時可罷出旨昨日申来ニ付、罷出候而申出候処、

先達而鎌田強左衛門と言家来ばくゑきいたし候依咎入

牢被仰付候処此節(島津寄興)大守様宰相御任官ニ付御恩赦ニ而

出牢被仰付との事ニ候、右ニ付今日八ツより相帰り、

右之訳役人を以得と為申聞、以来右様之儀共一切無之

様申付暇出し相帰し候事、

但今日四ツ八ツ供川畑平之助ニ而候也、

一 右強左衛門儀今朝御(御眷屋)つき屋迄受取方ニ可遣旨、昨日御

用人座より用頼御用を以被相達候ニ付、川枝清右衛門  
受取方ニ參此方迄列歸有之候事、

一 大鐘前森川孫八郎殿入來暫被相咄被歸候事、

一 大鐘過より和田源太兵衛殿所へ劍術為稽古出候処、誰

も出席人無之ニ付、直ニ夫より諏訪甚州宅へ会説式夜

ニ付參、山澤甚五右衛門殿ニも被參、左候而四ツ過歸

家、供川畑平之助、後永山越右衛門ニ而候事、

但毛利氏は差支出席無之候事、

一 論語大全熟読尙章并ニ十匁鉄炮数ため四五拾篇、右之

分今日中修業候事、

一 今晚九ツ過比寢候事、

一 今日八ツ後火消差引人帳島津右近殿方へ為持次渡候事

五月十九日、曇、丑間々雨、

一 今朝六ツ半比起候事、

一 今日も四ツより出勤、九ツ前御暇いたし、島津敷馬殿

同道ニ而昨日家來御恩赦被仰付候為御礼廻、御家老島

津但馬殿・菱刈安房殿・島津石見殿、若年寄喜入多門

殿・樺山伊織殿、大目付島津登殿・赤松主水殿へ見廻、

左候而八ツ前歸家、供角野喜左衛門ニ而候事、

但島津但馬殿へは定火消断之内意申込置候ニ付、昨

日御免被成候為礼、別段納戸迄見廻候、且本城源七

郎殿・森川孫太夫殿ニも先達而江戸より着之祝儀ニ

一刻參候也、

一 論語素読三拾枚計・近思便蒙熟読尙章、伝習録拾枚程・

写物半枚・孫子国字解二拾枚并ニ劍術表抜打四五篇・

十匁鉄炮数ため百余篇、今日中右通修業候事、

一 今晚森川孫八郎殿入來、孫子説式夜ニ而よみかいた

し四ツ時分被歸候也、

一 孫八郎殿被歸候而又々無程入來被申候は、兄孫太夫殿

明日(島津寄興)大守様御出有之御供触參候へとも、病氣ニ而得

不勤候間、何方へ届申可然哉と被尋候ニ付、今晚泊之

当番頭へ其段申被出可然段、返答いたし候事、

一 今晚九ツ過比寝候事、

五月廿日、曇、寅 間々大雨  
ふる

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、

後角野喜左衛門也、

但今朝出勤掛若年寄島津將監殿、大目付島津頼母殿

江一昨日為御礼廻見廻、左候而出勤いたし候事、

一 太守様今日初而福昌寺・浄光明寺江御参詣有之候事、

一 四ツ後鎌田藤次郎殿御入来之由候也、

一 七ツ過宮内源七左衛門殿入来、明日馬借用いたし度旨

被申候ニ付、随分可差遣返答いたし置候事、

一 暮前より鎌田權右衛門殿、少々用事之儀も有之入来ニ

而五ツ過被帰候事、

一 今晚会読式夜ニ而村田源州所へ参管候処、權右衛門殿

被参候故断申遣候也、

一 近思便蒙并ニ説略熟読老章并ニ十数ため百余篇、今

日中右通修業候事、

一 今朝五ツ過北郷主膳殿一刻入来、今日月番被相頼候ニ

付受合候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

五月廿一日、雨、卯、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日は (島津齊興) 太守様宰相御転任ニ付而之御祝御能有之、表

方諸御役人迄拜見被仰付、六ツ半時揃と被仰出候へと

も、下拙ニは泊番ニ而四ツ前より出殿いたし、左候而

大鐘前相濟夫より泊番相勤候、供川畑平之助、外ニ角

野喜左衛門招呼置候事、

一 今晚九ツ過寝候事、

一 今日文武何も修業得不致候事、

五月廿二日、曇、辰 暫ッ、止間  
有、大形雨

一 今朝六ツ時起候事、

一六ツ半時分朝出へ代合帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一七ツ過村田源右衛門殿宅へ参候処、留主ニ而與兵衛殿

在宅大鐘前迄相咄、夫より山澤甚五右衛門殿宅へ会読

式夜座元ニ付参、毛利理州・諏訪甚州被参、左候而四

ツ前帰家、供角野喜左衛門、後川畑平之助ニ而候事、

一論語大全熟読宍説・同素読三拾枚内外・写物半枚・畸

人伝四五枚并二十匁鉄炮数ため二百内外、今日中右通

修業候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

五月廿三日、雨、巳、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而八ツ半過代合帰家、供

川畑平之助也、

一論語素読三拾枚内外・新古今集拾五六枚并ニ鉄炮十匁

数ため百内外・剣術抜打表七八篇・立木七八篇、右通

今日中修業候事、

一今晚五ツ半比寝候事、

五月廿四日、雨、午夕方より止曇天、

一今朝六ツ半時分起候事、

一今日も四ツより出勤、四ツ打過御暇ニ而帰家、供川畑

平之助ニ而候也、

但出勤掛嶋津織衛殿江先日定火消御免被仰付候ニ付

而は段々せわ相成候間、右為御礼一刻参候事、

一今日は同役中六七輩島津又七郎殿、唐湊別壯へぶた殺

し相企九ツ前比より参、左候而暮過打立五ツ過帰家、

供角野喜左衛門、後川畑平之助ニ而候事、

一今日拙者留主ニ鎌田藤之丞殿入来之由候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

一今日中何も得不学候事、

五月廿五日、晴、未、

一今朝六ツ時起、同半時分より朝出ニ而出勤、四ツ半比

御暇ニ而高崎五郎右衛門殿へ、先日定火消御免被仰付候ニ付而は段々せわ相成候間、右之礼且先達而親父善左衛門殿御船奉行江軫役ニ付右祝儀為旁門迄參、左候而九ツ過歸家、供川畑平之助、後角野喜左衛門ニ而候事、

一今日同役島津市十郎事御用人勤被仰付、鎌田奎之丞・宮之原三十郎江当番頭被仰付候、尤額娃織部ニも御用之由候へとも、湯治留主ニ而未承知無之事、

一七ツ後森川孫八郎殿入来、暫咄被歸候也、

一大鐘前より諏訪甚州入来、鎌田佳藤太殿ニも入来ニ而、同道いたし飯牟禮八郎殿宅へ參、夫より尾畔下辺相廻

暮時分歸家、供川畑平之助、鎌田佳州殿此方へ被參、

諏訪氏は門前より被歸候、尤今晚は唐鑑式夜ニ而飯牟

禮八郎殿・森川孫八郎殿入来、外ニ跡より村田源右衛門殿ニも入来ニ而四ツ比森川氏被歸候、外之衆は九過

ニ而も候半皆々被歸候事、

一論語素読三拾枚内外・崎人伝七八枚・唐鑑三枚并二十

匁鉄炮数ため二三拾篇、今日中右通修業候也、

一今晚八ツ過ニ而も候半寝候事、

五月廿六日、晴、申、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより歸家、供川畑平之助ニ而候事、

一論語素読三拾枚余・崎人伝十四五枚并二十匁鉄炮数ため百内外、今日中右之通修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

五月廿七日、晴、酉、

一今朝日出過起候事、

一今日茂四ツより出勤、八ツより歸家、供角野喜左衛門也、

一今晚軍書読式夜ニ而島津主税殿宅座元ニ而參四ツ時分歸家、供川畑平之助ニ而候事、

一 論語素読三拾枚内外・武家軍談一冊并二十匁鉄炮教た  
め二百内外、右之通今日中修業候事、

一 今晚四ツ半比寝候事、

一 先日定火消御免被仰付、右せわニ相成候為礼、今日看

一 折島津但馬殿、兩種高崎五郎右衛門殿、肴一折島津  
織衛殿へ遣し候事、

五月廿八日、晴、雨間々降、  
少暑入

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日(島津齊興)は 太守様月次御礼御受被遊五ツ過より出勤、四

ツ打切、直ニ 御出座独礼奏者相勤候、左候而八ツ前  
御暇いたし、鎌田左之丞殿先日当番頭被仰付候祝儀ニ

玄喚迄見廻、夫より川田信濃殿昨日死去之由、右為悔

玄喚迄参、八時分帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一 八ツ前鎌田權右衛門殿入来之由候也、

一 七ツ前森川孫八郎殿入来、暫被咄帰ニ而候事、

一 七ツ過より鎌田藤之丞殿入来、日入時分被帰候、七ツ

過市來清十郎殿入来一刻ニ而被帰候、大鐘時分高崎五  
郎右衛門殿一刻入来ニ而候事、

一 日入時分より今晚論語会読式夜ニ而山澤甚五右衛門殿

入来、暮過より毛利理右衛門殿・諏訪甚左衛門殿入来、  
左候而九ツ過比被帰候事、

一 論語大全熟読老章并二十匁鉄炮教ため百内外、今日中  
右通修業候事、

一 今晚九ツ過比寝候事、

一 川田氏江為見廻暮前より使遣し候事、

五月廿九日、晴、亥、

一 今朝六ツ過起、朝出ニ而同半比より出勤、今日は初而  
之 御目見習礼等有之、九ツ半時分御暇ニ而帰家、供

川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一 穎娃織部殿去ル廿五日御用承知ニ而候処、湯治ニ而今  
日罷帰被致出勤候処、一番御小姓与番頭へ転役ニ而候

事、

一 論語素読三拾余枚・故帖佐彦左衛門殿覽書一冊但四拾枚余

并ニ十匁鉄炮数ため百内外、今日中右通修業候事、

一 暮前一刻中山才之丞殿入来ニ而候事、

但先達而 御供ニ而被下、今日初而被来候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

五月晦日、晴、子、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、当番ニ而八ツ半時分夕詰へ代合

帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一 日入時分より村田源右衛門殿宅へ近思録会読式夜ニ而

参、飯牟禮八郎殿ニも出席、外ニ鎌田佳藤太殿ニも参

被居、左候而四ツ前比帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一 近思録便蒙・説略等熟読壹章・写物四五枚・崎人伝七

八枚并ニ十匁鉄炮数ため五六拾篇、右之通今日中修業

候事、

一 今晚村田氏より帰りニ飯牟禮氏此方へ入来被泊候、四

ツ半比ニ而も候半寝候事、

六月朔日、晴、丑、

一 今朝六ツ時起候事、

一 六ツ時飯牟禮との被帰候事、

一 今日は大守様御出座有之、月次御礼は勿論、御役之

御礼、初而之御目付御受被遊六ツ半過より出勤、四ツ

打取直ニ

御出座、島津直江・和田助太夫御役之御礼、御太刀奏

者且福昌寺入院之御礼奏者相勤首尾能相濟候、左候而

九ツ前大目付島津頼母殿より下弓場奉行被仰付候、相

役は島津又七郎、上者市田右近・島津東市郎ニ而候、

左候而九ツ過御暇いたし帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一 九ツ時分より鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

一 大鐘比より森川孫八郎殿入来、暮前被帰候事、

一 今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ而、大鐘過より青山善助殿

入来、五ツ時分より山澤甚五右衛門殿ニも入来ニ而、

九ツ過ニ而も候半被帰候事、

但家来共ニもため方いたし候事、

一 孟子素読ニ拾六七枚并ニ十匁鉄炮数ため三四百篇、今

日中右通修業候事、

一 今晚八ツ前後寝候事、

一 今日御殿より帰りニ、調所笑左衛門殿一昨日着之祝儀

ニ玄喚迄見廻候事、

(六カ)  
五月二日、晴、寅、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一 八ツ後永山清兵衛殿入来ニ而候事、

但昨日弓場奉行被仰付候ニ付而、弓弦百式拾掛程江

戸江調文被呉度旨、清兵衛殿へ相頼候処、幸明日飛

脚打立候ニ付直ニ被頼遣候事、

一 八ツ前より鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、

但先達而南村下代永山直右衛門勘定ニ参候処、帳面

等不着ニ有之、其上不足等有之候様用頼上村半兵衛

殿より承候、右首尾相成迄之間下代留置候処、兩日

跡名主取調等持参ニ付、昨日より權右衛門殿入来、

於役所ニ勘定被致候処、少々過上ニ相成候由承、然

とも出米方未過分ニ不足有之候ニ付、下代相返し来

ル十五日比首尾相成候様申付、役人長嶺喜兵衛早

々当地へ参候様被申越候旨、權右衛門殿へ相達置候

事、

一 今朝出勤掛中山才之丞殿へ先比着之祝儀ニ参、夫より

穎娃織部殿へ先日転役之祝儀ニ参候事、

一 当分上村半兵衛殿病氣ニ付、其内御殿向等用頼永山清

兵衛殿へ先日相頼置候処受合被呉候事、

一 大鐘過より桂内記殿御宅へ一刻参、夫より諏訪甚左衛

門殿宅へ会読式夜ニ而参、毛利理右衛門殿・山澤甚五

右衛門殿ニも出席、左候而四ツ比帰家、供川畑平之助

也、

一 論語大全熟読二章并ニ十匁鉄炮数ため五六篇、今日中

右通修業候事、

一 今晚九ツ時分寝候事、

六月三日、晴、卯、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一 論語大全熟読老章・孟子素読二拾余枚・崎人伝六七枚、

右之通今日中修業候事、

一 今晚四ツ前比寝候事、

六月四日、晴、辰  
夕方より晩  
迄雨、

一 今朝六ツ前比起候事、

一 今日には講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供角

野喜左衛門ニ而候也、

一 夕方より桂内記殿御入来、少跡より当務書役久保喜藏

参、左候而九ツ前後帰りニ而候事、

一 孟子素読二拾六七枚・近思録便蒙熟読老章・崎人伝六

七枚・写物老枚、外ニ二三枚并ニ十匁鉄炮数ため五六

拾篇・立木五六篇、今日中右通修業候事、

一 今日龍吟院様御正忌日ニ付、御墓所へ角野喜左衛門代

(録田正勝)  
参申付候事、

一 今晚九ツ過比寝候事、

六月五日、雨、巳、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而

候事、

一 八ツ後村田源右衛門殿一刻入来ニ而候也、

但去ル朔日源右衛門殿兄弟、母ニ孝養いたし兄弟睦

敷、文武之修行ニ心入厚き段被聞召上、右御書付之

趣ニ而銀二枚ツ、為御賞美被成下、尤敷舞台ニ而御

用人申渡之由今日直ニ承、拙者共ニも同志事ニ而面

目ニ存候事、

一七ツ時分森川孫八郎殿入来暫被語候也、

一七ツ後鎌田仁仲太殿一刻入来候也、

一大鐘時分より飯牟禮八郎殿・森川孫八郎殿唐鑑読式夜

ニ而入来、暮過ニは被帰候事、

一近思便蒙熟読老章・孟子素読二拾五六枚・唐鑑拾余枚  
并ニ十匁鉄炮数ため百内外、右之通今日中修業候事、

一今晚四ツ時分寢候事、

六月六日、晴、午間々雨、  
四ツ時大降、

一今朝五ツ時分起候事、

一八ツ後鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、

一今晚は泊番ニ而大鐘時より出勤泊相勤候、供角野喜左

衛門、外川畑平之助召呼置候事、

一近思便蒙熟読老章・孟子素読二拾五六枚・崎人伝七八

枚・黄石公素書一冊貳拾五六枚・写物二枚半計・伊勢

貞昌教訓書読六七枚一冊并ニ十匁鉄炮数ため百内外、

右之通今日中修業候事、

一今晚九ツ過寢候事、

一九ツ過鎌田筑左衛門殿入来ニ而候事、

六月七日、曇、未、

一今朝六ツ時起、朝出へ代合五ツ前帰家、供前晚より同  
人也、

一大鐘前より森川孫八郎殿入来、鉄炮数ためいたし日入  
時分被帰候事、

一暮時分より野村善七殿入来、左候而相良七郎左衛門殿

へ申遣候処入来、九ツ時分ニ而も候半被帰候事、

一近思便蒙熟読二章・孟子素読二拾五六枚余・写物老  
枚并ニ鉄炮数ため二百内外、今日中右通修業候事、

一今晚九ツ過寢候事、

一八ツ後仁禮小吉殿一刻入来ニ而候事、

但勤向之儀ニ付少々用事有之入来也、

六月八日、晴、申間々雨、夜入  
時分より強く降、

一今朝日出時分起候事、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而七ツ前夕詰へ代合帰家、

供川畑平之助也、

一今晚は論語会読式夜ニ而候処、皆々差支又之時ニ相延

候事、

一写物半枚余・出雲松江城主仰出し写八九枚・崎人伝五

六枚并十匁鉄炮数ため拾篇計、今日中右通修業候也、

一今晚五ツ過比寝候事、

六月九日、曇、酉間々雨、

一今朝六ツ過起候事、

一今朝五ツ過森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿入来、鉄炮数ためいたし大鐘過被

帰候事、

一近思便蒙熟読老章・崎人伝八九枚・孫子素読老冊十三

篇并二十匁鉄炮数ため二百内外、右之通今日中修業候

事、

一今晚孫子読定夜ニ而森川氏入来、九ツ前後被帰候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

六月十日、晴、戌今日土用入、

一今朝日出時分起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一七ツ比より森川孫八郎殿入来、鉄炮ため方いたし七ツ

過被帰候也、

一七ツ過より桂太七郎殿入来、魚取杯いたし暮過被帰候

事、

一今晚は近思会式夜ニ而候得共、村田源右衛門殿差支ニ

付取止、五ツ前より飯牟禮八郎殿計入来ニ而四ツ半比

被帰候事、

一 近思錄便蒙熟読壹章并二十笈数ため四五拾篇、右之通  
修業候事、

一 今晚九ツ前比寝候事、

六月十一日、晴、亥、

一 今朝六ツ時起、同半時分より朝出ニ而出勤、九ツ半時  
分御暇いたし帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一 今朝鎌田藤之丞殿入来之由也、

一 八ツ前より鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

一 七ツ時分より鎌田藤之丞殿入来、大鐘過被帰候事、

一 今晚は鉄炮数ため式夜ニ而森川孫八郎殿入来、五ツ過  
被帰候、青山善助ニは差支候事、

但家来共ニもため方為致候事、

一 鎌田藤之丞殿、紋所松十文字相付度望ニ付、随分被相  
付宜候へとも拝領紋之事ニ候間、藤之丞殿一代は間々

被相付候而も可然、其外子孫ニ至り相付度望も候へ、  
時々此方へ被得差図、何分返答次第可被致との趣申達

置候事、

一 論語大全熟読壹章・孟子素読二拾六七枚并二十笈数た  
め百余、右之通今日中修業候事、

一 今晚四ツ過寝候事、

六月十二日、晴、子、

一 今朝日出時分起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一家臣永山越右衛門当分越之字差支候ニ付、名可相替旨

申付置候処、今日一之助と名替申出候ニ付、其通申付

候也、

一 日入時分より論語会読式夜ニ而山澤甚五右衛門殿宅へ

参読方いたし、左候而四ツ過帰家、供角野喜左衛門、

後川畑平之助ニ而候事、

但諏訪甚州・毛利理州は被差支候也、

一 論語大全熟読三章・写物半枚計并二十笈数ため四五拾

篇、右通今日中修業候事、

一九ツ前比御尊母様俄ニ御癩氣差起り御難儀被遊候ニ付即医師久米田良仙殿へ申遣候処入来被呉、御薬用被成候得は余程御快相成仕合之至ニ候事、

一今晚七ツ前比ニ而も候半、御か様余程御快ニ付寝候事、

六月十三日、晴、丑、

一今朝日出過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一永山一之助代り番所詰、森田宗四郎今日參付候段届承候事、

一七ツ前より森川孫八郎殿入来、七ツ半比被帰候事、

一写物半計・新学異見一冊十八九枚并二十枚数ため三四

拾篇、今日中右通相学候事、

一今朝出勤跡小森新藏殿入来之由候へとも、御か様御不快ニ候間、内へは不被通為被帰由候事、

一今晚五ツ半比寝候事、

一御か様御不快ニ付、針医師川畑勇見へ申遣入来候事、

六月十四日、晴、寅 四ツ時分  
少々雨

一今朝六ツ過起候事、

一六ツ半比飯牟禮八郎殿入来ニ而五ツ過被帰候事、

一今日も四ツより出勤、当番ニ而八ツ半過夕詰仁禮小吉

殿へ代合帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一大鐘過より桂内記殿御入来ニ而四ツ過御帰被成候事、

一大鐘過相良七郎左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今晚は孫子読式夜ニ而候へとも、桂氏御入来ニ付取止候事、

一十枚数ため三四拾篇、右外何も修業不致候事、

一今晚九ツ前比寝候事、

六月十五日、晴、卯、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は月次御礼并ニ初而之

細於広間被相達候事、

御目見御役之御礼等ニ付、御出座被為在候ニ付、五ツ前より出殿、中紙奏者八人并ニ興国寺入院之御礼奏者、独礼奏者相動候処、首尾能相濟、四ツ過御暇いたし帰家、供森田宗四郎ニ而候事、

一今晚唐鑑読式夜ニ而六ツ半過より飯牟禮八郎殿入来、少跡より村田與兵衛殿ニも入来ニ而八ツ前比被帰候也  
一近思便蒙熟読老章・孟子素読二拾五六枚・唐鑑三四枚・桂園一枝十枚計、右之通今日中修業候事、

一永山一之助今日南村之様帰候事、

一今晚八ツ前後寝候事、

一今日は青山善助殿鉄炮谷山稽古日ニ而、家臣岩元助七郎・角野喜左衛門・川畑平之助差越候事、

一今日川畑勇見參御か様御針被成候事、

一八ツ前より鎌田權右衛門殿入来、夜入五ツ過被帰候事、

六月十六日、晴、辰、

一南村役人長嶺喜兵衛江当年出米過分ニ不足有之ニ付、

一今朝六ツ過起候事、

下代相帰候節參候様申遣置候処昨日參着候間、權右衛門殿より出米之儀ニ付而は為限日限も有之參候処、上

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供森田宗四郎、後角野喜左衛門也、

納無之、乍漸白男川傳左衛門方より首尾いたし為呉仕合ニ而、今以過分及滞納、甚不頓着之至何様相心得候

一七ツ時分森川孫八郎殿入来、十匁数ためいたし、大鐘比被帰候事、

哉、屹と当月中皆納いたし候様ニ喜兵衛より問越、上納有之迄之間喜兵衛儀は当地へ留置候間、白男川方へも喜兵衛より宜申佗可置旨相達被具候様相頼、右通委

一七ツ時分より鎌田藤之丞殿入来、少跡より鎌田筑左衛門殿ニも入来夜入過被帰候、藤之丞ニは五ツ過被帰候事、

一 今 日 長 嶺 喜 兵 衛 對 面、 出 米 滯 納 ニ 付 不 行 届 段 急 度 上 納

方 催 促 可 申 越 旨 相 達 置 候 事、

一 近 思 錄 便 蒙 熟 読 二 章・ 孟 子 素 読 二 拾 五 六 枚 并 ニ 十 匁 數

た め 四 五 十、 右 之 通 今 日 中 修 業 也、

一 今 晚 四 ツ 過 比 寢 候 事、

六 月 十 七 日、 晴、 巳、

一 今 朝 六 ツ 過 起 候 事、

一 今 日 も 四 ツ よ り 出 勤、 八 ツ よ り 帰 家、 供 川 畑 平 之 助 ニ

而 候 事、

一 大 鐘 時 分 村 田 與 兵 衛 殿 一 刻 入 来 ニ 而 候 也、

但 今 晚 は 軍 書 読 式 夜 ニ 而 候 処、 與 兵 衛 殿 兄 弟 差 支 ニ

付 取 止 候 事、

一 近 思 便 蒙 熟 読 老 章・ 孟 子 素 読 六 七 枚・ 桂 園 一 枝 四 枚 并

ニ 十 匁 數 た め 百 篇 内 外・ 立 木 二 百 打 内 外・ 表 抜 打 七 八

篇、 右 之 通 今 日 中 修 業 候 事、

一 今 晚 四 ツ 過 比 寢 候 事、

六 月 十 八 日、 晴、 午、

一 今 朝 六 ツ 時 起、 同 過 よ り 朝 出 ニ 而 出 勤、 九 ツ 過 御 暇 い

た し 帰 家、 供 森 田 宗 四 郎 ニ 而 候 事、

一 今 日 は 鳴 津 登 殿、 若 年 寄 ニ 而 大 目 附 勤 よ り 御 家 老 江 転

役、 末 川 主 水 殿 御 小 姓 与 番 頭 ニ 而 御 側 御 用 人 勤 よ り 大

目 附 格 ニ 而、 寺 社 奉 行 勤 へ 転 役 ニ 而 候 事、

但 今 日 退 出 帰 り 掛、 登 殿 へ 転 役 之 為 祝 儀 支 喚 迄 見 廻

候 事、

一 今 晚 論 語 会 読 式 夜 ニ 而 諏 訪 甚 左 衛 門 殿・ 毛 利 理 右 衛 門

殿 暮 過 よ り 入 来、 四 ツ 過 被 帰 候 事、

但 山 澤 甚 五 右 衛 門 殿 は 差 支 候 事、

一 論 語 大 全 熟 読 二 章・ 孟 子 素 読 十 七 八 枚・ 写 物 半 枚・ 桂

園 一 枝 十 枚 并 ニ 十 匁 鉄 炮 數 た め 百 内 外、 右 之 通 今 日 中

修 業 候 事、

一 大 鐘 過 相 良 七 郎 左 衛 門 殿 一 刻 入 来 ニ 而 候 也、

一 今 晚 四 ツ 半 比 寢 候 事、

六月十九日、晴、未、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供森田宗四郎、

後角野喜左衛門也、

一日入過より高崎善兵衛殿入来、夫より野村喜八郎殿・

村田與兵衛殿遊ニ入来、四ツ過より飯牟禮八郎殿ニも

入来、八ツ過比皆々被帰、飯牟禮氏は被泊候事、

一今晚は孫子読式ニ而候へとも前条ニ付断候也、

一大鐘比大河平小左衛門殿・仁禮善左衛門殿入来ニ而候

へとも、客人有之筈ニ付相断候也、

一今朝高寺(藏生寺)參詣有之、川上師より昨日申来候へとも不

詣候事、

一十匁鉄炮数ため五六拾篇、右之分修業候事、

一今晚八ツ半ニ而も候半寝候事、

一今朝出勤前村田與兵衛殿入来ニ而候也、

六月廿日、晴、申 昼過雨少々あゆる、

一今朝六ツ過起候、飯牟禮氏拙者未起内ニ被帰候事、

一今日は出勤掛末川主水殿、先日転役之祝儀ニ玄喚迄見

廻、夫より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候

也、

一今日鳥丸清保入来候事、

一今日濱田本覺院入来候事、

一今晚近思会読式夜ニ付、暮過より飯牟禮八郎殿入来、

外は皆差支ニ付読方相始、左候而四ツ時分被帰候也、

一日入過尾畔下辺乗廻しいたし候也、

一孟子素読二拾七八枚・近思便蒙并ニ説略熟読二章并ニ

十匁鉄炮数ため三四拾、今日中右通修業候也、

一今晚四ツ半比いね候事、

六月廿一日、晴、酉 四ツ過より七ツ  
比迄雨、

一今朝日出前おき候事、

一今日も四ツより出勤、四ツ過御暇ニ而帰ル、供森田宗

四郎ニ而候事、

一 大鐘比森川孫八郎殿入来暫咄被帰候也、

一 今晚青山善助殿入来之鉄炮式夜ニ而候へとも、ちと不  
氣塩梅候而断申遣候也、

一 孟子素読二拾六七枚・近思便蒙熟読卷章・桂園一枝拾

六七枚并ニ鉄炮教ため少し・立木拾余篇、今日中右通

修業候事、

一 今晚四ツ時分寝候事、

六月廿二日、晴、戌 六ツ過少々雨、

一 今朝六ツ時起、朝出ニ而同過より出勤、四ツ後御暇ニ

而島津但馬殿所納戸迄暑中見廻ニ參、夫より山王宮六

月堂ニ付参詣、宮之原三十郎殿先比同役へ被成候祝儀

ニ一刻内へ參九ツ過帰家、供川畑平之助、後森田宗四

郎ニ而候事、

一 日入過より山澤甚五右衛門殿入来、四ツ半比被帰候事、

但今晚は論語会読式夜、諏訪甚左衛門殿所座元ニ而

候処、差支ニ付取止候也、

一 孟子素読二拾六七枚・論語大全熟読卷章・桂園一枝三

枚并ニ立木二三拾打・十匁鉄炮教ため百篇内外、右之  
通今日中修業候也、

一 今晚九ツ時分寝候事、

六月廿三日、晴、亥、

一 今朝六ツ過比起候事、

一 今日は五ツ過より桂式部殿・伊集院隼衛殿同道

(南林寺) 大中様江参拜、夫より出勤いたし八ツより帰家、供森

田宗四郎、後川畑平之助也、

一 八ツ後鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、

一 七ツ時分より島津又七郎殿入来、伊勢兵部殿宅へ今日

六月堂通り見参候様被相誘候ニ付同道いたし參、外ニ

同役之衆三四人參被居、左候而四ツ前比帰り掛鎌田全

之丞殿宅へ一刻參、夫より帰家、供森田宗四郎、後川

畑平之助ニ而候也、

一 孟子素読四枚、今日中右之分修業候事、

一今晚九ツ前比寢候事、

六月廿四日、晴、子、

一今朝六ツ過起候事、

一今晚は泊番ニ而夕詰仁禮小吉殿へ相頼置、大鐘比より  
出番いたし候、供川畑平之助、外ニ森田宗四郎招呼置  
候事、

一今日濱田本覺院来候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・孟子素読二拾余枚・伝習  
録拾六七枚・写物半枚・桂園一枝四枚少冊・雜書三四  
枚、今日中右通修業候事、

一今晚四ツ過寢候事、

六月廿五日、晴、丑、

一今朝六ツ時起、同半比朝出江代合退出、曾祖父泰心院<sup>(鎌田正方)</sup>

様御正忌日ニ付御墓へ参詣、左候而五ツ半過比帰家、  
供川畑平之助ニ而候也、

一四ツ後鎌田藤次郎殿御入来ニ而候也、

一八ツ前鎌田筑左衛門殿入来ニ而候事、

一今晚は唐鑑読式夜ニ付暮過より飯牟禮八郎殿入来、四  
ツ過比被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・中庸素読二拾六七枚・唐  
鑑熟読四五枚・桂園一枝三四枚并ニ十匁鉄炮数ため百  
内外・劍術技打表五六篇・立木二百打内外、今日中右  
通修業候事、

一今晚九ツ前後寢候事、

六月廿六日、晴、寅 八ツ前少々雨、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツより出勤いたし、八ツより帰家、供森田宗  
四郎ニ而候事、

一今朝五ツ前日置家来鎌田仙太夫来候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説・中庸素読二拾五六枚・桂  
園一枝八枚并ニ劍術表四五篇・立木五六拾打・十匁鉄

炮数ため五六拾、右之通今日中修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

六月廿七日、晴、卯、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿入来、暫咄被帰候也、

一暮過より小野甚五左衛門殿・仁禮善左衛門殿入来、四

ツ過比被帰候事、

一今晚は軍書読式夜ニ而候得とも、村田源右衛門殿兄弟

支ニ付、何方座元とも不相知候間とちまらず候事、

一小学素読十枚余并ニ劍術抜打表拾篇内外・立木百打内

外・十匁鉄炮数ため三四拾、今日中右通修業候事、

一今晚九ツ前比寝候事、

六月廿八日、晴、辰、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は(島津齊興)大守様御出座被遊、月次御礼并ニ初而之御目

見有之、初而之御目見御弓進上之奏者相勤候、尤五ツ

前より出勤、四ツ後首尾能相濟御暇いたし帰家、供川

畑平之助ニ而候事、

一今朝出勤跡永山清兵衛殿入来之由候也、

一大鐘前より鎌田權右衛門殿入来、日入前ニは被帰候事、

一今晚は論語会読式夜、諏訪甚州宅座元ニ付暮時分より

参候処、先日より不快ニ而伏居候由、夫より直ニ帰家

いたし候、供川畑平之助ニ而候事、

一小学素読二拾余枚・論語大全熟読卷章・崎人伝七八枚

并ニ劍術抜打表五六篇・立木四五拾打・十匁鉄炮数た

め百内外、右之通今日中修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

六月廿九日、晴、巳降四ツ後雨少々

一今朝六ツ過起候事、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供森田宗四郎ニ  
而候事、

一 七ツ後森川孫八郎殿入来ニ而候事、

一 七ツ過鎌田藤之丞殿入来ニ而候事、

一 今晚は孫子読式夜ニ而暮時分より森川孫八郎殿入来、

左候而四ツ過被帰候事、

一 小学素読二拾余枚・孫子素読十三篇二拾余枚一冊并ニ

剣術立木百篇内外・十匁鉄炮数ため百内外、今日中右

通修業候事、

一 今晚九ツ前後寝候事、

一 堀氏大伯母様去ル廿四日より御出居被成、今夕方御帰

被成候事、

七月朔日、晴、午、

一 今朝六ツ過起候事、

一 当年下弓場奉行被仰付候ニ付而今日射初ニ而、四ツ時

より出席四ツ後相済帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一 八ツ前より鎌田權右衛門殿入来ニ而夜入五ツ過被帰候  
事、

一 今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ付、暮時分より青山善助殿

入来、四ツ時分被帰候事、

一 近思便蒙并ニ説略熟読老説・小学素読二拾枚内外・崎

人伝三拾枚并ニ十匁鉄炮数ため二百内外、今日中右之

通修業候事、

一 今晚九ツ過比寝候事、

七月二日、晴、未 九ツ前より雨、七ツ  
過迄降

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日日は四ツより出勤、八ツより帰家、供森田宗四郎ニ

而候事、

但明日より射場打迄稽古ニ而、的掛り取迄之間四八

ツ星別勤ニ而候事、

一 八ツ過濱田本覺院来候事、

一 今晚会読式夜ニ而候得とも、諏訪甚左衛門殿病氣ニ付

快気迄は取止置候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・小学素読ニ拾枚内外并ニ  
劍術立木拾余打計・十匁数ため拾余篇、右之通今日中  
修業候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

七月三日、晴、申夜中雨降り、

一今朝六ツ過起候事、

一今朝鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、

一今日より別勤ニ而候へとも、当番ニ而四ツより出勤、

七ツ時帰家、供川畑平之助也、

但佐土原城主島津飛彈守殿五月廿六日御死去之由、  
(マコ)

今日御弘め有之、  
(島津齊興) 太守様・(島津齊直) 中將様御忌掛ニ而八ツ

後ニ相成、御一門方始伺御機嫌有之、奏者番謁ニ而

御一門方桂式部殿・拙者兩人ニ而相謁候、独礼は式

部殿耆人ニ而被謁候、大番頭以下諸役人・無役大身

分は伺御機嫌有之候筋ニ而候事、

一大鐘時分村田源右衛門殿入来、日入前被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説・小学素読十五六枚・崎人  
伝十枚并ニ劍術立木五六篇、今日中右通修業候也、  
一今晚四ツ時分寝候事、

七月四日、曇、酉ハツ過より雨、夜ニ  
入雷鳴大雨ニ而候、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は別勤ニ付出勤不致候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説・小学素読十五六枚・崎人

伝二拾六枚・写物半枚并ニ十匁鉄炮数ため五六拾、今

日中右通修業候事、

一今晚は孫子読前ニ而候へとも断候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

七月五日、雨、戌四ツ後より止、間々  
降、今朝少々洪水、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日より弓之事式日相初、四ツより出席之舍ニ而出掛

候処、洪水ニ而通路調兼候ニ付引返し相帰右之訳申遣

候処、今日は雨天ニ而式日取止ニ相成段返答申来候事、

但毎日程式日は二七ニ有之来候由、当年は申談之上

五十二相窮候也、

一四ツ後島津又七郎殿一刻入来、弓場へ出席いたし候処、

木上清左衛門より、今日雨天ニ付式日取止ニいたし候

段申候間、右ニ付而は、弓場奉行中申談之上何分可相

窮之処無其儀、市田右近殿老人江申談取止ニいたし、

たま／＼弓場奉行として出席いたし候を、空しく相返

候儀不承知ニ候間、又之式日之折右之成行清左衛門江

相達考ニ候間、同意可有之哉と被申事ニ付、随分同意

ニ而候段返答いたし置候事、

一八ツ前より桂太七郎殿魚取ニ入来、日入過被帰候事、

一今晚唐鑑会読式夜ニ而暮時分より飯牟禮八郎殿入来、

且岸良彦右衛門殿ニも入来ニ而、九ツ前後岸良氏被帰、

飯牟禮氏は被泊候事、

一小学素読五六枚・唐鑑五六枚并二十匁鉄炮数ため二三

拾、今日中右通修業候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

七月六日、曇、亥間々雨、後

一今朝六ツ過起候、飯牟禮氏六ツ過被帰候事、

一今日は別勤ニ而候へとも、当番ニ而四ツより出勤、七

ツ前夕詰へ次渡帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎殿入来、暫咄被帰候也、

一今日中剣術抜打表二三篇、右外何も得不致候事、

一今晚四ツ前比寝候事、

七月七日、曇、子間々雨、

一今朝六ツ少過起候事、

一今日は節句ニ付(島津有典)太守様御対面所へ御出座被為在、五

ツ時より出勤独礼奏者相勤候、左候而四ツ後相済帰家、

供川畑平之助・森田宗四郎ニ而候事、

一今朝永山清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

一四ツ後留主ニ鎌田喜平太殿入来之由也、

中修業候也、

一八ツ前より鎌田權右衛門殿入来、夜入五ツ半比被帰候、

一今晚九ツ時分寝候事、

日入時分より桂内記殿・同眞十郎殿入来、四ツ過比帰

七月九日、晴、寅四ツ後暫雨、雷鳴

ニ而候也、

一今晚は軍書読式夜、村田源右衛門殿宅座元之筋ニ候得

一今朝六ツ過起候事、

とも、前条客人故断申遣候事、

一今日は当番ニ而四ツより出勤いたし、北郷主膳殿へ相

一小学素読十八九枚并ニ十匁鉄炮数ため三四拾、今日中

頼四ツ後帰家、供川畑平之助也、

右通修業候也、

一大鐘前より小野甚五左衛門殿・森川孫八郎殿此方鑑見

一今晚九ツ時分寝候事、

ニ入来、日入時分被帰候事、

一今日例年之通鑑ほしいたし候事、

但池田仲太郎殿ニも入来之筈ニ而候へとも、被差支

入来無之候事、

七月八日、曇、丑間々雨、雷ナル、

一今朝六ツ時起、同過より朝出ニ而出勤、九ツ時分退出

一今晚孫子読式夜ニ而森川孫八郎殿入来、相良七郎左衛

より廐江踊見ニ同役中參、八ツ前帰家、供森田宗四郎

門殿ニも入来ニ而、九ツ前比被帰候事、

ニ而候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・小学素読十八九枚・伝習

一暮時分より永山清兵衛殿入来、四ツ前比被帰候事、

候事、

一小学素読十八九枚并ニ劍術技打表二三篇、右之通今日

一今晚九ツ前後寝候事、

七月十日、晴、卯、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は弓之事式日ニ而四ツ前より出席、八ツ前相済帰家、供森田宗四郎ニ而候事、

一今晚近思会読式夜、村田氏之筈ニ而候得とも、御か様

ちと御持病氣有之此方へ相付、飯牟禮八郎殿・村田源右衛門殿入来ニ而四ツ過比被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・崎人伝六七枚、今日中右

通修業候事、

一今晚九ツ前比寝候事、

一御か様御癩氣ニ付久米田良仙殿今ばん入来ニ而候事、

七月十一日、晴、辰、

一今朝日出過起候事、

一八ツ前より鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、

一御か様御持病氣ニ付、針醫師川畑勇見入来候事、

一七ツ過より青山善助殿宅へ一刻参、今ばん式夜相断置、

夫より嶋津織衛殿宅へ参相咄、夜入四ツ過比帰家、供

森田宗四郎ニ而候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説・書経素読十六七枚・桂園

一枝五六枚・写物半枚位、今日中右通修業候也、

一今晚九ツ前後寝候事、

一諏訪甚左衛門殿嫡子三才被成候人、昨日死去之由、今ばん葬敷<sup>式</sup>之段承候間為見立使遣し候事、

七月十二日、晴、巳、

一今朝六ツ時起、同過より朝出ニ而出殿、四ツ後退出掛

殿江踊見ニ参、九ツ過帰家、供森田宗四郎也、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・書経素読七枚・桂園一枝

三四枚并ニ十刃鉄炮数ため三四拾・剣術立木二百打内

外、今日中右通修業候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

七月十三日、晴、午、

一今朝日出過起候事、

一今日は 御殿へ用事之儀有之、四ツより出殿、四ツ後  
帰家、供森田宗四郎ニ而候事、

一大鐘時分桂太七郎殿一刻入来、明後十五日 (島津齊興) 太守様御

出有之、御供式部殿勤前ニ而候得共差支ニ付、拙者江  
相勤呉候様被頼候ニ付可相勤旨受合候、尤十五日朝刻  
わり相勤筈ニ候へとも、是は式部殿被相勤候様ニ頼遣  
候事、

一前条通御供受合候ニ付而は、玉里御茶屋より御出之筈

ニ而何欵不案内ニ候間、大鐘過一刻桂内記殿へ参、御

供之仕向承置候、供川畑平之助也、

一書經素読十八枚、今日中右之分修業候事、

一今晚四ツ過寝候事、

一例年之通今七ツ後御位牌都而書院江直し上候、尤参拜

いたし候事、

七月十四日、晴、未 後曇間々  
雨降

一今朝六ツ過起候事、

一今日は益ニ付、惠燈院江 (島津齊興) 太守様御代参被仰付、五ツ

時分より相勤、夫より此方寺延寿堂且福昌寺・興国寺  
墓所へ参詣、夫より 御殿へ出、明日御供之一件都合

杯不案内ニ付、御側役御供目付江口合置、四ツ後退出

帰家、供川畑平之助・森田宗四郎ニ而候事、

一市來清十郎殿・永山清兵衛殿一刻ツ、入来ニ而候事、

一島津織衛殿八ツ後一刻入来ニ而候也、

一例年之通今日為靈膳上坊主入来、夕飯之折御正流様之

分拙者上ケ候事、

一七ツ過より南林寺墓所江参詣、香庵梅心大姉之墓・桂

氏亡祖父母・伯父、伊地知氏亡叔父之墓へも参、大鐘

帰家、供森田宗四郎也、

一今日中文武修業は何も不致候也、

一今晚四ツ時起候事、(寝カ)

七月十五日、晴、申、

一今朝七ツ過起候事、

一今日は(島津秀興)太守様福昌寺・浄光明寺御仏參ニ付、御供ニ

而六ツ半時玉里御茶屋へ御供揃ニ而候間、朝大鐘過よ

り玉里之様參、御茶屋番人所扣居六ツ半時御出有之御

供相勤、四ツ時分玉里之様御歸リニ而候、左候而御供

之面々へくづ水被下候ニ付、御茶屋番所ニ而頂戴、御

供目付より御側役へ相付取束御礼申上、夫より退出四

ツ半比歸家、供川井田清右衛門・森田宗四郎也、

但挾箱・合羽籠も為持候家来は、ろ之羽織着用ニ而

候事、

一今日も昨日同断小増(備)入来、夕飯靈膳は拙者上ヶ候事、

一今晚鎌田藤之助殿一刻入来也、

一書經素読拾二三枚、今日中右之分修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

一今日は上下墓所并ニ正真軒江は代參為致候事、

一今朝日出時分起候事、

一今日は弓之事式日ニ付、四ツ時分より出席八ツ前相濟、

夫より和田源太兵衛殿所門迄、一昨日源太兵衛殿祖母

死去之由、右之悔ニ參、左候而歸家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一八ツ前より鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

一書經素読拾三四枚并ニ十匁鉄炮数ため四五拾、今日中

右之通修業候事、

一今晚四ツ過寝候事、

一七ツ後相良七郎左衛門殿入来暫被語候也、

一今晚和田氏へ為見立使遣し候也、

七月十七日、晴、戌、

一今朝日出過起候事、

一四ツ後森川孫八郎殿入来暫被語候也、

一九ツ時分より桂太七郎殿江用事有之參八ツ前歸家、供

川畑平之助、後森田宗四郎ニ而候事、

七月十六日、晴、酉、

一八ツ後より又々桂氏へ参、式部殿兄弟同道ニ而千眼寺  
がき祭見ニ参、左候而夜入五ツ時分帰家、供角野喜左  
衛門也、

一書經素読拾四枚、今日中右之分修業候事、  
一今晚四ツ過比寝候事、

七月十八日、晴、亥、

一今朝日出時分起候事、  
一今日は当番ニ而四ツより出勤、七ツ前夕詰へ次渡帰家、  
供森田宗四郎也、

一大鐘前より森川孫八郎殿入来、日入時分より同道ニ而  
鎌田奎之丞殿別業借用いたし参、夜入九ツ過比帰家、  
供森田宗四郎ニ而候事、

但相良七郎左衛門殿被参答ニ候へとも、差支ニ而欤  
不被参候事、

一今日文武何も得不学候事、  
一今ばん八ツ前後寝候事、

七月十九日、晴、子、

一今朝日出過起候事、

一今日は系図文書等虫ほしいたし候也、

一大鐘前比より飯牟禮八郎殿入来、去ル十五日唐鑑読式  
夜、盆ニ付不致候ニ付、今日読方いたし、左候而夜入  
四ツ過被帰候事、

一書經素読十三四枚・近思便蒙熟読壹章、今日中右之通  
修業候也、

一今ばん九ツ前後寝候事、

七月廿日、晴、丑、

一今朝日出時分起候事、

一今日は弓之事式日ニ而四ツ時より出席、八ツ前相濟帰  
家、供川畑平之助ニ而候事、

一八ツ後より毛利理右衛門殿入来、日入過被帰候事、

一今ばんは桂内記殿御宅へ仁禮善左衛門殿杯入来之由、  
拙者ニも参候様手紙ニ預り、暮時分より参九ツ前後帰

家、供森田宗四郎、後川畑平之助也、

七月廿二日、曇、卯間々雨、

一 今晚会読式夜ニ付村田源州宅へ参管候へとも、前条通  
ニ付断申遣候也、

一 今朝六ツ時起候事、  
一六ツ半比朝出へ代合退出、直ニ帰家、供森田宗四郎ニ  
而候事、

一 今晚九ツ半過比寝候事、

一 大鐘過より村田與兵衛殿入来、此方馬借用被致、柙木  
ば、刃乗廻被致、暮時分又々入来ニ而五ツ過被帰候也、

七月廿一日、晴、寅、

一 今朝六ツ半過起候事、

一 近思便蒙并ニ説略熟読老章・易経素読二拾七八枚・写  
物半枚余并ニ十匁鉄炮数ため拾篇内外、右之通今日中  
修業候也、

一 八ツ時分より鎌田權右衛門殿入来、七ツ過被帰候也、

一 四ツ後桂太七郎殿素読ニ入来、暫相咄被帰候事、

一 今晚は泊番ニ付大鐘比より出勤いたし候、供角野喜左  
衛門、外ニ森田宗四郎召呼置候事、  
但夕詰小林外記殿相勤被呉候事、

一 今晚四ツ過寝候事、

一 近思便蒙并ニ説略熟読老章・易経素読十七八枚・写物  
半枚余・伝習録三四枚、今日中右之通修業候事、

七月廿三日、曇、辰間々雨、

一 今ばん四ツ過寝候事、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今晚鉄炮数ため式夜ニ而候得とも、泊ニ付断申遣候事、  
一 今四ツ後伊東主左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 今日進物番稽古式日、其より来月三日方疏人王子二  
頭官諭之御礼、御官位御昇進之御祝儀ニ登城之筈ニ付、  
右王子奏者島津又七郎殿・拙者老人ツ、相勤筈ニ而候

間、四ツ前より出殿、右稽古方等いたし、左候而九ツ過帰掛北郷左門殿、去ル廿五日於江戸死去之由、右為悔主膳殿江玄喚<sup>(題)</sup>迄見舞直ニ帰家、供川畑平之助ニ而候事、

七月廿五日、雨、午<sup>終日雨、少々洪水</sup>

一七ツ過より桂太七郎殿素読ニ入来、五ツ過被帰候事、  
一近思便蒙并ニ説略熟読一章・易経素読三拾枚計、今日中右之通修業候事、  
一今晚四ツ過比寝候事、

一今朝六ツ半時分起候事、  
一今日は弓之事式日ニ而候処、先日より手足へ腫物いたし居、ケ様之雨天ニ付得不出段相頼遣候也、  
一今晚唐鑑読式夜ニ而暮過より飯牟禮八郎殿入来、左候而被泊候事、

七月廿四日、曇、巳<sup>四ツ後より雨、終日降</sup>

一今朝六ツ半比起候事、  
一大鐘前より桂内記殿・同眞十郎殿入来、暮時分より市來清十郎殿ニも入来ニ而、九ツ前比皆々帰ニ而候事、  
一今日濱田本覺院・鳥丸清甫来候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・写物半枚余・伝習録九枚・手習二三枚・桂園一枝四五枚・唐鑑五枚并ニ拾匁鉄炮教ため十篇計、右之通今日中修業候事、  
一今晚九ツ時分寝候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・写物半枚・伝習録老二枚・易経素読拾枚内外、今日中右通修業候也、  
一今晚孫子読式夜ニ而候得とも、当分森川孫八郎殿病氣

七月廿六日、曇、未<sup>四ツ時分より晴、大鐘比より大雨、夜ニ入止候</sup>  
一今朝六ツ少過起候、飯牟禮氏六ツ過被帰候事、  
一今日は八朔持參太刀并ニ月次御礼習礼有之、四ツ前よ

り出殿、八ツ前相濟婦家、供森田宗四郎ニ而候也、

一大鐘時分より上村半兵衛殿江未病氣全快無之候間見廻

ニ參、暮前夫より村田源右衛門殿宅へ咄ニ參、跡より

飯牟禮八郎殿ニも被參、左候而泊候、供森田宗四郎ニ

而候也、

一敵打宇都宮金清水と云書五六拾枚、右之分今日中相学

候也、

一今ばん九ツ前後寢候事、

七月廿七日、晴、申、

一今朝六ツ時起、同過村田氏より相帰候、供川畑平之助

ニ而候事、

一 九ツ時分仁禮善左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 暮前より鎌田權右衛門殿入来、四ツ前比被帰候事、

一 近思(ツ)便并ニ説略熟読卷章并ニ一説・伝習録五枚・写物

半枚余・宇都宮金清水二拾内外、今日中右之通修業候

事、

一今晚四ツ過比寢候事、

一御か様少々御持病氣ニ而、昨日より今日迄川畑勇見針

ニ參候事、

七月廿八日、晴、酉、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は御礼日ニ而も有之、其上八朔持參太刀習礼有之

出勤、尤今日は当番ニ而七ツ前夕詰新納四郎殿へ次渡

帰家、供角野喜左衛門也、

但今日は

(島津齊興)

太守公御出座、御持病氣被為在、無之候

事、

一四ツ後鎌田權右衛門殿入来之由也、

一今日中文武何も得不学候事、

一今日四ツ過比寢候事、

七月廿九日、晴、戌、

一今朝日出時分起候事、

一四ツ後桂太郎殿一刻素読ニ入来也、

一四ツ半比より谷山鉄炮場江青山善助殿稽古日ニ而馬上

より參、打方は不致、左候而大鐘過歸家、供森田宗四

郎ニ而候事、

一易経素読十枚内外、今日中右之分修業候事、

一今日四ツ時分寝候事、

七月晦日、晴、亥、

一今朝六ツ時起候事、

一今朝新納四郎殿朝出ニ而六ツ過より出勤、四ツ過退出

より弓之事式日ニ而出席、八ツ前相濟歸家、供川畑平

之助ニ而候也、

一今晚近思会読式夜、飯牟禮八郎殿宅座元ニ而大鐘過よ

り參四過比歸家、供森田宗四郎、後川畑平之助ニ而候

事、

但今晚より野村喜八郎殿ニも出席いたし度旨承被致

出席候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読考章并ニ十匁鉄炮数ため二三拾

位、右之通今日中修業候也、

一今晚九ツ前比寝候事、

一先達而より御か様御持病氣未御快全無之ニ付、今日久

米田良仙殿申遣入来被呉候、針医師川畑勇見ニも參候

事、

八月朔日、晴、子今朝六ツ過月食ニ而候へとも不見得候、

一今朝六ツ時起候事、

一今日は(島津齊興)太守様八朔ニ付、御礼御受被遊六ツ半比出勤、

御対面所無役大身分・諸役人繰出し、島津又七郎殿兩

人ニ而相勤候、左候而四ツ過相濟直ニ歸家、供岩元助

七郎・川畑平之助也、

一今日永山清兵衛殿・鎌田仁仲太殿養子若松正之丞殿・

鎌田喜平太殿・同政十郎殿・鎌田仁仲太殿為節句之祝

儀入来也、

一十匁鉄炮数ため二三拾、今日中右之分修業候事、

一今晚鉄炮數ため式夜ニ而候得共、足江腫物いたし居、

思様稽古不調候ニ付断申遣候事、

一今晚四ツ過比寢候事、

一八朔為祝儀南村役人長嶺喜兵衛參、七ツ後致対面盃取

かわし候事、

八月二日、曇、丑間々雨、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日は明日琉人登城之筈ニ而、親方より里之子迄習礼

ニ登城いたし候ニ付、四ツ前より出勤、八ツ前相濟歸

家、供森田宗四郎ニ而候也、

一南村役人長嶺喜兵衛当役断申出候得共、追而何分可申

渡との趣ニ而書物取上ケ置候、与頭川枝源左衛門ニも

病身之由ニ而断申出候得共、養生いたし相勤候様申渡

置候、下代永山直右衛門代り園田六郎左衛門申出候ニ

付申出通申付候、神主永山和泉養子ニ森田勘兵衛嫡子

貰受候由、養子成之願申出候得共、嫡子を養子ニ貰、

実父方よりも遣し候儀甚不吟味之至候間、得と可致旨  
ニ而相下ケ置候事、

但上村半兵衛殿当分病氣ニ而候間、手紙を以右之訳  
申遣、於彼宅ニ被申渡候事、

一七ツ後より桂太七郎殿素読ニ入来、日入時分被歸候事、

一今晚五ツ時分寢候事、

八月三日、晴、寅朝之内雨、

一今朝七ツ過比起候事、

一今日は王子二頭并ニ親方親雲上里之子迄四十人計登城

ニ付、正六ツ時より出勤、

(島津齊興)

大守様宰相御転任之御祝

儀ニ罷出候大里王子真先ニ罷出、右奏者拙者相勤候、

外ニ古在番親方奏者忝人相勤、左候而八ツ前相濟歸家、

供川畑平之助也、

一七ツ後桂太七郎殿素読ニ入来、日入前被歸候事、

一今日王子登城ニ付而は

太守様御出座被為在候、宰相御転任御祝儀ニ罷出候中

山王使者王子は、大里王子と申人ニ而候、拙者奏者為相勤人ニ而候、跡ニ而自分御礼之礼ニ被罷出候節も、

拙者相勤候、琉球国王官宣之御礼ニ被罷出候は、伊江

王子と申人ニ而、右奏者島津又七郎殿被相勤候、夫よ

り親方親雲上、里之子追々罷出候、尤王子は兩人共未

年二拾内外之人ニ而候事、

一詩経素読三拾枚内外并二十匁鉄炮数ため三四拾計、右

之通今日中修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

一拙者ちと風邪氣ニ有之、久米田良仙殿より掛藁貰相用

候事、

一八ツ後飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

八月四日、曇、卯間々晴、

一今朝六ツ半比起候事、

今日は明後六日初而之

御目見有之筈ニ而稽古有之四ツ前より出殿、八ツ前相

濟帰家、供森田宗四郎、後角野喜左衛門也、

一七ツ過有馬藤太殿入来、鉄炮ため方等いたし暫は相咄

被帰候事、

一大鐘過森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一詩経素読拾枚内外并二十匁鉄炮数ため百内外、今日中

右通修業候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

八月五日、晴、辰、

一今朝六ツ半過起候事、

一今も明日之初而之

御目見稽古有之四ツ前より出殿、八ツ前相濟帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・唐鑑熟読五枚并二十匁鉄

炮数ため百内外、右之通今日中修業候事、

一今晚唐鑑読式夜ニ而暮前より飯牟禮八郎殿入来、四ツ

時分被帰候事、

一 今晚四ツ過比寢候事、

一 今日弓之事式日は、御目見稽古ニ付得出席不致候事、

八月六日、晴、巳、

一 今朝六ツ時(起跪カ)候事、

一 今日〔島津齊興〕は、太守様御出座初而之御目見有之、六ツ半比よ

り出勤、中紙奏者八人相勤候、左候而四ツ後相濟帰家、  
供川畑平之助也、

一 去ル三日琉人登城之節、古在番佐久田親方奏者長袴ニ  
而可相勤旨月番より被相賦候故拙者相勤候処、佐久田

親方奏者長袴ニ而相勤候儀間違ニ而候間、奏者賦いた  
し候月番は勿論其外御敷ニ相掛候奏者番中氣不相付、

大形之至候間差扣可伺旨ニ而、昨日差扣書月番より被  
差出候、尤奏者賦いたし候は、跡月月番ニ而当月月番

為被請取由、依之跡月より当月番迄は差扣書別紙ニ可  
差出との由ニ而、別紙ニ被差出、其外は都而一紙ニ差

出し候事、

但琉人親方之儀は都而唐官服ニ而罷出、是は奏者長

袴ニ而候、佐久田親方計琉官服ニ而候ニ付、此処間

違ニ而如斯差扣ニ相成候事、

一 今日中紙奏者肝付彌九郎と申候を彌は八九郎と聞候へと  
も、是は 上様ニも御氣ニ不被為付候間、差扣杯ニ不

及との趣、難有仕合ニ候事、

一 九ツ過より桂内記殿父子、桂式部殿兄弟、関山糺殿杯、  
永吉村鎌田李之丞殿別業へ参、五ツ時分帰り掛桂式部

殿所へ一刻参、四ツ前相帰候、供角野喜左衛門、後川  
畑平之助也、

一 今日中何も得不学候事、

一 今晚九ツ前比寢候事、

八月七日、晴、午、

一 今朝六ツ半過起候事、

一 四ツ過より桂太七郎殿素読ニ入来、九ツ半比被帰候事、

一 御隠居屋山田覺太夫と申人被賞受、一昨日より今日迄

ニ而解方いたし、跡は畠ニいたし候事、

一 近思便蒙并ニ説略熟読卷章・詩經素読十五六枚并ニ十  
匁鉄炮数ため百内外・立木三四拾打、右之通今日中修  
業候事、

一 今晩九ツ前比寝候事、

八月八日、曇、未、

一 今朝六ツ過起候事、

一 明日は王子二頭并ニ親方親雲上・里之子・楽童子迄登  
城 (鳥津芳興) 太守様御出座、御膳進上被致管ニ而、今日右之習  
礼ニ付王子其外登城ニ付、四ツ時より出勤、八ツ半比  
相済帰家、供森田宗四郎ニ而候也、

一 近思便蒙并ニ説略熟読卷章・写物半枚、右之通今日中  
修業候也、

一 今晩五ツ時分寝候事、

八月九日、雨、申 後曇、間々

一 今朝曉七ツ過起候事、

一 今日は王子二頭より御膳進候而 太守様御書院江御出  
座被為在、王子并ニ親方親雲上・里之子・楽童子迄五  
ツ時登 城之管、諸向六ツ時揃ニ而七ツ半比より出勤、  
親方并ニ親雲上奏者相勤候、尤詰人数都而惣長袴ニ而  
候、朝飯は御まかなひニ而、夕飯は王子より被差出候、  
菓子迄も相付居候、且於

御前ニ楽童子共踊有之候、左候而七ツ過相済帰家、供

川畑平之助、後森田宗四郎ニ而候事、

一 今日中何も得修業不致候事、

一 今ばん四ツ前比寝候事、

八月十日、晴、酉、

一 今朝六ツ半過起候事、

一 今日は弓之事式日ニ而四ツ時より出席、八ツ前相済帰  
家、供森田宗四郎ニ而候事、

一 当八朔長嶺喜兵衛参候折、永山和泉養子ニ森田勘兵衛

嫡子八郎次貰受候ニ付、養子成之願申出候得共、嫡子

八月十一日、晴、戌、

を養子ニ貰候儀不相成旨ニ而取揚不致候処、去ル八日  
和泉直ニ参候而、願出は八郎次養子ニ不致候へは、外

一今朝六ツ時起、同半過朝出へ次渡退出、直ニ歸家、供  
森田宗四郎也、

ニ似合之者一切無之、神職も可及断絶趣、無抛申出ニ

一四ツ後桂太七郎殿素読ニ入来、九比被帰候事、

付、神職家之取分を以願通申付候、尤八郎次列越居ニ

一八ツ過より太七郎殿入来、同道ニ而伊敷飯屋へ参、暮

付召呼盃為取候、左候而和泉江も致対面候、且八郎次

前歸家、供森田宗四郎ニ而候事、

儀養子成相済、永山直記と願名申出候間、是又願通申

一相帰候処ニ桂内記殿御出居被成候、尤下拙明日御差図

付候也、

御用承知いたし候由相帰承、右ニ付内記殿入来ニ而候、

但留後ニ候故今日之場ニ記置也、

永山清兵衛殿も入来、勞せわいたし被呉候、飯卒禮

一今晚は泊番ニ而大鐘時分出勤相勤候、供森田宗四郎、

八郎殿も入来ニ而、九ツ前後一所ニ皆共帰ニ而候事、

外ニ川畑平之助召呼置候事、

一詩経素読ニ拾枚余并ニ十匁鉄炮数ため二三拾、右通今

但出掛桂内記殿御宅へ、昨日内記殿 御殿ニ而ちと

日中修業候也、

不快之趣有之候ニ付為見廻一刻参候へは、最早快方

一今晚九ツ過比寝候事、

之候事、

一市來清十郎殿も拙者留主ニ入来之由也、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説・写物半枚、今日中右通修

業候也、

八月十二日、晴、亥、

一今ばん九ツ過寝候事、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は御家老衆島津但馬殿より、御用人二階堂右八郎

取次を以、御用之儀候間可罷出旨昨日申来、四ツ前よ

り出殿、日當山地頭職被仰付候、左候而八ツ前退出よ

り、大目付以上都而礼廻いたし、今日は御親父様御正(鎌田正昌)

忌日ニ付御墓へ参詣、御惣墓江も拜、左候而八ツ半比

帰家、供角野喜左衛門・川畑平之助・森田宗四郎・大

迫庄之助ニ而候事、

但挟箱・合羽籠・長柄手鑓為持候也、

一地頭職被仰付候ニ付吹聴いたし、八ツ後より入来之人

数、願娃織部殿・中山次左衛門殿・高崎善兵衛殿・村

田源右衛門殿・同與兵衛殿・飯牟禮八郎殿・平山源八

殿・鎌田仁仲太殿・鎌田喜平太殿・野村喜八郎殿・桂

内記殿・永山清兵衛殿ニ而候、左候而五ツ前比皆々帰

ニ而候事、

一上村半兵衛殿儀は未病氣ニ而入来無之、右ニ付地頭取

次之儀は永山清兵衛殿江相頼候事、

一中山次左衛門殿・永山清兵衛殿は今朝も一刻入来ニ而

候事、

一今朝四ツ過比寝候事、

八月十三日、晴、子、

一今朝六ツ半比起候事、

一今朝桂太七郎殿一刻入来ニ而候事、

一今日は明後十五日初而之、御目見有之筈ニ而習礼有之

四ツより出殿七ツ前退出、夫より同席中四五輩同道ニ

而鶴江崎町田孫右衛門所へ、今日琉人江為御見被成候

花火有之、右之見物ニ参候、左候而濱畑へ出見物いた

し候、四ツ前相濟、夫より孫右衛門殿宅へ一刻参、九

ツ前帰家、供川畑平之助ニ而候事、

但御流儀之花火、昼夜百本余青山善助へ被仰付候、

花火昼夜八九拾本、右外ニは無之候事、

一拙者留主ニ市来清十郎殿・永山清兵衛殿入来之由候、

今朝小森新藏殿・中山次左衛門殿玄喚迄被見廻候事、

一今日中何修業も得不致候也、

一 今ばん九ツ過比寢候事、

八月十四日、晴、丑、

一 今朝六ツ半比起候事、

一 今朝和田中大夫殿一刻入来ニ而候也、

一 今日も御目見習礼有之、四ツ時より出殿八ツ前相濟帰

家、供森田宗四郎ニ而候也、

一 拙者留主ニ鎌田喜平太殿入来之由也、

一 七ツ後桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘過被帰候事、

一 今日中詩経素読十七八枚位并ニ十匁鉄炮教ため百篇余

右之通修業候事、

一 今晚四ツ時分寢候事、

今日弓之事式日ニ付出席、八ツ前相濟帰家、供森田宗四郎、後角野喜左衛門也、

一 今日は先日青山善助ニ、花火并ニ鉄炮打方首尾能相濟

候ニ付、肴六折 上様より被仰付候、御まかなひ并ニ

酒杯、柘の木ば、於借座敷開方いたし候間、可出張旨

吹聴承、七ツ前より出張候而暮過引取相帰候、供森田

宗四郎、後川畑平之助也、

一 今日中何も修業得不致候也、

一 今ばん四ツ過寢候事、

一 拙者出勤跡ニ嶋津織衛殿入来之由也、

八月十六日、晴、卯、

一 今朝六ツ半比起候事、

一 今朝四ツ前高崎五郎右衛門殿・野村善七殿入来ニ而候

事、

一 四ツ後桂太七郎殿入来ニ而候事、

一 八ツ後有馬藤太殿一刻入来ニ而候也、

八月十五日、晴、寅  
夜中大雨  
降候

一 今朝六ツ時起居候事、

一 今日初而之 御目見有之五ツ前出勤、御弓奏者并ニ

日新寺入院之御礼奏者相勤候、左候而九ツ前退出より

一八ッ前本城源七郎殿一刻入来ニ而候也、

一八ッ過より毛利理右衛門殿入来、暮前被帰候事、

一暮時分より有馬藤太殿へ咄ニ參四ッ前比帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一詩経素読十七八枚位・近思便蒙并ニ説略熟読考説并ニ

一十匁鉄炮数ため百余篇・立木十余篇、右之通今日中修業候事、

一今晚九ッ前比寝候事、

八月十七日、晴、辰、

一今朝六ッ過起候事、

一明後十九日初而之、御目見有之筈ニ而、今日習礼有之、其上当番ニ而四ッ前より出勤、七ッ前退出直ニ帰家、

供川畑平之助ニ而候事、

一今朝岸良彦右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一拙者出勤跡ニ永山清兵衛殿・小森八左衛門殿入来之由也、

一今晚は為月見、武大方山江出張相企、大鐘前より岸良

彦右衛門殿入来同道ニ而參候、出会之人數、高崎善兵

衛殿・飯牟禮八郎殿・中山次左衛門殿・村田源右衛門殿・同與兵衛殿、外ニ嶋津織衛殿・小牟田矢二郎殿・

西何某殿不計參逢ニ而候、左候而八ッ時分ニ而も候半

皆々引取相帰候、供森田宗四郎ニ而候也、

一今晚七ッ比ニ而も候半寝候事、

八月十八日、曇、巳、

一今朝六ッ過起候事、

一今日は、御目見習礼有之、四ッより出勤、九ッ過相済帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一今日は地頭所日當山之者共七ッ過より參、年寄・与頭

・横目、其外役々都合九人ニ而、銘々盃通取かハシ相済、役所ニ而取次永山清兵衛殿亭主振、吸物二ッ、其取看等飯迄差出し暮過相帰候事、

一七ツ過より桂内記殿・鎌田藤次郎殿入来、四ツ時分婦  
ニ而候、藤次郎殿は五ツ前ニは御帰ニ而候也、  
一今朝永山清兵衛殿入来、七ツ過より又々入来ニ而四ツ  
前比被帰候事、

一十匁鉄炮教ため百余篇、今日中右之分相学候事、

一今晚九ツ前比寝候事、

八月十九日、晴、午、

一今朝六ツ時起候事、

一今日は初而之、御目見有之六ツ半比より出殿、中紙奏  
者七人相勤候、左候而今日堀四郎左衛門殿御用ニ付、  
拙者名代承候処、於敷舞台御家老申渡ニ而是迄之慎都  
而御赦有之、何事も家格本之通被仰付候、左候而年頭  
五節句等登城之儀は、先此涯心入を以差扣候様御用人  
より別段達有之候、九ツ過相知候ニ付八ツ前退出、夫  
より大目付以上取次御用人江御礼廻いたし八ツ過帰家  
供森田萬之進ニ而候事、

但ち、ぶ寺へ相掛居候人数都合百人余御赦有之、其  
内軽重ニより段々御赦之甲乙有之候、鳴津織衛殿杯  
は何も無御構、都而御赦有之候事、

一森田宗四郎代り番所詰森田萬之進一昨日参、今日宗四  
郎暇申相帰候事、

一七ツ時分より荒田方大目付以上御礼廻残置候ニ付相廻  
夫より堀四郎左衛門殿宅へ祝ニ参五ツ半比帰家、供角  
野喜左衛門、後森田萬之進ニ而候也、

一拙者留主ニ鎌田喜平太殿入来之由候也、

一七ツ前一刻野村喜八郎殿入来ニ而候也、

一十匁鉄炮教ため式三拾、今日中右之分修業候也、

一今晚四ツ過比寝候事、

八月廿日、晴、未、

一今朝六ツ過起候事、

一此日弓之事式日ニ付四ツより出席、八ツ前相済帰家、  
供森田萬之進也、

一七ツ過村田源右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読忝説・写物二下り計并ニ十匁鉄

炮数ため二百内外程、右之通今日中修業候也、

一今晚近思会式夜ニ而候得とも、皆々差支取止候事、

一今晚五ツ半比寢候事、

一今日鳥丸清甫来候事、

八月廿一日、晴、申、

一今朝六ツ時起、同半比より朝出ニ而出勤、四ツ後退出

より島津織衛殿江、先日御勘気御赦免之祝儀ニ一刻参、

直ニ帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後飯牟禮八郎殿入来、暫相咄被帰候也、

一八ツ後永山清兵衛殿入来、七ツ過被帰候也、

一日入時分より十匁鉄炮数ため式夜ニ而、青山善助殿入

来、五ツ半比被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読忝説・写物半枚位・伝習録三四

枚・桂園一枝二三枚并ニ十匁鉄炮数ため二三百篇・立

木三四拾打、今日中右之通修業候事、

一今晚四ツ過比寢候事、

一今晚鎌田仁仲太殿内へ入来之由也、

八月廿二日、晴、酉、

一今朝六ツ過起候事、

一此日友達中谷山遠馬相企、八ツ前より飯牟禮八郎殿入

来、同道いたし参候、外ニ出張之人数、高崎善兵衛殿

・田中源五左衛門殿・小牟田矢太郎殿・嶋津式部殿・

木場八郎殿・野村喜八郎殿ニ而候、左候而日入過打立

五ツ時分帰家、供森田萬之進也、

一八ツ前嶋津織衛殿一刻入来ニ而候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読忝説・十匁鉄炮数ため四五十、

今日中右之通修業候事、

一飯牟禮氏遠馬より帰りニ一刻入来則被帰候也、

一今晚九ツ前比寢候事、

八月廿三日、晴、戌、

畑平之助ニ而候事、

一今朝日出過起候事、

一此日青山善助殿方江車炮仕掛打之引渡可致ニ付參候様

一四ツ時より桂太七郎殿素読ニ入来、九ツ過被帰候事、

承、八ツ後より參候処引渡ニ預り候、左候而日入時分

一四ツ後鎌田仁仲太殿入来、八ツ前被帰候也、

帰家、供川畑平之助也、

一今日南村より役人代与頭川枝源左衛門參、拙者先日地

一十匁鉄炮数ため百内外、右之分今日中修業候事、

頭職被仰付祝儀申候ニ付、対面いたし盃通為取候事、

一今晚五ツ半比寝候事、

一七ツ時分より桂太七郎殿、桂内記殿、同眞十郎殿入来、

一今日濱田本覺院来候事、

夜入四ツ過帰ニ而候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説・詩経素読十五六枚并ニ十

八月廿五日、晴、子、

匁鉄炮数ため百内外、今日中右通修業候也、

一今朝七ツ前後起候事、

一今晚九ツ過寝候事、

一此日琉人王子初、其外江御膳被下候而晚大鐘過より出

一今日濱田本覺院来候事、

勤、親雲上奏者相勤候、左候而四ツ過奏者之分は相濟

八月廿四日、晴、亥、

弓之事式日ニ而誰も奉行より出席無之ニ付、拙者四ツ

一今朝日出過起候事、

後退出いたし弓場へ出席、八ツ前相濟帰家、供森田萬

一今日は明日琉球人王子初御膳被下之筈ニ而習礼有之、

之進ニ而候事、  
但今日琉人江御雛子拜見も被仰付候得とも弓ばへ參

四ツより出勤、八ツ前未相濟候へとも頼合帰家、供川

候ニ付、何時相濟候も不承候事、

一八ッ過より上村半兵衛殿入来、大鐘過被帰候事、

但病中より今日初而入来ニ而候事、

一今日川枝源左衛門江役人申付、岩元助七郎源左衛門跡

与頭申付、半兵衛殿より被申渡候事、

但是迄源左衛門江は役人寄申付置候ニ付、今日役人

申付候、尤役人老人同助老人申付来候へとも、此節

は本役人兩人申付候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説・唐鑑熟読五枚并ニ十匁鉄

炮数ため百内外、今日中右通修業候事、

一今晚唐鑑式夜ニ而暮時分より飯牟禮八郎殿入来、左候

而四ッ半比被帰候也、

一暮前源左衛門江対面、南村之仕置旁申付、尤取納方之

儀共稠敷申付置候事、

一今晚九ッ時分寝候事、

八月廿六日、晴、丑、

一今朝六ッ半過起候事、

一九ッ過より飯牟禮八郎殿・田畑新兵衛殿入来、致同道

西之谷森山清藏先生宅江咄聞ニ参、一入興ニ入五ッ過

比打立四ッ過ニ而も候半帰家、供角野喜左衛門ニ而候

事、

一濱田本覺院来候由なり、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説、今日中右之分修業候事、

一今晚九ッ時分寝候事、

八月廿七日、晴、寅 夕方より少々雨、

一今朝六ッ半過起候事、

一七ッ前より桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘比有馬藤太殿

宅へ同道いたし参、鉄炮ため方等いたし暮前帰家、供

森田萬之進ニ而候事、

一暮過より鎌田勘左衛門殿・野村善七殿入来ニ而四ッ過

被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説・詩経素読十枚内外并ニ十

匁鉄炮数ため二百内外、今日中右通修業いたし候事、

一今晚四ツ半比寢候事、

八月廿八日、曇、卯、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は御礼日ニ而(鳥津齊興) 太守君御出座被為在、五ツ半比よ

り出勤、且疏人王子初九ツ時登城、御暇給御家老謁有之候ニ付、王子江拝領物之御目録渡し相勤候、左候而八ツ過相濟婦家、供川畑平之助ニ而候也、

一今朝出勤跡永山清兵衛殿入来之由也、

但此節地頭職被仰付候ニ付、異国船御手当心得ニ相成候分書写候様、但馬殿より御用人取次ニ而清兵衛殿承知之由書写被參候、尤但馬殿より被相渡候御書付之写も持參ニ而候、且此方南村後迫門高名寄帳山

田覺兵衛殿方より物奉行所拝借銀、為上納無筋証文相付差出し有之、右ニ付先比成行披露いたし置候処、登殿より御用人取次を以覺兵衛方より扣名寄差上候様被申渡、後迫門名寄帳之儀は本木藤主右衛門と申

人江此方より取納借ニ為遣高ニ而候間、主右衛門方

へ相对可取計旨此方へ被相達候、登殿より被相渡候御書付之写、是も清兵衛殿持參ニ而候、且日當山より又々役目為參由、絵図候而は役目付帳・神社寺付帳・年中遺物付帳為差出由持參ニ而候、尤明日七ツ後參答ニ而候事、

一七ツ後桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘比被歸候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・詩経素読十枚内外・桂園一枝三四枚并ニ十匁鉄炮数ため百内外、今日中右通修業候事、

一今晚九ツ時分寢候事、

八月廿九日、曇、辰、

一今朝六ツ過比起候事、

一今日は弓之事式日ニ而四ツ時より出席、八ツ前相濟婦家、供森田萬之進ニ而候事、但弓弦江戸江頼遣置候処、今日下り着ニ付取寄候事、

一今日は日當山年寄与頭初役目之者共拾三人七ツ後より  
參、対面いたし盃一通取かハし候、尤取次永山清兵衛  
殿入来ニ而候事、

一暮過より中山次左衛門殿入来、九ツ過比被帰候事、

一今晚近思会式夜ニ而候処、地頭所之者共參候ニ付、依  
仕宜は差支候も不被計ニ付、村田源右衛門殿へ座元頼  
遣候処、彼も差支之由承、左候へは此方ニ而可致と飯  
牟禮氏など待居候へとも入来無之、いか様間違ニ相成  
候半と存候事、

一桂園一枝二三枚并ニ十匁鉄炮数ため百内外、今日中右  
之分修業候事、

一今晚九ツ半比寝候事、

一今晚式夜之筋と相心得居、跡立候而飯牟禮氏へ口合候  
処、晦日無之節は取止之筋申談置、右之儀毛頭取忘居  
候事、

九月朔日、曇、巳、

一今朝六ツ過起候事、

一今日御礼日ニ而(鳥津寄興) 太守公御出座被為在、五ツ半比より

出勤、御礼席江罷出候、尤当番ニ而七ツ前退出帰家、  
供森田萬之進ニ而候事、

一相帰候処直ニ桂内記殿・同眞十郎殿入来、柝の木ば、  
辺歩行ニ同道可致旨承同道いたし候、左候而桂氏右衛  
門殿宅へ參、五ツ半比帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一今日中何修業も得不致候事、

一今晚四ツ過比寝候事、

九月二日、曇、午間々少々雨、

一今朝六ツ過起候事、

一八ツ後飯牟禮八郎殿入来、七ツ過被帰候事、

一大鐘前より相良七郎左衛門殿入来、暮前被帰候事、

一暮時分より岸良彦右衛門殿宅江咄ニ參、外ニ飯牟禮八  
郎殿・木場八郎殿被參、左候而八ツ時分帰家、供川畑  
平之助ニ而候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読二説・写物半枚余并ニ十匁鉄炮

数ため二百内外、今日中右通修業候事、

一今晚八ツ過ニ而候半寝候事、

九月三日、晴、未、

一今朝六ツ半過起候事、

一八九ツ前より桂太七郎殿・市來十左衛門殿入来、八ツ前

被帰候事、

一八ツ後より高崎善兵衛殿・飯牟禮八郎殿入来、七ツ過

より同道武方へ歩行いたし、寿国寺へ暫立寄歌よみ抔

いたし、暮前夫より田畑新兵衛殿宅へ咄ニ參、村田源

右衛門殿・山城彦次郎殿・森山清藏先達被參居、左候

而七ツ前比相帰候、供森田萬之進ニ而候也、

但飯牟禮氏は又々此方へ入来被泊候也、

一十匁鉄炮数ため百内外、今日中右通修業候事、

一今晚七ツ過ニ而も候半寝候也、

九月四日、晴、申、

一今朝五ツ時起候事、

但四ツ前飯牟禮氏被帰候事、

一四ツ前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

一四ツ後桂太七郎殿素読ニ入来ニ而候也、

一暮時分より桂式部殿宅へ參、有馬藤太殿ニも被參四ツ

過比相帰候、<sup>(被)</sup>供森田萬之進ニ而候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読二説・詩經素読十枚内外・写物

半枚余并ニ十匁数ため百余篇、今日中右通修業候事、

一今晚九ツ時分寝候事、

九月五日、晴、酉、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は弓之事式日ニ而四ツより御殿へ一刻出、夫より

弓場へ出席八ツ前相濟帰家、供森田萬之進ニ而候事、

一七ツ前より桂太七郎素読ニ入来ニ而候也、

一詩經素読七八枚・唐鑑熟読三四枚并ニ立木三四拾打・

十匁鉄炮数ため四五拾、右之通今日中修業候事、

一今晚唐鑑読式夜ニ而暮過より飯牟禮八郎殿入来、九ッ

前比被帰候也、

一今晚九ッ前後寝候事、

九月六日、晴、戌、

一今朝六ッ過起候事、

一四ッ後より桂太七郎殿・市來十左衛門殿・永山清右衛

門殿入来、同道いたし桂貞十郎殿江參、彼も同道ニ而

鉄炮射場へ參、十匁筒打方いたし左候而八ッ過帰所々家、

供岩元助七郎也、外ニ川畑平之助ニも參候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読二説・伝習録三枚・桂園一枝十

枚内外・写物杓枚余并ニ十匁鉄炮五発・同数ため百余

篇、右之通今日中修業候事、

一今晚四ッ前比寝候事、

九月七日、曇、亥間々雨、

一今朝六ッ時起、朝出ニ而六ッ半比より出勤、九ッ前退

出歸家、供川畑平之助、後森田萬之進ニ而候事、

一八ッ後より小森八左衛門殿入来、大鐘前比被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読二説・伝習録二枚・桂園一枝四

五枚并ニ十匁鉄炮数ため十篇内外、今日中右通修業候

事、

一今晚四ッ前比寝候事、

九月八日、晴、子、

一今朝六ッ半比起候事、

一八ッ半比より桂式部殿宅江參、式部殿兄弟并ニ桂内記

殿父子同道ニ而、七ッ半比より千眼寺へ參、池田仲太

郎殿・市來清十郎殿・永山清兵衛殿ニも被參居、左候

而四ッ時分歸家、供川畑平之助、後森田萬之進ニ而候

也、

但千眼寺より招候ニ付今日は參候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読一説・写物半枚余、右之通今日

中修業、武術は断、并ニ手足へ腫物いたし何も得不致候事、

一昨夜四ツ半比寝候事、

九月九日、雨、丑、

一今朝五ツ比ニ而も候半起候事、

一今日は重陽ニ付 太守君御出座被為在候へとも、腫物いたし居候故得出殿不相調候事、

一此日為節句之祝儀鎌田喜平太殿・鎌田四郎右衛門殿・

鎌田仁仲太殿・野村善七殿入来ニ而候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読忝説・詩経素読十枚内外、今日中右之分修業、武術等昨日ニ同断也、

一今晚五ツ過寝候事、

一今四ツ後桂太七郎殿素読入来ニ而候事、

九月十日、雨、寅、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日は弓之事式日ニ而候得とも、腫物ニ付得出席不致候事、

一腫物相発候ニ付医師前田圓心江申遣、八ツ後入来薬用いたし候事、

一今日は大鐘過より有川藤左衛門殿、南村之事共頼置度候ニ付相招、入来ニ而候処ニ、島津織衛殿・田中源五

左衛門殿・毛利理右衛門殿江申遣置候処入来ニ而候、毛利氏は八ツより直ニ入来ニ而候、尤小森八左衛門殿

ニも入来、有川氏へ南村取納沙汰等之儀共相頼、左候而四ツ半比ニ而も候半皆々被帰候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読忝説・書経素読十六枚一冊・伝習録二三枚、右之通今日中修業、武術前ニ同断也、

一今晚九ツ時分ニ而候半寝候事、

一今四ツ後桂太七郎殿素読ニ入来ニ而候也、

一今晚は近思会読式夜、村田源右衛門殿宅座元之由候処、腫物并ニ客人故毛頭取忘居候事、

九月十一日、晴、卯、

一今朝五ツ比起候事、

一四ツ後桂太七郎殿素読ニ入来ニ而候也、

一大鐘過より桂内記殿・同眞十郎殿入来、眞十郎殿は一

刻ニ而被帰候、且太七郎殿江申遣入来、四ツ過比帰ニ

而候事、

一桂園一枝十枚内外・書經素読七八枚、右之分今日中修

業、武術等前日ニ同断ニ而候也、

一今晚九ツ前比寢候事、

九月十二日、雨、辰、

一今朝五ツ時起候事、

一四ツ後桂太七郎殿素読ニ入来ニ而候也、

一前方より医師前田圓心江相頼薬用いたし候へとも、未

引分無之ニ付、濱田端庵江申遣九ツ時分入来薬用いた

し候也、

一書經素読八九枚、右之分修業、別而不氣ニ而候間何も

得不致候事、

一七ツ過より不氣分ニ付寢候事、

一九ツ過より堀四郎左衛門殿入来、七ツ時分御帰ニ而候

事、

九月十三日、雨、巳、

一今朝五ツ時分起候事、

一今日も濱田端庵へ申遣八ツ前入来相頼、薬用いたし候、

尤面并ニ惣身へ出来物相発候ニ付為見候処、すいとふ

ニ而可有之と申事ニ而候也、

一大鐘比永山清兵衛殿入来ニ而候也、

但亡山口彌右衛門殿養子ニ、村田與兵衛殿貫度候ニ

付、拙者より右之訳申掛り呉候様承ニ付、随分沙汰

可致旨返答いたし置候事、

一今日中桂園一枝六七枚相学、右之外不氣分ニ而何も得

不致、夜入過ニは寢候事、

九月十四日、晴、午、

一今晚五ツ過寝候事、

一今朝六ツ半過起候事、

一今日中桂園一枝二三枚、右之分相学、右外不氣分故何

一今朝五ツ前比起候事、

も得不致候事、

一今晚五ツ時分寝候事、

一今日は濱田端庵へ申遣見廻候也、

一桂園一枝二三枚、今日中右之分相学、外は何も不氣分

九月十五日、晴、未、

一今朝五ツ時分起候事、

一今ばん五ツ半比寝候事、

一四ツ前野村喜八郎殿・飯牟禮八郎殿・村田源右衛門殿、

昨夜伊<sup>(兼)</sup>十院妙円寺へ被參掛之由、一刻入来ニ而候事、

九月十七日、晴、酉、

一今日は垂水御直元服并ニ知覽同断、其外初而之御目見

一こん朝五ツ前比起候事、

有之候へとも得出勤不相調候、尤弓場式日ニ而も候へ

一近思便蒙并ニ説略熟読老章、右之分相学、外は未不氣

とも是又同断也、

分ニ而何も得不致候事、

一今日中桂園一枝十余枚、右之分相学、外は何も不氣分

一今ばん四ツ前比いね候事、

ニ而得不致候事、

一七ツ過より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今日田中源五左衛門殿は御右筆見習勤ニ而候処、郡

奉行へ転役之由、七ツ時分一刻入来ニ而候事、

九月十八日、曇、戌、

一今朝五ツ時分起候事、

一四ツ前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一四ツ後鎌田喜平太殿入来ニ而候也、

一暮前より桂真十郎殿入来、五ツ時分被帰候事、

但拙者馬今日借用ニ付返馬ニ入来也、

一近思便蒙并ニ説略熟読壹章、右之通今日中修業、外は

未腫物旁ニ而得不致候事、

一七ツ過堀四郎左衛門殿御入来、少跡より飯牟禮八郎殿

ニも入来、大鐘時分兩人共帰ニ而候事、

一今ばん四ツ時分寢候事、

九月十九日、曇、亥八ツ前後より雨、

一今朝五ツ前起候事、

一今日は今和泉嶋津啓之助殿御嫡子并ニ二男 御直元服

有之候へとも、腫物故得出勤不相調候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読壹章・伝習録九枚・桂園一枝六

七枚、今日中右通修業、外武術等腫物ニ而何も不相調

候事、

一今夜五ツ過いね候事、

一今日御か様ちと御癩氣ニ而、針医者川畑勇見江申遣入

来候事、

九月廿日、晴、子、

一今朝六ツ半過おき候事、

一大鐘過村田與兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今晚近思会式夜、野村喜八郎殿宅座元ニ而候得共、腫

物故出席得不致候也、

一近思録便蒙并ニ説略熟読一章・桂園一枝十枚内外、右  
之通修業、外は腫物故何も思通得不致候事、

一今ばん五ツ過いね候事、

一昨日森川孫六殿死去、今ばん葬敷(式)ニ付為悔役人遣し、

為加勢家来并ニ下男老人遣し、且為見立別段差遣候也、

九月廿一日、雨、丑、

一今朝五ツ前比おき候事、

一八ツ後より飯牟禮八郎殿入来、大鐘前被帰候事、

一大鐘時分より桂内記殿御入来、桂太七郎殿へも申遣入

来、四ツ過比帰ニ而候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読忝説・伝習録八九枚、右之通

今日中相学、外武術等前之通也、

一今ばん九ツ前比いね候事、

一今晚は青山善助殿入来候、鉄炮式夜ニ而候得共、腫物

故断申遣候也、

九月廿二日、曇、寅 後晴、

一今朝五ツ前起候事、

一今日は医師濱田端庵へ申遣、八ツ前入来候事、

一八ツ後より毛利理右衛門殿・村田源右衛門殿入来、大

鐘比被帰候事、

一桂園一枝三四枚、今日中右之分相学、外は腫物故存分

何も得不致候事、

一今晚五ツ半比寝候事、

九月廿三日、晴、卯、

一今朝五ツ前起候事、

一四ツ後鎌田喜平太殿入来ニ而候事、

一大鐘より上村半兵衛殿入来、五ツ過被帰候事、

一今日中腫物故不快ニ有之、何修業も得不致候事、

一今晚四ツ時分いね候事、

九月廿四日、雨、辰、

一今朝五ツ前比起候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読忝説・伝習録八九枚・手習二

三枚、今日中右通修業、外武術等前ニ同断也、

一今ばん四ツ前比寝候事、

一今日濱田本覺いん入来候事、

九月廿五日、曇、巳、

一今朝五ツ前比起候事、

一今日は弓之事式日ニ而候得共、腫物故出席相調す候事、

一今晚は唐鑑読式夜ニ而候得共、腫物故座いたす儀不相調断申遣候也、

一今日古書付等数通読候而、外は何も腫物ニ付得不致候事、

一今晚四ツ前寝候事、

九月廿六日、晴、午、

一今朝五ツ前比起候事、

一御か様ちと御癩氣ニ有之、針医師川畑勇見へ申遣入来候事、

一伝習録二三枚・文書并ニ古書付等数冊、右相学、外は

腫物ニ而何も得不致候事、

一今ばん四ツ時分いね候事、

九月廿七日、晴、未、

一今朝五ツ前起候事、

一今日も川畑勇見見廻候事、

一七ツ後桂眞十郎殿入来、大鐘過被帰候也、

一大鐘時分より上村半兵衛殿入来、夜入四ツ時分被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説、右之分修業、外武術等前ニ同断也、

一今晚四ツ半比寝候事、

九月廿八日、晴、申、

一今朝六ツ半過起候事、

一御か様未少々御癩氣ニ付、医者久米田良仙殿へ申遣入来、御薬用被成候也、

一針いし川畑勇見ニも見廻候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・手習七八枚、右之分修業外は前日ニ同断也、

一今晚飯牟禮八郎殿咄ニ入来、左候而被泊四ツ過比いね

候事、

九月廿九日、晴、酉、

一今朝六ツ半過起候事、

一飯牟禮殿六ツ過被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説、右之分今日中修業、外前

ニ同断也、

一今晚四ツ前比寝候事、

九月晦日、晴、戌、

一今朝六ツ半過起候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読老説・伝習録四五枚・手習五

六枚、右之分今日中修業、外は前ニ同断也、

一七ツ時分より高崎善兵衛殿咄ニ入来、大鐘過飯牟禮八

郎殿ニも入来、暮過より岸良彦右衛門殿・野村喜八郎

殿入来、九ツ過比皆々被帰候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

一川畑勇見見廻、御か様御針被成候也、

拾月朔日、晴、亥、

一今朝五ツ時起候事、

一御か様未御全快無之、久米田良仙殿江申遣被見廻候、

針医者川畑勇見ニも見廻候事、

一八ツ後より小森八左衛門殿・永山清兵衛殿・上村半兵

衛殿入来、此方文書・旧記等見合儀有之見合被呉、左

候而夜入四ツ過被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老説、外何も得不致前日ニ同断

也、

一今ばん四ツ半比寝候事、

拾月二日、晴、子、

一今朝五ツ時分起候事、

一今日も川畑勇見見廻候事、

一七ツ過より桂内記殿・同太七郎殿入来、四ツ時分ニ而

も候半被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読卷説・伝習録四枚、右之通相字、  
外は前日ニ同断也、

一今晚四ツ過比寝候事、

拾月三日、晴、丑、

一今朝五ツ前比起候事、

一四ツ後鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

一九ツ前より市來十左衛門殿入来、八ツ前被帰候也、

一八ツ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一近思録便蒙并ニ説略熟読卷章・古今集二三枚、今日中

右通修業、外前日ニ同断也、

一今晚四ツ時分寝候事、

十月四日、曇、寅 夕方より雨、

一今朝六ツ半過起候事、

一八ツ半比より桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘過被帰候事、

一今日は弓之事、大目附衆見分有之候へとも、腫物故出

席不相調候也、

但の并ニ段々外ニ出し物等有之候事、

一の昨日方迄ニ而掛り取、別勤も昨日迄ニ而候半と相考  
候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読卷章・書經素読八九枚・新古

今集六七枚、右之通修業、外前日ニ同断也、

一今晚四ツ時分寝候事、

十月五日、曇、卯、

一今朝六ツ半過起候事、

一七ツ過より諏訪甚左衛門殿咄ニ入来、大鐘比より桂太

七郎殿ニも入来、夜入過被帰候也、

一大鐘過より飯牟禮八郎殿ニも入来、唐鑑読式夜ニ而よ

み方いたし、左候而被泊四ツ過比寝候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読卷章・唐鑑三四枚、右之通修業、

外は前日ニ同断也、

十月六日、晴、辰、

一今朝六ツ半過起候事、

一四ツ前飯牟禮殿被帰候事、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今日中何修業も得不致候事、

一大鐘比より堀四郎左衛門殿入来、四ツ過比御帰ニ而候

事、

一今晚九ツ時分寢候事、

十月七日、晴、巳 夜中より大雨、

一今朝六ツ半過起候事、

一七ツ時分村田與兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一濱田本覺院入来候、但明日より南村へ差越由也、

一南村より取納米百六拾俵余今日差登候事、但跡月初方

二拾俵内外差登候也、

一暮時分より村田源右衛門殿入来、四ツ過比被帰候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読老章・伝習録六七枚・手習五六

枚、右之通修業候、外は前日ニ同断也、

一十刃鉄炮はり方、大迫庄之助へ相頼置候処、先日出来

候ニ付、今日大工相頼、台下地為致、左候而からくり

作ニ大迫方へ差遣候事、

一今日取払役岩元助七郎代り川村十右衛門參着候段届承

候事、

一今晚四ツ過寢候事、

十月八日、晴、午、

一今朝六ツ半過起候事、

一大鐘時分より桂内記殿御入来、四ツ時分ニ而も候半御

帰ニ而候、八ツ後より上村半兵衛殿にも入来被居、内

記殿少し跡ニ被帰候也、

一近思録便蒙并ニ説略熟読老章・伝習録四五枚・手習四

五枚、今日中右通修業、外は前日ニ同断也、

一今晚九ツ時分寢候事、

十月九日、晴、未、

一今朝六ツ半過起候事、

一八ツ時分堀四郎左衛門殿一刻御入来ニ而候也、

但今日御用ニ而舍弟權四郎殿へ別立被仰付候由也、

一大鐘時分より鎌田藤之丞殿入来、四ツ過被帰候事、

一今日は何修業も得不致候事、

一こんばん九ツ時分寝候事、

十月十日、晴、申、

一今朝六ツ半過起候事、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候事、

但今日より岩元助七郎為勘定、柴助七殿相頼役所迄

入来被呉候事、

一八ツ過より桂太七郎殿素読ニ入来、日入時分被帰候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読老章・書経素読十枚計・御家

記十枚余、右之通今日中修業、外武術等未腫物不愈故

何も得不致候事、

一今晚四ツ時分寝候事、

一今晚近思会式夜ニ而候へとも、腫物故得出席不致候事、

十月十一日、曇、酉、

一今朝六ツ半過起候事、

一重出米三升之処ニ二升重去戌年より五ヶ年出米之仰渡

有之候処、諸人困究之段被 聞召上、厚御思召を以忒

升重被成御免候、且人別并ニ牛馬迄来子年より老勿出

銀被仰渡置候処、是以被成御免候、右ニ付昨日諸御役

人より無役大身分迄御糺有之由通達有之候事、

一川畑勇見入来、鳥丸清甫入来也、

一八ツ半過より桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘過被帰候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読老章・書経素読十枚計・手習

四五枚、今日中右之通修業、外前日ニ同断也、

一此夜九ツ前比寝候事、

十月十二日、晴、戌、

一今朝六ツ半比起候事、

一四ツ前小森新藏殿一刻入来ニ而候事、

一七ツ時分桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘比被帰候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読式章・伝習録五枚・御家記十枚計・書經素読十枚内外・手習拾枚計・玄与覚書一冊

三拾枚内外、今日中右通修業、外武術等前日ニ同断也、

一今晚四ツ過寝候事、

十月十四日、晴、子、

一今朝六ツ半過起候事、

一八ツ後桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘比被帰候事、

一近思録便并<sup>(マ)</sup>ニ説略熟読式章・伝習録二枚・書經素読十枚内外、右之分今日中修業候、外前日ニ同断也、

一此夜鎌田爲兵衛殿入来、五ツ半比被帰候也、

一今晚四ツ過寝候事、

十月十三日、曇、亥後晴、

一今朝六ツ半過起候事、

一八ツ後より桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘過被帰候、大鐘比より山澤甚五右衛門殿入来、太七郎殿一所ニ被帰候事、

一七ツ比より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今日中何修業も得不致、書經素読<sup>(符)</sup>素読十枚内外、右之分相学候、武術等前日ニ同断也、

一此夜九ツ時分ニ而も候半寝候事、

十月十五日、晴、丑、

一今朝六ツ半過起候事、

一此日御礼後被仰渡儀候間、大番頭以下奥表御勝手方諸役人・無役大身分迄居残候様ニとの通達有之候事、

但拙者腫物故出勤未相調候也、

一今日鎌田仁仲太殿入来、射納用之弓十張、むら取藤卷

相頼、四ツ後より暮前迄むら取の分は相済、左候而五ツ過被帰候事、

一七ツ比より桂太七郎殿素読ニ入来、左候而大鐘比より

桂内記殿御入来、四ツ時分兩人共帰ニ而候事、

一 今晚唐鑑読式夜ニ而候得共、前条同断故飯牟禮氏へ断

申遣候也、

一 近思録便蒙并ニ説略熟読沓章・書経素読六七枚・写物

半枚余、右之通此日修業、外は前日ニ同断也、

一 此夜九ツ過比寝候事、

十月十六日、晴、寅、

一 今朝六ツ半比起候事、

一 八ツ時分より鎌田仁仲太殿入来、弓藤巻相濟夜入過被

帰候事、

一 岩元助七郎勘定柴助七殿先日より被差支今日入来被呉

候、上村半兵衛殿ニも入来ニ而候事、

一 昨日仰渡之儀は、家柄之面々心掛薄成長之後は遊芸ニ

のみふけり御用立者無之候ニ付、学文武芸修行いたし、

非常之急変等も候折は、一廉御用立候様ニとの御趣意

ニ而候、尤先祖代より一所之地領来候者は猶更心掛可

有之、以来心掛薄二三代茂家格相当之御用不相立面々

は家格被相下、一所知行等可被召離との趣ニ而候、委

細は別紙書付置、詳ニ不記候事、本文今日同役中より

通達有之候事、

但詰中之家来共へも右之訳申聞置候也、

一 近思録便蒙并ニ説略熟読沓章・伝習録五枚、今日中右

之通修業、外前日ニ同断也、

一 今晚九ツ時分寝候事、

十月十七日、晴、卯、

一 今朝六ツ半比起候事、

一 八ツ過より桂太七郎殿入来、大鐘過比帰候事、

一 伝習録九枚・糸凶地取二三枚、右之通今日中修業、外

前日ニ同断也、

一 今晚九ツ時分寝候事、

十月十八日、雨、辰、

一今朝六ツ半比起候事、

一七ツ時分より桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘過被帰候事、

一大鐘過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一四ツ後鎌田喜平太殿入来ニ而候事、

一近思録素読七八枚・糸凶地取四五枚、右之通修業、外

前日ニ同断也、

一今晚九ツ前比寝候事、

十月十九日、曇、巳、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日は和田源太兵衛殿門弟中、伊作江木刀切被差越候

由、家来川畑平之助、森田萬之進差遣候事、

一八ツ前より小森八左衛門殿入来、此方上地ニ相成候花

棚村之内高練替之願申出置候処、御記録所より由諸糺(籍)

有之候ニ付、右申出分共相糺方相頼、左候而四ツ前比

被帰候、大鐘比より上村半兵衛殿ニも入来、鎌田筑左

衛門殿も入来、四ツ過比被帰候、暮過より飯牟禮八郎

殿ニも入来、左候而被泊候事、

一今日は何修業も得不致候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

十月廿日、晴、午、

一今朝六ツ半比起候事、

一六ツ過飯牟禮氏被帰候事、

一今日も八ツ後より小森八左衛門殿入来、由諸調方(籍)いた

し被呉、五ツ過迄ニ而大体相済、左候而九ツ比ニ而も

候半被帰候、今日柴助七殿勘定ニ被参、今日迄ニ而相

済候ニ付、相始五ツ過ニは帰ニ而候、上村半兵衛殿も

入来、小森氏一所ニ被帰候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読卷章・伝習録拾枚・十匁鉄炮

数ため五三篇、右之通今日中修業也、

但腫物少しは快些ツ、は武術等修業出来候也、

一今晚九ツ過比寝候事、

十月廿一日、晴、未、

一此朝六ツ半比起候也、

一四ツ後森川孫八郎殿入来ニ而候也、

一八ツ後同人入来ニ而候事、

一大鐘過より永山清兵衛殿入来、九ツ時分被帰候事、

一写物一枚計・書付一通、今日中右之分修業候也、

一今晚九ツ過寝候事、

十月廿二日、曇、申、

一今朝五ツ前起候事、

一指宿東雲庵住持之増(僧)、南村(鹿屋市)玄朗寺へ可致住持旨、玄朗

寺本寺顔龍寺より被申越候由、東雲庵増(僧)昨日役所迄被

參、玄朗寺へ住職いたし度願ニ付願通相達、尤隆香寺

迄掛持之筋ニ申渡、今朝可被參旨役人山次七右衛門を

以相達置候処、今朝四ツ時分役所迄被參、上村半兵衛

殿も入来ニ而、玄朗寺住職之礼被申候、拙者ニは未腫

物全快無之故、右之段半兵衛殿を以申入対面不致候、

且顔龍寺よりも住職被申渡由候間、右之取合等半兵衛

殿より顔龍寺へ被遣候、尤昨日坊主より野菜并ニ酒一

樽被呉、今朝玄朗寺住職之礼ニ付、菓子箱并ニ中紙一

束・茶一包到来候事、

但隆香寺之儀は住持相応迄之間、当増掛持之筋申入

置候也、

一今朝森川孫太夫殿一刻入来ニ而候也、

一今朝津留與右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後上村氏一刻入来ニ而候也、

一御か様ちと御腫物被遊、濱田端庵へ申遣七ツ後入来ニ

而候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読巻章・伝習録十五六枚・写物二

枚余・拾叟鉄炮数ため四五篇、今日中右通修業候事、

一今晚四ツ過比いね候事、

十月廿三日、晴、酉、

一今朝六ツ半比起候也、

一 近思録便蒙并ニ説略熟読一章・中山大納言關東下向之

記一冊三拾枚計・写物老枚余・手習二三枚・新古今集

六七枚并ニ十匁鉄炮数ため拾篇計、右之通修業候事、

一 今晚四ツ過比寢候事、

十月廿四日、雨、戌、

一 今朝六ツ過起候事、

一 四ツ後より桂太七郎殿入来、写物等いたし八ツ時分被

帰候事、

一 八ツ後嶋津又七郎殿・桂式部殿一刻入来ニ而候事、

一 又七郎殿杯被帰候後ニ森川孫八郎殿入来、暫相咄被帰

候事、

一 近思録便蒙并ニ説略熟読老章・写物二枚計・手習三四

枚、淵邊金右衛門殿朝鮮入之訳被申出候書七八枚、今

日中右通修業、外武術等未腫物全快無之、思通得不致

候也、

一 今晚四ツ過比寢候事、

十月廿五日、曇、亥、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日より少々は腫物快方ニ有之候ニ付出勤、明晩泊相

勤管候処、不時ニ義岡藏人殿泊被抜候間、拙者当番よ

り泊詰通ニ相勤候、供森田喜三右衛門、晩は川畑平之

助ニも召呼置候事、

一 写物二枚半余・淵邊良右衛門殿覚書二拾六七枚・手習

五六枚、右之通今日中修業候事、

一 今晚桂内記殿・同眞十郎殿入来之由候事、

一 今日上村半兵衛殿入来、内記殿一所ニ被帰候事也、

但一昨日南村より取納百八拾表參着、今日取納被致

候事、

一 今晚は唐鑑式夜ニ而候得共泊番故得不致候事、

一 今晚四ツ過寢候事、

十月廿六日、曇、子 晚付少し雨、

一 今朝六ツ時起、同過朝出へ代合帰家、供森田喜三右衛

門也、

一今日は小幡加司馬殿所へ能有之、五ツ過より御作事方

小屋へ見物ニ參、日入時分未相濟候へとも帰家、供川

畑平之助ニ而候事、

但桂式部殿杯被參候ニ付、拙者ニも參度旨、御目付

大野藤次郎殿江申入置候而參候事、

一今晚四ツ時分寢候事、

十月廿七日、晴、丑、

一今朝六ツ半比起候事、

一今日は腫物少々再発之様有之、得出勤不致、兩日は相

頼旨申遣候也、

一役人山次七右衛門へ段々不心得儀共有之候ニ付、一書

を以申達、猶又口達を以も申聞候処、不行届候旨断申

事ニ而承置候事、

一七ツ前より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一近思便蒙并ニ説略熟読沓章・写物沓枚計・書付等少々、

右之通今日中修業候、十匁鉄炮数ため十篇計、是も修

業候事、

一十匁筒張方先達より大迫庄之助へ相頼置出来、夫より

台并ニからくり仕上今日迄ニ而漸々出来候事、

一今晚四ツ過寢候事、

一今日鎌田筑左衛門殿入来ニ而候事、

十月廿八日、曇、寅間々雨、

一今朝六ツ半比起候事、

一七ツ時分より桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘前被届候事、

一 大鐘過より上村半兵衛殿入来、四ツ過被届候也、

一 近思録便蒙并ニ説略熟読沓章・写物沓枚・書経素読六

七枚・新古今集六七枚并ニ十匁鉄炮数ため拾篇計、右

之通修業候事、

一今晚九ツ過比寢候事、

十月廿九日、晴、卯、

一今朝六ツ半比起候事、

一写物半枚余并ニ十匁筒数ため拾篇計、今日中右之分修業候也、

一昨夜永山覺十番所詰代合ニ參、森田喜三右衛門今日相帰候也、

一今晚四ツ時分寢候事、

十月晦日、雨、辰、

一今朝六ツ過起候事、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一七ツ過鎌田甚助殿入来ニ而候事、

一大鐘前より森川孫八郎殿入来、暮前被帰候事、

一大鐘過より飯牟禮八郎殿入来、夜入廿五日夜之延置候

唐鑑読方いたし、左候而四ツ過被帰候事、

一写物半枚・唐鑑五六枚并ニ十匁筒数ため拾篇計、右之通修業也、

一今晚九ツ時分寢候事、

十一月朔日、晴、巳、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は腫物快方之塩梅ニ而、尤三日より奏者方月番ニ而候間、四ツ前より出勤いたし八ツより帰家、供永山

覺十二而候事、

一八ツ後桂太七郎殿入来ニ而候事、

一今日中新古今集老枚計并ニ十匁鉄炮数ため十篇計、右

之分修業候事、

一今晚四ツ時分寢候事、

十一月二日、晴、午、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツ前より出勤いたし八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一今日は桂式部殿宅へ可參旨承七ツ後より參、夜入四ツ前帰家、供永山覺十二而候事、

但桂氏神祭ニ而候事、

一今日中何修業も得不致候事、

一今晚上村半兵衛殿入来之由也、

一今晚四ツ半比寝候事、

十一月三日、晴、未、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は昨日月代いたし候処、腫物ちと見苦敷候間、月

番嶋津又七郎殿江頼遣、尤別勤之筋ニ相頼被具候様申

遣出勤不致候事、

一七ツ前より桂太七郎殿入来、少跡より桂内記殿入来、

日入比より鎌田權右衛門殿ニも入来、左候而九ツ前皆

々歸ニ而候事、

一写物半枚并ニ十匁鉄炮数ため式拾計、今日中右之分修

業候也、

一今晚九ツ過寝候事、

十一月四日、曇、申、

一今日は下射納ニ而五ツ時より出席、四ツ過より始り七

ツ過相濟歸家、供永山覺十二而候事、

但ニツ矢上より四人下より四人有之、拙者弓拾張用

意之処ニ張残候事、

一今日留主ニ小森八左衛門殿入来之由也、

一新古今集五六枚并ニ十匁鉄炮数ため十篇計、右之分修

業候也、

一今晚四ツ過寝候事、

十一月五日、晴、酉、

一今朝六ツ半比起候事、

一当月は奏者方月番ニ而候処、未腫物未全快無之ニ付、

嶋津又七郎殿繰替具候様被申候ニ付繰替、今日より相

頼候、左候而兩日は得出勤不致段申置候事、

但又七郎殿月番は来二月ニ而候也、

一今日八ツ前より鎌田權右衛門殿・上村半兵衛殿入来ニ  
而候事、

但昨日長嶺喜兵衛島代銀願ニ參、老石三貫二百文との願ニ而候へとも、半兵衛殿杯四貫二百文之筋ニ致

吟味候処、右之通ニ而喜兵衛并ニ名主受合ニ付、如何可有之哉と承ニ付、其通ニ而可然段申置候事、

一今晚唐鑑読式夜ニ而飯牟禮八郎殿入来、読方いたし左候而九ツ過被帰候也、

一今朝野村善七殿入来ニ而候也、

但昨日射納ニ二矢被射候礼ニ被參候也、

一写物老枚余・唐鑑四枚并ニ十匁鉄炮数ため三四拾、

右之通今日中修業候也、

一今晚九ツ半比寝候事、

十一月六日、晴、戌、

一今朝六ツ半前比起候事、

一今日長嶺喜兵衛招呼、南村中之儀共細々申聞置候事、

一暮前上村半兵衛殿入来ニ而候、昨夜島代之儀相究居候へとも、亦々相下呉候様喜兵衛より細々願ニ付、老石

四貫文ツ、之筋ニ被申付候様、半兵衛殿へ申候而其通被相達、納得ニ而相帰候事、

一八ツ半比飯牟禮八郎殿入来、暫相咄被帰候、尤拙者は迄相会候近思録講義相断、外四書五経等熟読いたし度

趣意ニ而、昨夜相談いたし候へ共、飯牟禮氏同意無之ニ付、得と相考候処、拙者疎見之所より右通之事ニ而、

飯牟禮氏被申処、尤ニ而候間、本々之通相会取違之儀則相改候段断申置候、左候而是迄座元繰廻ニ而候得共、

上方杯へ相掛り、座元繰廻し候而は当世之事ニ而、色々異学之様杯相唱候而は却而終を不能大成、志し有之者ハ不知之事ニ候間、座元此方へ相究置、差支候折は

外方へ相頼候儀は如何可有之哉と申談候処、飯牟禮氏至極同意ニ而、又之式夜ニ而皆々申談相究筋申合置候

事、

一近思録便蒙熟読老章・写物拾枚余・春秋素読十六七枚

・告志篇拾枚余并ニ十匁鉄炮数ため五六拾、右之通今日中修業候也、

一 今晚桂太七郎殿素読ニ入来、五ツ前被帰候事、  
一 今晚四ツ過寝候事、

十一月七日、晴、亥、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今晚桂太七郎殿入来、四ツ前比被帰候事、

一 今晚上村半兵衛殿入来、四ツ過比被帰候也、

但南村より取納百八拾表計參、取納被致候事、

一 近思録便蒙熟読式章・写物老枚半計・告志篇拾余枚并

ニ十匁数ため四五拾篇、今日中右通修業候事、

一 今晚九ツ時分寝候事、

十一月八日、雨、子、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日より腫物余程快方之塩梅ニ而、四ツ前より出勤い

たし八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一 八ツ後桂太七郎殿一刻入来ニ而候事、

一 大鐘過より堀四郎左衛門殿入来、六ツ半比御帰ニ而候  
事、

一 近思録便蒙熟読式章・告志篇九枚・慎思録五六枚并ニ  
十匁鉄炮数ため二三拾、右之通今日中修業候事、

一 今晚九ツ時分寝候事、

十一月九日、晴、丑、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日は別勤ニ相頼出勤不致候事、

一 四ツ後鎌田藤次郎殿入来ニ而候也、

一 九ツ前比より桂内記殿・同太七郎殿入来、同道ニ而伊

敷別業へ參、夜入五ツ前帰家、供川畑平之助也、

一 近思録便蒙熟読二章・慎思録一二枚、右之通今日中修

業也、

一 今晚四ツ過比寝候事、

一 今日留主ニ森川利右衛門殿入来之由也、

十一月十日、晴、寅、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツ前より出勤いたし八ツより帰家、供永山覺

十二而候事、

一今晚近思会式夜ニ而野村喜八郎殿・飯牟禮八郎殿入来

会読いたし候、鎌田佳藤太殿ニも一寸入来ニ而八ツ前

後ニ而も候半皆共被帰候事、

但去ル六日飯牟禮氏へ談置候本人式夜此方迄ニ相付

候儀、野村氏江も申談候処同意ニ而、村田氏へも先

日飯牟禮氏より被申談候処同意之由承候間、又之時

より右通相究候、且村田氏は今ばん差支ニ而候事、

一近思便蒙并ニ説略熟読二章半、今日中右之分修業候也、

一今晚八ツ過比寝候事、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

十一月十一日、晴、卯、

一今朝六ツ前起、同過より朝出ニ而出勤、四ツ後御暇ニ

而御殿へ一刻參帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後桂内記殿・同眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

一近思録便蒙熟読説・慎思録三四枚并ニ十匁鉄炮数た

め百内外、右之通今日中修業候也、

一今ばん四ツ過比寝候事、

十一月十二日、曇、辰間々雨、

一今朝六ツ時起候事、

一今日は高穩院様(鎌田正徳)一回忌御法事、於寺ニ修行いたし五ツ

時分より延寿堂へ參候、用頼上村半兵衛殿ニも被參、

役人山次七右衛門參候、左候而九ツ時相濟南林寺墓所

へ參詣八ツ前帰家、供永山覺十・川畑平之助ニ而候事、

但着服のしめ・半袴、於寺ニ着替候也、

一八ツ後より追々客人之人数、堀四郎左衛門殿・桂内記

殿・同式部殿・嶋津織衛殿・水間清兵衛殿・鎌田藤次

郎殿・鎌田藤之丞殿・上村半兵衛殿ニ而候、左候而夜

入過皆々帰ニ而候也、

一今日中何修業も得不致候也、

一今晚四ツ過比寝候事、

十一月十四日、晴、午、

一今朝六ツ過起候事、

一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一今晚は泊番ニ而八ツ後より出勤いたし候、供川畑平之

助、外ニ永山覺十招呼置候事、

一近思録便蒙熟読三説・慎思録拾枚余・写物三枚半并ニ

十匁鉄炮数ため十篇余、今日中右通修業候事、

一今晚四ツ過寝候事、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供永山覺十二而候事、

一今朝日出時分起候事、

十一月十三日、晴、巳、

一八ツ後小森八左衛門殿入来、七ツ比被帰候也、

但八左衛門殿嫡子元服、来ル十八日拙者へいたし呉

候様被相頼ニ付、拙者ニ而宜候ハ、可受合旨返答い

たし置候也、

十一月十五日、晴、未、

一今朝六ツ時起、同半比朝出へ代合帰家、供川畑平之助

也、

一八ツ過鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候也、

一近思録便蒙熟読四説・慎思録五六枚、今日中相学、并

ニ十匁鉄炮数ため二拾篇計、右之通修業候也、

一四ツ後桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

一九ツ時分より桂式部殿・同太七郎殿・市来十左衛門殿

同道ニ而伊敷飯屋へ参、左候而理左衛門と云百姓相頼

うさぎ狩いたし候、中村與四郎と云士衆ニも加勢被致

候得とも、一疋も取不得、夜入六ツ半比帰家、供川畑

一今晚四ツ過比寝候事、

一今日鎌田甚助殿入来之由也、

平之助也、

一近思錄便蒙二章熟読并二十匁鉄炮数ため二三拾、今日

中右之通修業候也、

一今晚唐鑑式夜ニ而六ツ半過より飯牟禮八郎殿入来ニ而候へとも、唐鑑異国方へ相返し未借不出候付取止、近思講義いたし左候而被留候也、

一今ばん九ツ比寝候事、

一今日留主ニ鎌田權右衛門殿・永山清兵衛殿入来之由也、

十一月十六日、曇、申、

一今朝六ツ過起候、六ツ過飯牟禮氏被帰候也、

一今日も四ツより出勤いたし、四ツ後御暇いたし帰家、

供永山覺十二而候也、

一九ツ時分より桂式部殿杯同道、小幡加司馬殿所へ能言

合見物ニ参、能一番見物いたし七ツ過致帰家候、供永

山覺十二而候事、

一四ツ後市來清十郎殿入来之由也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・鎌田權右衛門殿役所迄入来、暮過より内へ被来四ツ過比被帰候也、

但南村取納究、来ル廿日限之由、右ニ付而は取納取

揃置候へとも、津廻しいたし候儀調兼候ニ付、此方

より誰ぞ差越見届候上、皆済証文出し呉候様願ニ而

候間、權右衛門殿江氣張被呉度旨申候処、参呉候様

可申事ニ而明日より被差越筋相頼置候事、

一今日中何修業も得不致候事、

十一月十七日、晴、酉、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤八ツ迄相勤帰家、供川畑平之助ニ

而候也、

一鎌田權右衛門殿今日より南村へ被差越候也、

一七ツ過より桂太七郎殿入来、大鐘比より桂内記殿御入

来、四ツ時分被帰候也、

但内記殿江御入来被下候様申遣、明日小森氏元服い

たす筈ニ而右之指南等受置候事、

一今日中何修業も得不致候事、

一今晚九ツ時分寝候事、

十一月十八日、晴、戌、

一今朝六ツ過起候事、

一今朝内神祭ニ付、神主國生直記參、祭方いたし五ツ過

參拜仕候事、

一今日は別勤ニ相頼出勤不致候也、

一四ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今日小森八左衛門殿嫡子新太郎殿元服被相頼、九ツ過

より被參、理髮中山次左衛門殿ニ而一二篇習礼等いた

し、八ツ後髪そぎいたし候、暫候而小森氏并ニ中山氏

は被帰候也、

但書院床より二疊目へ横付より少し下り向ニ座いた

し髪そぎ候、左候而元服之礼ニ被出着座、吸物肴ツ

、・挟肴取かわし、左候而相濟、替相持出并ニ取か

わしの酌、川畑平之助、上下着用、脇差は内場之処

ニ而不相用候、拙者着服不洗物半袴、理髮同前脇差

被相用候、元服人は跡着座之時迄脇差被相用候、

一彼方より到来物太刀・馬代青銅百拾疋・兩種ニ而候、

太刀目録役人山次七右衛門、拙者前へ披露、着服上下、

脇差は内場之所ニ而不相用候也、

但元服相濟着座之前太刀目録持出候事、

一此方より為祝儀太刀・馬代青銅百拾疋以使者差遣候事、

一今日は小幡加司馬所へ能有之、七ツ比より參、暮時分

歸家、供川畑平之助也、

一今晚桂内記殿・同式部殿・同眞十郎殿・同太七郎殿・

市來清十郎殿・永山清兵衛殿、此方内神祭ニ付被參候

様申置候処入来、九ツ比皆々被帰候、尤上村半兵衛殿

ニも入来ニ而候也、

一今朝森川利右衛門殿入来ニ而候也、

一近思録便蒙熟読二章、今日中右之分修業候事、

一今晚九ツ過比寝候事、

十一月十九日、晴、亥、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツ前より出勤、当番ニ而七ツ前退出より御殿  
江參、桂内記殿・同眞十郎殿・同太七郎殿・市來清十  
郎殿同道ニ而市見物ニ參、大鐘帰家、供永山覺十二而  
候事、

一今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今晚鎌田仁仲太殿入来ニ而候也、

一今日中十匁鉄炮数ため二拾篇計、右之分修業候也、

一今ばん四ツ過比寝候事、

十一月廿日、晴、子、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席四ツ過帰家、供川畑  
平之助也、

一昨十八日、今日兩日書院庭作障り之由、郡見廻・地  
方検者・西田村庄屋等參、夫立枝為切方過分ニいたし

候ニ付、段々申断候得共、作障之由ニ而聞入無之候ニ  
付無是非為切候事、

一七ツ時分より桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘比彼方へ同  
道ニ而參、鐘表稽古いたし暮時分帰家、供永山覺十二  
而候也、

一今晚近思会式夜ニ而、野村喜八郎殿・飯牟禮八郎殿入  
来、読方いたし八時被帰候也、

一近思録便蒙并ニ説略熟読四章并ニ二説・十匁鉄炮数た  
め二拾内外・鐘表五六篇、今日中右通修業候也、

一今晚八ツ過寝候事、

十一月廿一日、雨、丑、

一今朝六ツ前起、同過より朝出ニ而出勤、四ツ後御暇ニ

而退出帰家、供永山覺十二而候事、

一今日は桂内記殿御宅へ氏神祭ニ付、可參旨承七ツ時分  
より桂式部殿江參同道ニ而差越夜入四ツ前帰家、供川  
畑平之助ニ而候事、

一近思録便蒙熟読二説・十匁鉄炮数ため式三拾、今日中  
右通修業候也、

一今夜九ツ比ニ而も候半寝候事、

十一月廿二日、晴、寅間々雨、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤、不時ニ北郷作左衛門殿より当番  
被相頼八ツ半過夕詰へ代合帰家、供川畑平之助ニ而候  
也、

一近思録便蒙熟読卷章并ニ一説・慎思録拾枚并ニ十匁鉄  
炮数ため五六拾、今日中右通修業候也、

一今夜九ツ時分寝候事、

十一月廿三日、雨、卯、

一今朝六ツ過起候也、

一今日も四ツ前より、八ツより帰家、供永山覺十二而候  
也、

一八ツ前堀四郎左衛門殿一刻入来之由也、

一近思録便蒙熟読卷章并ニ二説・慎思録五枚・十匁鉄炮  
数ため二拾内外、今日中右通修業候也、

一今晚四ツ時分寝候也、

十一月廿四日、雨、辰、

一今朝六ツ過起候也、

一今日は別勤ニ而出勤不致候也、  
一七ツ前比より桂太七郎殿素読ニ入来、暫いたし被帰候  
也、

一七ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一近思録便蒙熟読式説・慎思録四五枚・春秋素読拾余枚、

右之通今日中修業候也、

一今晚四ツ過比寝候也、

一今朝四ツ前より山澤甚五右衛門殿入来、九ツ比被帰候  
也、

十一月廿五日、雪、巳今朝少し積、終日降通し、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツ前より出勤、四ツ後御暇いたし帰家、供川

畑平之助也、

一七ツ過より桂内記殿入来、同太七郎殿へも申遣入来、

暮前より鎌田藤之丞殿へも申遣入来、五ツ過桂真十郎殿も入来、九ツ時分皆々帰ニ而候也、

一八ツ後より鎌田藤之丞殿入来、七ツ過比被帰又々申遣

暮前より入来也、

一大鐘比飯牟禮八郎殿入来、今晚唐鑑読前ニ而候へとも

差支之由被申、下拙ニも客人有之至極仕合ニ而則被帰候事、

一近思録便蒙熟読壹章・手習二三枚、今日中右之分修業

候也、

一今ばん九ツ過比寝候事、

一今朝六ツ過起候事、

一今日は四ツより出勤いたし八ツより帰ル、供永山覺十

ニ而候也、

一鎌田權右衛門殿昨日南村より被帰候由、今日八ツ前より入来、取納方引詰相濟、証文をも差出し被帰候段承

候事、

一今晚上村半兵衛殿ニも入来ニ而候也、

一暮前より桂太七郎殿入来、同道ニ而諏訪甚左衛門殿宅

へ咄へ参、山澤甚五右衛門殿ニも参被居、左候而四ツ

過帰家、供永山覺十、後川畑平之助也、

一慎思録七枚、右之分今日中修業候也、

一今夜九ツ時分寝候事、

十一月廿七日、曇、未、

一今朝六ツ過起候事、

一今日も四ツより出勤八ツより帰家、供川畑平之助ニ而

候也、

十一月廿六日、曇、午今朝少々雪積、終日降通し、

但今日は来月朔日 御目見有之筈ニ而右之稽古有之

候事、

十一月廿九日曇、酉、  
一今朝六ツ打直ニ起候事、

一八ツ前より堀四郎左衛門殿入来之由、大鐘被掃候事、

一五ツ前朝出へ代合退出直ニ帰家、供永山覺十二而候事、

一今日中雜書拾枚内外并ニ十匁鉄炮数ためニ拾篇内外、

一今日は明後日之 御目見稽古有之候得共、相頼置出勤

右之分修業候也、

不致候事、

一今夜四ツ半比寝候事、

一七ツ过上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

十一月廿八日、晴、申、

一大鐘過より和田源太兵衛殿所稽古へ出不為、暮時分夫

一今朝六ツ過起候事、

より桂式部殿宅へ參四ツ過帰家、供川畑平之助也、

一今晚は泊番ニ而八ツ過より出勤いたし候、供永山覺十、

一近思録便蒙并ニ説略熟読五説・春秋素読十枚計、今日

外ニ川畑平之助召呼置候事、

中右之通修業候也、

一近思録便蒙熟読孝章・慎思録拾七八枚・写物半枚・手

一七ツ前より桂太七郎殿素読ニ入来、七ツ過被掃候也、

習二枚計、今日中右之通修業候事、

一今晚九ツ比寝候事、

一今晚九ツ打直ニ寝候也、

十一月晦日、晴、戌、

一今日花棚村居住家来川畑源太郎、役所迄是迄申付置候

一今朝六ツ過起候也、

主取断申出候ニ付、無抛申立ニ付願通差免候也、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而候得共、北郷作左衛門

殿へ返番有之相頼八ツ前御暇ニ而帰家、供永山覺十也、

一留主ニ鎌田喜平太殿入来之由也、

一今晚は近思会式夜ニ而野村喜八郎殿・飯牟禮八郎殿入来、会読いたし九ツ過被帰候也、

一今晚は上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今ばん八ツ前比御か様御癩氣俄ニ差起り、医師久米田

良仙殿へ申遣八ツ過入来、御薬用被成暫ニ而御氣分快相成、七ツ時比ニ而も候半寝候事、

一近思録便蒙并ニ説略熟読老章并ニ四説・十匁鉄炮数ため拾篇計、右之通今日中修業候也、

十二月朔日、晴、亥、

一今朝六ツ前起、御直元服初而之御目見等有之六ツ半

比より出勤、今日は月番当勤ニ而拙者月番へ今日一差寄相勤候、左候而九ツ過御暇いたし帰家、供川畑平之助、後永山覺十也、

一今日は御か様御癩氣宜候事、

一八ツ時分鎌田權右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ過永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後小森八左衛門殿暫入来ニ而候也、

一今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ而、暮前より大山宗伯殿入来、四ツ時分被帰候、青山善助ニは差支之段申来也、

一今日中十匁数ため二三篇、右之分修業候也、

一今ばん四ツ過比寝候事、

十二月二日、曇、子 雨間々降、

一今朝六ツ過起、四ツ前より講堂詰ニ而出席四ツ後帰家、供川畑平之助也、

一大鐘過より桂真十郎殿・同太七郎殿為手習方入来、手

習写物なといたし、左候而兩人共被泊九ツ前比寝候事、一近思録便蒙熟読二章・写物老枚・手習拾枚計并ニ十匁鉄炮数ため五六拾、今日中右通修業候也、

十二月三日、曇、丑、

一今朝六ツ過起候、真十郎殿・太七郎殿六ツ過被帰候、

四ツ前より出勤いたし八ツより帰家、供永山覺十二而候事、

一今朝四ツ前川上三七殿入来、馬借用いたし度旨承候得とも断申候也、

一四ツ後鎌田藤之助殿入来之由也、

一今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一近思録便蒙熟読老章并二十匁鉄炮数ため二三拾、右通修業候也、

一今晚四ツ過比寝候也、

一今朝出掛二階堂蔀殿宅へ参候処、家内ニ病人有之由ニ而玄喚迄ニ而相帰候、尤鎌田權右衛門殿四男御勘定所出役願之儀ニ付参候間、家来江委細申置候事、

十二月四日、晴、寅、

一今朝六ツ過起、四ツ前より出勤いたし、当番ニ而七ツ前退出帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一七ツ後桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘比同道ニ而太七郎

殿宅へ参、鐘表稽古いたし、左候而夜入五ツ半比帰家、供川畑平之助也、

一今晚留主ニ伊集院衆中鎌田甚左衛門入来之由候也、  
一今日中春秋素読十枚内外・鐘稽古六七篇、右之分修業候也、

一今晚四ツ過比寝候事、

十二月五日、晴、卯、

一今朝六ツ前起、同過より朝出ニ而出勤、四ツ後御暇ニ而帰家、供川畑平之助、後永山覺十二而候也、  
一七ツ後より桂式部殿宅へ鐘稽古へ参暮過帰家、供永山覺十二而候也、

一拙者留主ニ永山清兵衛殿一刻入来之由也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而飯半禮八郎殿入来、左候而被泊九ツ時分寝候也、

一近思録便蒙熟読二章・唐鑑五枚・慎思録四五枚・手習四五枚・春秋素読二拾余枚并ニ鐘術稽古表拾篇計・十

勿鉄炮数ため二三拾篇、今日中右通修業候也、

一 九ツ時分鎌田甚左衛門一刻入来相帰候也、

十二月六日、雪、辰、

一 今朝六ツ過起、飯牟禮氏被帰候也、

一 今日は講堂詰ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 今晚は桂式部殿宅江能役者段々相頼、座はやしの企有之、七ツ前より参、桂内記殿・穎娃織部殿杯客人余多六番相濟候、左候而八ツ過ニ而も候半帰家、供川畑平之助也、

一 近思録便蒙熟読二章并ニ立木百篇内外・十勿鉄炮数ため百内外、今日中右通修業候也、

一 今晚八ツ半過比寝候事、

十二月七日、雪、巳 今朝三四寸積、

一 今朝六ツ過起、四ツ前より出勤いたし八ツより帰家、

供永山覺十二而候也、

一 大鐘前より桂式部殿宅へ鐘稽古へ参五ツ半帰家、供川畑平之助、後永山覺十二而候也、

一 近思録便蒙熟読卷章・礼記素読拾四五枚并ニ十勿鉄炮数ため五六拾・鐘表稽古五六篇、右之通今日中修業也、

一 今晚桂内記殿一刻入来之由也、

一 今ばん四ツ過比寝候事、

十二月八日、晴、午 今日迄雪不消、

一 今朝六ツ過起、四ツ前より出勤八ツより帰家、供川畑平之助也、

一 八ツ後小森八左衛門殿嫡子新太郎殿同道ニ而入来、来ル十五日 御目見被致候由、右之指南いたし呉候様被相頼、指南方いたし、左候而七ツ過比被帰候也、

一 八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一大鐘前比より鎌田藤之丞殿入来、暮時分被帰候也、

十二月十日、晴、申今朝迄少々雪消残る

一近思録本文并ニ説略熟読沓章并ニ十匁鉄炮数ため四五拾、今日中右通修業候也、

一今朝六ツ過起、八ツ過より夕詰ニ而出勤大鐘過帰家、

一今晚四ツ過比寝候事、

供永山覺十也、

一今晚四ツ過比寝候事、

一今四ツ前鎌田藤之丞殿入来、九ツ過鎌田四郎右衛門殿

十二月九日、晴、未今日迄も雪不消、

一近思録便蒙并ニ説略熟読沓章・見聞雜書拾余枚・古今集五六枚、今日中右通修業候也、

一今朝六ツ前起、六ツ少過より朝出ニ而出勤、四ツ後御

一今晚近思会前ニ而野村喜八郎殿・飯牟禮八郎殿入来、

暇ニ而帰家、供川畑平之助、後永山覺十二而候事、

左候而被泊八ツ時分ニ而も候半寝候事、

一先夜桂式部殿宅へ参候折、同姓眞十郎殿脇差指替候ニ

付右為述礼今晚入来被致候様申遣、大鐘過より桂内記

十二月十一日、晴、酉、

殿・同眞十郎殿・同式部殿・同太七郎殿・市来十左衛

一今朝六ツ過起、飯牟禮氏被帰、野村氏は四ツ前被帰候、

門殿・大野彦次郎殿入来、鶏汁ニ而飯并ニ酒杯出し、

四ツ前森川利右衛門殿ニも一刻入来ニ而候也、

四ツ過比皆々被帰候事、

一刀鏢紋所居へ重め鎌田七左衛門殿へ相頼置候処、今朝

一近思録便蒙熟読沓章・慎思録三四枚、今日中右之分修

出来候事、

業候也、

一今晚は泊ニ而夕詰島津數馬殿へ相頼置、大鐘時より出

一今晚九ツ前比いね候事、

勤いたし候、供川畑平之助外ニ永山覺十招呼置候也、

一 札記素読十枚内外・見聞雜集四五枚・写物壹枚半并十匁鉄炮数ため二拾篇計、右之通今日中修業候也、

一 今晚九ツ打直ニ寝候也、

一 今晚上村半兵衛殿入来之由也、

十二月十二日、晴、戌、

一 今朝六ツ打直ニ起、五ツ前朝出へ代合退出直ニ帰家、

一 供前晚より同人、四ツより又々、御目見稽古有之出勤、

一 九ツ時退出より御祖父様(鎌田正徳)・御親父様(鎌田正忠)御忌日ニ付墓所へ

一 参詣八ツ時分帰家、供永山覺十二而候事、

一 一八ツ後桂太七郎殿・毛利理右衛門殿入来、跡より堀四

一 郎左衛門殿も入来、大鐘時分被帰候事、

一 大鐘過より桂式部殿宅へ参鑑稽古いたし、夫より桂内

一 記殿杯外ニ六七人客人有之、飯牟禮八郎殿ニも被参、

一 四ツ時分帰家、供川畑平之助、後永山覺十二而候、飯

一 牟禮は又々此方へ入来被泊、四ツ過比寝候事、

一 今朝四ツ前飯牟禮氏一刻入来ニ而候也、

一 春秋素読三四枚并ニ鑑稽古表いつし四五篇、右之分今日中修業也、

十二月十三日、晴、亥 四ツ過より雪降、

一 今朝六ツ過起、飯牟禮氏被帰候、四ツ後より桂内記殿

一 同眞十郎殿・岡太七郎殿・同式部殿・大野藤次郎殿

一 相良源七殿・市來十左衛門殿同道ニ而、伊敷別社へ

一 参、暮前帰家、供川畑平之助也、

一 今朝四ツ前市來十左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 一近思録便蒙熟読壹章・慎思録二三枚、右之分今日中修

一 業候也、

一 今日(煤弘)は御すゝ下ヶ御祝日ニ而出勤不致候事、

一 今夜五ツ半比寝候事、

十二月十四日、晴、子、

一 今朝六ツ過起四ツより出勤八ツより帰家、供永山覺十

一 二而候也、

一 今晚は義臣伝読、島津主税殿所ニ而企有之、大鐘比よ

り参候処、未誰も出席無之夜入過野村喜八郎殿・飯牟

禮八郎殿被参、外ニは未誰も不被参候へとも説方相初、

下拙ニは明日 御目見ニ付、早朝より出勤之賦候間、一

件読候而五ツ時分帰家いたし候、供永山覺十二而候也、

一 近思録便蒙熟読一章・礼記素読十枚計・義臣伝十枚計、

今日中右之通修業候也、

一 今ばん四ツ時分寝候事、

十二月十五日、晴、丑、

一 今朝六ツ時起、同過より 御目見有之候ニ付出勤、御

太刀奏者相勤候、尤小森八左衛門殿嫡子新之丞殿奏者

受合居候間是も相勤候、右ニ付小森氏へ可参旨度々承、

八ツより参夜入五ツ半比帰家、供永山覺十・川畑平之

助、後帰りは川畑老人也、

一 留守ニ小森八左衛門殿・鎌田權右衛門殿・永山清兵衛

殿入来之由也、

一 今晚四ツ過比寝候事、

一 今日中何稽古も得不致候也、

十二月十六日、雨、寅 後晴、間々雨ふる

一 今朝六ツ半比起、四ツより講堂話ニ而出席、四ツ後帰

家、供永山覺十也、

一 七ツ過より日入比迄森川孫八郎殿入来也、

一 大鐘過小森八左衛門殿嫡子新之丞殿同道ニ而、昨日

御目見之礼ニ一刻入来也、

一 日入過より和田源太兵衛殿所へ劍術稽古へ出席、夫よ

り式夜ニ而四ツ前帰家、供永山覺十、後川畑平之助也、

一 近思録便蒙熟読壹章・礼記素読十枚計・写物半枚位并

ニ十匁鉄炮数ため百内外・劍術稽古四五篇、今日中右

通修業候也、

一 今晚四ツ半比寝候事、

十二月十七日、晴、卯間々雨、

一今朝六ツ過起、四ツ前より出勤、四後御暇ニ而退出直

ニ帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘過上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一今晚は森川孫右衛門殿宅へ有川藤左衛門殿被參候ニ付拙者ニも參候様承、暮時分より孫八郎殿被參同道いた

し參、八ツ過七ツ比ニ而も候半帰家、供永山覺十、後川畑平之助也、

一近思録便蒙熟読老章・礼記素読十枚計・慎思録六七枚写物老枚半并二十匁鉄炮数ため三四拾、右之通今日中

修業候也、

一今晚七ツ比ニ而も候半寝候也、

十二月十八日、晴、辰 大寒入、但昨夜子ノ刻

一今朝六ツ過起、四ツより出勤いたし八ツより帰家、供

永山覺十也、

但御役人限大寒入伺御機嫌有之候也、

一七ツ前より桂太七郎殿素読ニ入来、大鐘時分同道いた

し彼方へ鑓稽古ニ參五ツ前帰家、供川畑平之助也、

一春秋素読十五六枚位并二十匁鉄炮数ため二三拾・鑓稽古七八篇、今日中右通修業也、

一今日留主ニ小森新藏殿入来之由也、  
一今晚四ツ過比寝候事、

十二月十九日、晴、巳 夜入過より雨、

一今朝六ツ過起、四ツより出勤八ツ前御暇いたし帰家、  
供永山覺十二而候也、

一今晚は飯牟禮八郎殿催ニ而小幡宇門殿・同壯八郎殿・

伊東嘉兵衛殿・三嶋林兵衛殿入来、尤八郎殿外ニ岸良

彦右衛門殿入来、謡等段々承、五ツ時分より入来ニ而七ツ過ニ而も候半皆々被帰候、飯牟禮氏は被泊、七ツ

過寝候也、

一桂太七郎殿も昼より素読ニ入来、夫より被相咄皆々一所ニ被帰候也、

一今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今日は川上家流儀谷山江稽古遠馬有之段、通達承候へ

とも不参候也、

一春秋素読拾五六枚并二十匁鉄炮数ため五六篇、今日中

右之分修業也、

一今晚

(以下記述なし)

十二月廿日、曇、午、

一今朝六ツ前起、同過より朝出ニ而出勤、四ツ後御暇ニ

而帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一今朝六ツ過飯牟禮氏被帰候也、

一今晚は近思会式夜ニ而候得共、皆々差支取止ニいたし

候也、

一高崎善兵衛殿親父死去ニ而今晚葬礼之段承候ニ付、為

見立差遣玄香一抱手<sup>抱之</sup>向之候事、

一礼記素読十枚計・慎思録二枚・靖献遺言七八枚并二十

匁鉄炮数ため二三拾・立木四五拾篇、右之通今日中修

業、今晚四ツ時分寝候也、

十二月廿一日、晴、未、

一今朝六ツ過起四ツより出勤、八ツより帰家、供永山覺

十二ニ而候也、

一出勤前飯牟禮八郎殿入来、同道いたし出候也、

一八ツ後より山澤甚五右衛門殿入来、大鐘時分被帰候也、

一今晚鉄炮式夜ニ而青山善助殿入来、四ツ前被帰候也、

一慎思録壹枚并二十匁鉄炮数ため二三百位、今日中右之

分修業候也、

一今晚四ツ過比寝候事、

十二月廿二日、晴、申、

一今朝六ツ過起候、五ツ過桂太七郎殿入来、暫被語候、

四ツより小森八左衛門殿宅へ参、八左衛門殿・同嫡子

新之丞殿・飯牟禮八郎殿同道ニ而、田中源五左衛門殿

下方方廻勤ニ而今日被帰候由、谷山町迄迎ニ差越暮過

打立皆々相帰、田中氏江被相付候書役山口九十郎殿宅

へ一刻立寄、夫より小森氏江是非被相誘候付飯牟禮氏

と兩人參、左候而泊九ツ過比寢候也、

一今日中何修業も得不致候事、

一今日供川畑平之助ニ而候事、

十二月廿四日、晴、戌、

一今朝六ツ打直ニ起、五ツ時朝出へ代合退出直ニ帰家、

永山覺十二而候也、

十二月廿三日、曇、酉間々雨、  
後大雨、

一今朝六ツ時起小森氏より帰家いたし候、供永山覺十二

而候也、

一今晚は泊ニ而八ツ過より出勤、泊番相勤候、供永山覺

十二而候也、外ニ川畑平之助招呼置候事、

一今晚上村半兵衛殿入来之由也、

一八ツ後村田源右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一南村与頭森田宇兵衛寒中歳暮とし而昨日差越、今日対

面いたし南村仕置等申付置候也、

一当年は南村取納上見部下り等不願出、今日迄取納相届

大形皆済ニ相成候事、

一礼記素読十枚計・慎思録耆冊四拾枚位、外ニ九拾枚位

并ニ十匁鉄炮数ためニ拾計、今日中右通修業候也、

一今晚九ツ過寢候事、

十二月廿四日、晴、戌、

永山覺十二而候也、

一今朝四ツ前桂太七郎殿一刻入来也、

一右同四ツ前永山清兵衛殿一刻入来也、

一八ツ後日當山郷士年寄兒玉清右衛門外ニ郡見廻老人、

為寒中歳暮、役所迄參候事、

一七ツ過より池田仲太郎殿宅へ咄ニ參、平田直次郎殿・

飯牟禮八郎殿・大山宗伯殿被參居、左候而暮時分帰家、

供川畑平之助也、

但平田直次郎殿被參段承及、右ニ付池田氏へ參候事、

一今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一礼記素読十六七枚・慎思録四五枚・写物半枚、今日中

右之通修業也、

一今ばん四ツ時分寢候事、

一 今日八ツ前島津織衛殿入来ニ而候也、

一 八ツ後飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一 七ツ過西仁右衛門殿一刻入来ニ而候也、

十二月廿五日、晴、亥方より雨、

一 今朝六ツ過起候事、

一 今日は四ツより出勤、当番ニ而七ツ夕話へ代合退出直

ニ帰家、供永山覺十二而候也、

一 今日は桂内記殿・同式部殿・拙者持寄ニ而、市來清十

郎殿來春京都出立之筈ニ付餞別いたし、内記殿御宅座

元ニ而大鐘前より桂式部殿宅へ參、鐘稽古等いたし、

夫より日入時分同道ニ而内記殿方へ參、段々客人も有

之有川設樂之助殿・山下市左衛門殿被參語有之候、左

候而九ツ過帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 鐘稽古三四篇、今日中右之分修業也、

一 八ツ後鎌田權右衛門殿入来也、

一 今晚八ツ前比寢候事、

十二月廿六日、晴、子、

一 今朝六ツ過起、四ツより出勤八ツより帰家、供川畑平之助也、

一 留主ニ市來清十郎殿・鎌田甚助殿入来之由也、

一 八ツ後桂太七郎殿素読ニ入来也、

一 日入比より和田源太兵衛殿劍術稽古へ出席、夫より出

席人中夜咄いたし五ツ比帰家、外之衆は皆々跡ニ被殘

候也、

一 留主ニ堀四郎左衛門殿入来之由也、

一 今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 札記素読十枚計・春秋同十枚計并二十匁鉄炮数ため二

拾計、右之通今日中修業也、

一 今晚九ツ前比寢候也、

十二月廿七日、曇、丑八ツ前より雨、

一 今朝六ツ過起、四ツより出勤、年頭持參太刀習礼等有之、七ツ前相濟退出直ニ帰家、供永山覺十也、

一 今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 十匁鉄炮数ため三四拾、今日中右之分修業候也、

一 今晩四ツ過比寝候也、

一 今朝森川利右衛門殿一刻入来也、

十二月廿八日、雨、寅、

一 今朝六ツ過起、五ツ過より出勤、御礼日 御出座有之

九ツ前退出、夫より嶋津但馬殿所へ納戸迄、寒中見廻

ニ参、南林寺墓所へ参詣、二階堂蔀殿江先日実母死去

ニ付悔ニ参、不塩梅之由承、玄喚迄ニ而引取候、八ツ

時分帰家、供川畑平之助也、

一 八ツ後毛利理右衛門殿・森川孫八郎殿一刻入来ニ而候

也、

一 大鐘過より鎌田權右衛門殿入来、四ツ過比被帰候、上

村半兵衛殿も入来一所ニ被帰候也、

一 礼記素読四五枚、右之分修業候也、

一 今晩九ツ時分寝候事、

十二月廿九日、曇、卯 四ツ前より雨、八ツ前止

一 今朝六ツ過起、四ツより興国寺墓所・福昌寺墓所且延

寿堂へ参詣、夫より高崎五郎右衛門殿所へ先日親父病

死ニ付為悔見廻、夫より朝別江相頼置候ニ付、出勤い

たし九ツ前御暇、退出より島津織衛殿所へ為(虫喰)暮之祝

儀見廻、八ツ後帰家、供永山覺十二而候事、

一 永山清兵衛殿八ツ後一刻入来ニ而候也、

一 今晚上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一 今晩鎌田藤次郎殿入来ニ而候也、

一 慎思録三四枚、今日中右之分修業也、

一 今晩九ツ比ニ而も候半寝候也、

一 (虫喰)度何事も仕廻宜候也、

鹿兒島県史料編さん関係者

顧問

国立国会図書館  
大久保利謙

客員調査員

前早稲田大学教授  
竹内理三

東京大学  
史料編纂所所長  
小野正雄

委員

村野守次  
桃園恵真

四本健光  
田島秀隆

芳本即正  
五味克夫

桑波田興  
原口泉

館長

井之口恒雄

調査史料課

大平義行  
井上明文

田嶋みちる  
浜平公子

山下久代  
伊集院祐子

馬場登百子  
松木智子

鹿 児 島 県 史 料

鎌田正純日記 一

---

昭和63年12月1日 印刷

非 売 品

昭和64年1月21日 発行

編 集 鹿 児 島 県 歴 史 資 料 セ ン タ ー 黎 明 館

発 行 鹿 児 島 県

印刷所 合名会社 文尚堂印刷所

〒892 鹿 児 島 市 西 千 石 町 1 - 8

---